

ワンセグ

ワンセグとは	268
チャンネルの設定	269
ワンセグを見る	<ワンセグ視聴> 272
番組表・アプリの利用	274
データ放送の利用	274
テレビリンクの利用	275
ワンセグの視聴を予約する	<視聴予約> 277
ワンセグ視聴に関する各種設定	<ユーザ設定> 279



ワンセグとは

ワンセグは、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスで、映像・音声と共にデータ放送を受信することができます。また、iモードを利用して、より詳細な番組情報の取得や、クイズ番組への参加、テレビショッピングなどを気軽に楽しめます。

- ・「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
一般社団法人 デジタル放送推進協会
パソコン：<http://www.dpa.or.jp/>



ワンセグのご利用にあたって

- ・ワンセグは、テレビ放送事業者（放送局）などにより提供されるサービスです。映像、音声の受信には通信料がかかりません。なお、NHKの受信料については、NHKにお問い合わせください。
- ・データ放送領域に表示される情報は、映像・音声と共に放送波で表示される「データ放送」と、データ放送の情報から、テレビ放送事業者（放送局）などが用意したサイト（iモードサイト等を含む）に接続し表示する「データ放送サイト」の2種類があります。なお、サイトへ接続する場合は、別途iモードのご契約が必要です。また、サイトを閲覧する場合は、パケット通信料がかかります。サイトによっては、ご利用になるために情報料が必要なもの（iモード有料サイト）があります。
- ・ワンセグ視聴中に自動的にトルカを保存する場合があります。保存したトルカから詳細情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

放送波について

ワンセグは、放送サービスの1つであり、FOMAサービスとは異なる電波（放送波）を受信しています。そのため、FOMAサービスの圏外／圏内に関わらず、放送波が届かない場所や放送休止中の時間帯は受信できません。

また、地上デジタルテレビ放送サービスのエリア内であっても、次のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合があります。

- ・放送波が送信される電波塔から離れている場所
- ・山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
- ・トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所

受信状態を良くするためにには、FOMA端末を体から離したり近づけたり、場所を移動したりすることで受信状態が良くなることがあります。

■ アナログ放送終了による注意事項

アナログ停波に伴い、チャンネルの再編成が行われる場所があります。そのため、お客様自身で自動スキャンによる自動チャンネル設定の再設定（→p.269）が必要になる場合があります。また、自動チャンネル設定によるチャンネルの再設定後はチャンネルリストへの登録を必ず行ってください。

地デジチャンネルリパックの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ）
チャンネル変更コールセンター

電話番号：0120-922-303

パソコン：<http://www.digisuppo.jp/repack/>

ワンセグの初回利用時の画面表示

お買い上げ後、初めてワンセグを利用する場合、免責事項の確認画面が表示されます。了承し、**決定**を押すと、以後同様の確認画面は表示されません。

放送用保存領域とは

放送用保存領域とは、ワンセグ専用の端末内保存領域です。放送用保存領域には、データ放送の指示に従いお客様が入力された情報が、テレビ放送事業者（放送局）の設定に基づき保存されます。保存される情報には、クイズの回答結果や、会員番号、性別、年齢、職業など個人情報が含まれる場合があります。保存された情報は、お客様が再度入力することなく、データ放送サイトの閲覧時に表示されたり、テレビ放送事業者（放送局）へ送信されたりする場合があります。

放送用保存領域を消去する→p.280

別のドコモUIMカードに差し替えた場合や、ドコモUIMカードを取り付けずにワンセグを起動した場合は、放送用保存領域を初期化するかどうかの確認画面が表示されます。「①初期化する」を押し、放送用保存領域の初期化を行ってください。「②初期化しない」を押すと、放送用保存領域を使用したサービスが利用できません。

■ 放送用保存領域の読み出し時の画面表示

番組を視聴中に放送用保存領域の保存情報を利用する場合、「放送用保存領域内の情報を利用しますか？」同一系列放送局で利用した情報を含む場合があります」と表示されます。「①利用する」を押すと、以降は同一番組の視聴中に行われる保存情報の読み出しについては、画面表示による確認が行われません。また、「①利用する」を押すと、「今後確認画面表示を省略しますか？」と表示されます。「①省略する」を押すと、以降、番組が変わっても確認は行われません。

ワンセグをご利用になる前に

■ ワンセグの視聴手順

ワンセグの視聴手順は次のとおりです。

- ① **ご利用になる地域に対応したチャンネルリストを登録・設定します。** →p.269
- ② **ワンセグを起動します。** →p.272

■ ワンセグアンテナについて

ワンセグアンテナは本体に内蔵されており、FOMA端末全体がアンテナの役割をしています。よりよい条件で受信するために、FOMA端末を持ってワンセグ視聴をする場合は、手で覆う部分が最小になるようにしてください。

お知らせ

- FOMA端末の故障・修理やその他の取り扱いによって、保存内容が消失・変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。なお、FOMA端末を機種変更や故障修理する際に、端末内に保存した情報（テレビリンク、放送用保存領域に保存された情報など）は移し替えできません。
- 充電しながら長時間ワンセグを視聴すると、電池パックの寿命が短くなることがあります。

チャンネルの設定

ワンセグを視聴するには、視聴する地域で受信可能なチャンネルリストを登録する必要があります。

チャンネルリストの登録

FOMA端末に登録されている地域の一覧から選択して設定する方法（一覧から選ぶ）と、現在いる場所で受信できるチャンネルを自動的に検索して設定する方法（地域指定で検索）があります。

- 最大10件登録できます。

- 1 待受画面で▶ 「#ワンセグを使う」▶ 「⑤チャンネルリストを設定する」▶ 「①チャンネルリストを登録する」を押す

チャンネルリストの登録方法選択画面が表示されます。

2 「①一覧から選ぶ」または「②地域指定で検索」を押す

■一覧から選ぶ場合：

- ① 「①一覧から選ぶ」▶「地域を選択」▶「決定」を押す

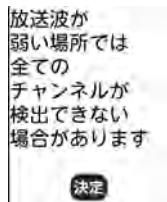
- ② 「都道府県を選択」▶「決定」▶「市町村を選択」▶「決定」を押す

地域を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- 選択した地域で受信可能な放送局が登録されます。
- 市町村を選択する必要がない場合もあります。

■地域指定で検索する場合：

- ① 「②地域指定で検索」▶「現在いる地域を選択」▶「決定」を押す



- 選択した地域のチャンネルが優先して検索されます。
- 現在いる地域の選択画面で「①指定しない」を押すと、地域を指定せずに検索できます。

- ② 「決定」を押す

チャンネル設定中の画面が表示されます。設定が終了すると、地域を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- 設定中に「決定」▶「①中断する」を押すと、設定を中断します。
- チャンネルリスト名は選択した地域名になります。ただし、「①指定しない」を押したときには、設定日時により自動設定されます。

2014年10月24日14時5分に設定したときは「14/10/24_14:05」となります。

- すでに登録したチャンネルリストと同じ名前の地域を地域指定で検索すると、検索されたチャンネルが違っていても同じチャンネルリスト名で登録されます。必要に応じてチャンネルリスト名を変更してください。

3 「①登録する」を押す

チャンネルリストを設定した旨のメッセージが表示されます。「決定」を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- チャンネルリストを更新したときは、「①更新する」を押します。
- すでにチャンネルリストが設定されている場合は、視聴用に設定するかどうかの確認画面が表示されます。「①設定する」を押すと、チャンネルリストに設定されます。「②終了する」を押すと、チャンネルリストには設定せずに登録だけします。

お知らせ

- ワンセグ視聴画面から設定する場合は、「④チャンネルリストの設定」▶「①チャンネルリストを登録」を押します。
- 「一覧から選ぶ」を選択しても、視聴する場所によっては設定したチャンネルが視聴できないことがあります。その場合は、「地域指定で検索」を選択して設定を行ってください。
- 「地域指定で検索」でチャンネルを検索するには約60秒かかります。放送局の数や放送電波の状態によってはさらに時間がかかる場合があります。
- 「地域指定で検索」は地上デジタルテレビ放送サービスのエリア内で行ってください。
- パソコンや液晶テレビなどノイズの多い機器の近くで「地域指定で検索」でチャンネルを検索すると、時間がかかる場合があります。

○ 利用するチャンネルリストの設定

場所を移動したときなどに、その地域のチャンネルリストに切り替えます。

1 待受画面で「④ワンセグを使う」▶「⑤チャンネルリストを設定する」▶「②視聴するチャンネルリストを選ぶ」を押す

視聴するチャンネルリストの選択画面が表示されます。

2 チャンネルリストを選択▶「決定」を押す

チャンネルリストを設定した旨のメッセージが表示されます。「決定」を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 設定したチャンネルリストの□が☑に変わります。

お知らせ

- ワンセグ視聴画面から設定する場合は、 「[6]チャンネルリストの設定」▶「[2]チャンネルリストを選ぶ」を押します。
- チャンネルリストが1件しか登録されていない場合は、自動的に利用するチャンネルリストに設定されます。

● チャンネルリスト名の変更

チャンネルリスト名の変更をします。

- 待受画面で 「[#]ワンセグを使う」▶「[5]チャンネルリストを設定する」▶「[3]チャンネルリストを編集する」を押す
編集するチャンネルリストの選択画面が表示されます。

2 変更するチャンネルリストを選択

- ▶**決定**▶「[1]チャンネルリスト名変更」▶チャンネルリスト名を入力する
・全角10文字、半角20文字以内で入力します。

3 決定を押す

チャンネルリスト名を変更した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと編集するチャンネルリストの選択画面に戻ります。

● チャンネルリストの更新

登録済みのチャンネルリストを更新します。

- 待受画面で 「[#]ワンセグを使う」▶「[5]チャンネルリストを設定する」▶「[3]チャンネルリストを編集する」を押す
編集するチャンネルリストの選択画面が表示されます。

2 更新するチャンネルリストを選択

- ▶**決定**▶「[3]登録チャンネル表示」を押す

チャンネル番号一覧画面が表示されます。

- 「[3]チャンネルリストを更新」▶「[1]一覧から選ぶ」または「[2]地域指定で更新」を押す

- 以降の操作は「チャンネルリストの登録」操作2以降をご覧ください。→p.270

● チャンネルリストの削除

チャンネルリストを削除します。

- 待受画面で 「[#]ワンセグを使う」▶「[5]チャンネルリストを設定する」▶「[3]チャンネルリストを編集する」を押す
編集するチャンネルリストの選択画面が表示されます。

2 削除するチャンネルリストを選択

- ▶**決定**▶「[2]チャンネルリストを削除」▶「[1]選択1件」を押す
チャンネルリストを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
- 全件削除する場合：**決定**▶「[2]チャンネルリストを削除」▶「[2]全件」▶端末暗証番号を入力▶**決定**を押す

3 「[1]削除する」を押す

- 削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと編集するチャンネルリストの選択画面に戻ります。
- チャンネルリストがなくなった場合は、登録がない旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

● チャンネル一覧の表示・編集

放送局情報の詳細表示やリモコン番号の変更、チャンネルの削除をします。

〈例〉放送局情報の詳細を表示する

- 待受画面で 「[#]ワンセグを使う」▶「[5]チャンネルリストを設定する」▶「[3]チャンネルリストを編集する」を押す

- 編集するチャンネルリストの選択画面が表示されます。

2 編集するチャンネルリストを選択 ▶決定▶「③登録チャンネル表示」を押す

チャンネル番号一覧画面が表示されます。

3 チャンネルを選択▶電話帳を押す 放送局情報詳細画面が表示されます。電話帳を押すと、チャンネル番号一覧画面に戻ります。

■ リモコン番号を変更する場合 :

① チャンネルを選択▶②決定▶「①リモコン番号を変更」を押す

② 入れ替え先のチャンネルを選択▶決定▶「①入替える」を押す

リモコン番号を入れ替えた旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとチャンネル番号一覧画面に戻ります。

■ チャンネルを削除する場合 : チャンネルを選択▶②電話帳を押す▶「②チャンネルを削除」

▶「①削除する」を押す

チャンネルを削除了した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとチャンネル番号一覧画面に戻ります。

- ・チャンネルが1件だけ登録されているチャンネルリストからはチャンネルを削除できません。

- ・チャンネルリストが未登録の場合は、登録方法の選択画面が表示されます。登録のしかたは「チャンネルリストの登録」の操作2以降をご覧ください(→p.270)。登録後に、ワンセグ視聴が起動します。

お知らせ

- ・次の方法でもワンセグ視聴を起動できます。
 - 視聴予約→p.277
 - 番組表 i アプリ、メール、メッセージR/F、i チャネル、サイトやホームページなどに表示されているワンセグ視聴情報などを選択する (Media To) →p.234
 - 視聴中に各種操作を行ったとき、確認画面の表示を省略するかどうかの確認画面が表示される場合があります。「①省略する」を押すと、以後、確認画面は表示されなくなり、確認なしにデータ放送やデータ放送サイトの情報が更新されるなどでパケット通信料がかかる場合があります。省略した確認画面の再表示(→p.280)、各種設定リセットの基本設定(→p.140)、データ一括削除(→p.141)、ドコモUIMカードの差し替えのいずれかを行うと、再度表示されるようになります。
 - 視聴中に電話がかかってきたり、目覚ましや予定の通知の時刻になったりしたときは、視聴が中断されます。機能を終了すると、視聴が再開されます。
 - 選局中に放送圏外になった場合などは映像、データ放送ともに黒い画面が表示されます。
 - 地形などが放送電波の状態に影響するために、場所によって受信できないチャンネルがあります。チャンネルリストを更新したり、「地域指定で検索」でチャンネルを検索すると、他のチャンネルが受信できることがあります。→p.269
 - 放送電波の状態などにより、次のことが起きる場合があります。
 - 音声が途切れれる
 - データ放送が操作できない
 - 映像にブロック状のノイズが入る、または停止する
 - ワンセグ視聴の起動時やチャンネルを切り替えたときは、視聴できるまでに少し時間がかかります。
 - 視聴予約の終了時間になると、視聴終了の確認画面が表示されます。「①終了する」を押すか、そのまま約30秒間何も操作しないと、ワンセグ視聴は終了します。
 - ワンセグ視聴中は、操作確認音が鳴りません。
 - ワンセグ視聴中にFOMA端末を閉じるとワンセグ視聴は終了します。

○ 1 ワンセグを見る

ワンセグを視聴します。〈ワンセグ視聴〉

- ・オートローンチ設定を「切替える」に設定しているときは、ワンセグ視聴を起動後、FOMA端末を右または左に90度傾けると横画面で視聴できます。→p.35

1 待受画面で①電話帳を1秒以上押す

初回起動時は、免責事項の確認画面が表示されます。了承し、決定を押すと、視聴画面が表示されます。

- ・2回目以降に起動したときは、前回視聴したチャンネルが表示されます。

ワンセグ視聴画面の見かた



<縦画面（映像+字幕+データ放送）>



<横画面（映像+字幕）>

① 放送局名／番組名

選局中は放送局名が、選局が終了すると番組名が表示されます。

視聴中に番組が放送休止になった場合は、「放送休止中」と表示されます。

② ワンセグ受信の状態



③ 音量

⑧: +/−で音量調節可（横画面では表示されませんが操作可）

🔊+数字: 音量

🔇: 音量に関わらず音声出力不可

④ ブラウザ機能の状態

DATA: データ放送またはデータ放送サイトで①～⑨、🔇、#[#]で項目選択可（操作可能な場合に表示）

⑤ 現在選局されているリモコン番号

⑥ 映像

音量調節時には音量バーが約3秒間表示されます。

映像上部に、#[#]と放送局からのメッセージが表示されることがあります。

⑦ 字幕

番組に字幕情報がある場合に表示できます。字幕情報がない場合は何も表示されません。

字幕を表示するには、#[#]を押して視聴画面を切り替えます。

⑧ データ放送またはデータ放送サイト

- 縦画面（映像+データ放送）では、⑦、⑧の表示領域にデータ放送またはデータ放送サイトが表示されます。
- 縦画面（映像+字幕）では、⑦、⑧の表示領域に字幕が表示されます。
- 縦画面（データ放送）では、データ放送またはデータ放送サイトしか表示されません。
- 横画面の①、②、③、⑤の表示は、視聴画面を切り替えたときやボタン操作をしたときに一時的に表示されます。

ワンセグ視聴中の操作

視聴中の基本的な操作は次のとおりです。

- データ放送、データ放送サイトの操作→p.274

■ 音量調節する場合：+/-を押す

- データ放送の表示がないときは、縦画面で#[#]、横画面で#[#]を押しても操作できます。
- 1秒以上押すと、連続して音量を大きくしたり、消音にしたりします。

■ ワンタッチ選局する場合：①～⑨、🔇、#[#]、①～⑨、#[#]を押す

- データ放送でボタン操作が割り当てられている場合、データ放送の項目を選択する場合があります。
- 🔇は10ch、①～⑨は11ch、#[#]は12ch、13ch以降は、サブメニューの「④チャンネルを変える」から選択できます。

■ 視聴画面を切り替える場合：○を押す

- 画面は次のように切り替わります。
縦画面のとき：（映像+データ放送）→（映像+字幕+データ放送）→（映像+字幕）→（データ放送）
横画面のとき：（映像）→（映像+字幕）
ただし、オートローテーション設定（→p.35）が「切替えない」のときは、縦画面の各画面→横画面（FOMA端末を左に傾けた状態）の各画面→横画面（FOMA端末を右に傾けた状態）の各画面の順に切り替わります。

■ 前後のチャンネルを選択する場合：縦画面で#[#]／横画面で#[#]を押す

■ 受信可能な前後の周波数をサーチする場合：縦画面で (1秒以上) / 横画面で (1秒以上) を押す

- ・場所を移動したときなどにチャンネルサーチを行うと、登録されていない放送局が受信できる場合があります。受信できないときは、視聴中のチャンネルに戻ります。受信できた放送局は、チャンネルに追加登録できます。なお、チャンネルサーチは周波数順に検索するため、リモコン番号の順番どおりに検索されない場合があります。

■ 視聴を終了する場合： 「①終了する」を押す

ワンセグ視聴中の便利な操作

視聴中に、番組情報の確認やボタン操作の確認などをします。

■ 視聴中のチャンネルを追加登録する場合：

- 「⑧チャンネル追加登録」 リモコン番号を選択 「決定」を押す

- ・登録した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと視聴画面に戻ります。
- ・すでに登録されているリモコン番号を選択した場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。
- ・最大52件登録できます。

■ チャンネルを変える場合： 「④チャンネルを変える」 チャンネルを選択 「決定」を押す

■ 番組情報を確認する場合： 「③番組情報を見る」を押す

- ・番組情報、番組説明、放送局名、音声／字幕情報が確認できます。ただし、設定されていなかったり読み込めなかつたりすると、表示されない情報があります。

■ ボタン操作を確認する場合： 「②ガイドを見る」を押す

■ サービスを切り替える場合： 「⑦ワンセグの設定」 「④サービス切替え」 「①1stサービス」～「③3rdサービス」のいずれかを押す

- ・同じチャンネル内に別の番組（サービス）がある場合に操作できます。



番組表 i アプリの利用

番組表 i アプリを利用して、番組を選択してワンセグ視聴を起動したり、視聴予約したりできます。

- ・お買い上げ時には番組表 i アプリとして「Gガイド番組表」が登録されています。→p.289
- ・初めて番組表 i アプリを利用するときは、初期設定が必要です。
- ・番組表 i アプリは、i アプリの起動ソフト設定の「番組表ボタン」で設定できます。番組表 i アプリをダウンロードして番組表ボタンに設定すると、ダウンロードした番組表 i アプリが起動します。→p.286

1 待受画面で 「①ワンセグを使う」 「②番組表を見る」を押す

番組表 i アプリが起動します。

- ・番組表 i アプリを終了するには、それぞれの i アプリごとに設定されている方法で操作してください。

お知らせ

- ・ワンセグ視聴画面から操作する場合は、 「①番組表を見る」を押します。



データ放送の利用

ワンセグでは、映像・音声に加えてデータ放送を利用できます。番組と連動したサイトなど、静止画や動画を含むさまざまな情報を利用できます。

- ・データ放送とデータ放送サイトについては、「ワンセグのご利用にあたって」をご覧ください。→p.268
- ・横画面ではデータ放送を表示できません。

1 ワンセグ視聴画面でデータ放送表示のある画面を表示

- ・視聴画面の切り替えかた→p.273

2 を押して項目を選択 「決定」を押す

選択したページに移動します。

- ・選択した項目によっては、データ放送サイトや i モードサイトに接続する、画像を取得する、他の機能を起動するなどの確認画面が表示されます。
- ・ i モードサイトの操作→p.220

■ 前のページに戻る場合：戻る(戻る)を押す

- 表示されているコンテンツによっては、先頭のページに戻るなどの動作になる場合があります。

■ データ放送サイトの前のページに戻るまたは次のページに進む場合：△▶「⑨

データ放送▶「①前ページへ戻る」または「②次ページへ進む」を押す

- キヤッショウ(→p.221)に記録されていないときは操作できません。
- 縦画面(データ放送)では□□を押しても操作できます。

■ データ放送サイトの現在のページを再度読み込む場合：△▶「⑨データ放送」▶「③再読み込み」を押す

■ データ放送サイトからデータ放送に戻る場合：△▶「⑨データ放送」▶「④データ放送に戻る」を押す

■ 証明書詳細を表示する場合：△▶「⑨

データ放送▶「⑤証明書詳細表示」を押す

- SSL/TLSページ表示中に操作できます。

お知らせ

- SSL/TLSとは、認証／暗号技術を使用して安全にデータ通信を行う方式のことです。SSL/TLSページではデータを暗号化して送受信することにより、通信途中での盗聴、なりすましや書き換えを防止し、クレジットカード番号や住所などお客様の個人情報をより安全にやり取りできるようにしています。
- 放送用保存領域の空きが足りないときは、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きする場合は、画面の指示に従って上書きを行ってください。
- データ放送利用中もワンセグの音声は流れます。iモードサイトに接続するとワンセグの音声は中断されます。



テレビリンクの利用

データ放送によっては、サイトやメモ情報をテレビリンクに登録できます。テレビリンクに登録しておくと、直接目的のサイトやメモ情報を表示できます。

Q テレビリンクの登録

データ放送表示中にテレビリンクに登録可能な項目を選択して登録します。

- 最大50件登録できます。

1 データ放送表示中にテレビリンク登録可能な項目を選択▶決定を押す

テレビリンクを登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①登録する」▶フォルダを選択

▶決定を押す

テレビリンクを登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとデータ放送画面に戻ります。

- 同じURLやメモ情報を登録しようすると、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

お知らせ

- 最大登録件数を超える場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。登録するときは、画面の指示に従ってテレビリンクを上書きしてください。

Q テレビリンクの表示

登録したテレビリンクの表示や他のフォルダへの移動などをします。

〈例〉テレビリンクを表示する

1 待受画面で△▶「⑨ワンセグを使う」▶「④テレビリンクを見る」を押す

テレビリンク
△ フォルダ1
△ フォルダ2
□ フォルダ3
□ フォルダ4
□ フォルダ5

- マークの意味は次のとおりです。
 - : テレビリンクが登録されているフォルダ
 - : テレビリンクが登録されていないフォルダ

2 フォルダを選択▶決定を押す

テレビリンク一覧が表示されます。

- マークの意味は次のとおりです。
 - : データ放送サイトへのリンク
 - : iモードサイトへのリンク
 - : メモ情報

3 表示するテレビリンクを選択▶決定を押す

データ放送サイトやiモードサイトへのリンクを選択すると、接続するかどうかの確認画面が表示されます。

- メモ情報を選択した場合には、メモ情報の内容が表示されます。このとき操作4は不要です。

■ 詳細情報を見る場合：詳細情報を表示するテレビリンクを選択▶[1]詳細情報を見る」を押す

タイトル、URL、概要、種別、有効期限が表示されます。**決定**を押すとテレビリンク一覧に戻ります。

■ 他のフォルダに移動する場合：移動するテレビリンクを選択▶[3]フォルダへ移動」▶移動先のフォルダを選択

▶決定を押す

テレビリンクを移動した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとテレビリンク一覧に戻ります。

- フォルダ内のテレビリンクがなくなった場合は、登録がない旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと操作1の画面に戻ります。

4 「①接続する」または「①接続して表示」を押す

データ放送サイトまたはiモードサイトに接続されます。

お知らせ

- ワンセグ視聴画面から表示する場合は、**⑤**「⑤テレビリンクを見る」を押します。このとき、テレビリンクを表示するとワンセグ視聴が中断され、データ放送サイトやiモードサイトに接続するとワンセグ視聴は終了します。

- テレビリンクからデータ放送サイトを表示した場合のサブメニューは、次のようになります。
 - [1]番組表を見る**: 番組表アプリを起動します。
 - [2]テレビリンクを見る**: 登録したテレビリンクを表示します。
 - [3]表示・効果設定**: 画像表示・効果音を設定します。→p.280
 - [4]データ放送**: データ放送に関する操作をします。→p.274
- データ放送、データ放送サイトによっては、サイトを表示したときに自動的にテレビリンクリスト表示の確認画面が表示されます。

○ テレビリンクの削除

テレビリンクを削除します。

1 待受画面で[1]「#ワンセグを使う」▶[4]「④テレビリンクを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選択▶[1]「④テレビリンクを見る」を押す▶[2]「②削除する」▶[1]「①選択1件」を押す

テレビリンクを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ フォルダ内のテレビリンクをすべて削除する場合：フォルダを選択▶[1]「①フォルダ内削除」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

■ すべて削除する場合：[1]「②全て削除」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

3 「①削除する」を押す

削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとテレビリンク一覧に戻ります。

○ テレビリンクのフォルダ名の変更

テレビリンクのフォルダ名を変更します。

1 待受画面で[1]「#ワンセグを使う」▶[4]「④テレビリンクを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2 変更するフォルダを選択▶[メニュー]▶「③フォルダ名変更」▶フォルダ名を入力する

- ・全角7文字、半角14文字以内で入力します。

3 決定を押す
フォルダ名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ一覧に戻ります。

○ワンセグの視聴を予約する

予約した日時の1分前にワンセグ視聴の起動をお知らせします。(視聴予約)

- ・予約は、最大100件登録できますが、最大登録件数はスケジュール帳の登録件数により変わります。→p.504
- ・番組表 i アプリや、サイトやメールなどに表示されているチャンネルなどの情報を使って予約することもできます。その場合、開始日時、終了日時、チャンネル、番組名があらかじめ入力された状態で予約登録の画面が表示されることがあります。

○視聴予約の登録

視聴予約を登録します。

1 待受画面で[メニュー]▶「#ワンセグを使う」▶「③予約を登録・参照する」▶「②視聴予約を登録する」を押す
視聴予約の入力画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① **開始日時**：視聴を開始する日時を入力します。
- ② **終了日時**：視聴を終了する日時を入力します。
- ③ **チャンネル**：視聴するチャンネルをチャンネル一覧から選択します。
- ④ **番組名**：視聴する番組名を入力します。
- ⑤ **開始通知**：視聴開始時刻の1分前に通知画面を表示するかどうかを設定します。
- ⑥ **通知音**：開始通知が表示されるときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
- ⑦ **繰り返し**：視聴予約の繰り返し動作を設定します。

2 「①開始日時」～「⑦繰り返し」のいずれかを押す

- **「①開始日時」を設定する場合**：日付を入力▶時刻を入力▶決定を押す
 - ・時刻は24時間制で入力します。
 - ・月、日、時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

■ 「②終了日時」を設定する場合：「①設定する」または「②設定しない」を押す

- ・「①設定する」を押したときは、日付、時刻を入力して決定を押します。
- ・日付、時刻の入力方法は「開始日時」と同様です。

■ 「③チャンネル」を設定する場合：視聴するチャンネルを選択▶決定を押す

■ 「④番組名」を設定する場合：番組名を入力▶決定を押す

- ・全角100文字、半角200文字以内で入力します。

■ 「⑤開始通知」を設定する場合：「①通知する」または「②通知しない」を押す

■ 「⑥通知音」を設定する場合：「①鳴らす」または「②鳴らさない」を押す

■ 「⑦繰り返し」を設定する場合：「①毎日繰り返す」～「③繰り返さない」のいずれかを押す

- ・「②曜日を指定する」を押したときは、曜日選択画面で曜日を選択して○を押します。
 - **決定**：曜日を選択／解除します。
 - **○**：すべての曜日を選択／解除します。

○を押す

視聴予約を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- ・登録済みの予約の開始時間と重複する時間を登録すると、登録するかどうかの確認画面が表示されます。「①登録する」を押すと、視聴予約を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「①登録する」を押す

視聴予約を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 開始通知を「あり」にして登録すると待受画面に(目覚ましも設定しているときは)が表示されます。

FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに(目覚ましも設定しているときは)が表示されます。

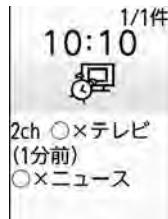
お知らせ

- チャンネルリストが設定されていない場合は、予約はできません。
- 視聴予約の保存領域の空きが足りないときはや最大登録件数を超えるときは、不要な予約を削除してから登録する旨のメッセージが表示されます。登録する場合は不要な予約を削除してください。→p.279

ワンセグ

5 視聴予約の日時になると

開始通知を「通知する」に設定した場合は、予約日時の1分前に登録した予約内容が表示されます。通知音を「鳴らす」に設定した場合は、電話着信音量で設定した音量で通知音が鳴り、ランプが青色で点滅します。



- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに予約内容が表示されます。
- ①と②と③以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると通知音が止まり、ワンセグ起動確認画面が表示されます。視聴を開始する場合は「①起動する」を押します。

- 同じ日時に視聴予約や予定を登録しているときは、登録した日時が新しいものが表示されます。ワンセグ起動確認画面で「②起動しない」を押した後の通知画面で④を押すと、他の視聴予約、予定の画面を表示できます。開始通知を「通知しない」に設定した場合は、開始時間にワンセグ視聴が起動できません。
- ・視聴中の操作→p.273

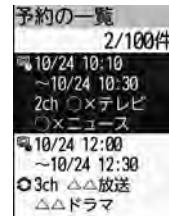
お知らせ

- 通話中に指定した日時になると、通知音ではなく警告音が鳴り開始通知画面が表示されます。開始通知画面で決定を押すと起動確認画面が表示されますが、「①起動する」を押しても通話中のため起動できません。通話を終了するとワンセグ視聴が起動します。

6 視聴予約の確認・編集

視聴予約の確認や編集をします。

1 待受画面で①「#ワンセグを使う」▶③「③予約を登録・参照する」▶④「④予約の一覧を見る」を押す



- マークの意味は次のとおりです。
●: 視聴予約
○: 繰り返し設定あり
↔: 開始時間から終了時間までが24時間以上の予約
- 開始日時の過ぎた予約は、番組名の前に「済」と表示されます。

2 確認する視聴予約を選択▶決定を押す

視聴予約詳細画面が表示されます。

- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

■ 予約を編集する場合：編集する視聴予約を選択▶②「②編集する」を押す

- 以降の操作は「視聴予約の登録」操作2以降をご覧ください。→p.277

● 視聴予約の削除

視聴予約の削除をします。

- 1 待受画面で  「#ワンセグを使う」▶「③予約を登録・参照する」▶「①予約の一覧を見る」を押す
予約一覧が表示されます。
- 2 削除する視聴予約を選択  「③削除する」を押す
削除する予約の選択画面が表示されます。
- 3 「①選択1件」を押す
予約を削除するかどうかの確認画面が表示されます。
 - 過去の予約を削除する場合：「②過去の予約」を押す
 - 予約を全件削除する場合：「③全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す
- 4 「①削除する」を押す
予約を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと視聴予約一覧に戻ります。



ワンセグ視聴に関する各種設定

ワンセグ視聴に関する各種設定をします。(ユーザ設定)

● 字幕の言語の設定

ワンセグ視聴時の字幕の言語を設定します。

- 1 待受画面で  「#ワンセグを使う」▶「⑥ワンセグを設定する」▶「①字幕の言語を設定する」を押す
字幕の言語の選択画面が表示されます。
- 2 「①第一言語」または「②第二言語」を押す
字幕の言語を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・ ワンセグ視聴画面から設定するときは、 「⑦ワンセグの設定」▶「①字幕言語の設定」を押します。

● ワンセグの音声の設定

ワンセグ視聴時の音声を設定します。

- 1 待受画面で  「#ワンセグを使う」▶「⑥ワンセグを設定する」▶「②音声を設定する」を押す
音声の設定画面が表示されます。
- 2 「①音声」を押す
ワンセグの音声選択画面が表示されます。
- 3 「①第一音声」または「②第二音声」を押す
音声の設定画面に戻ります。
- 4 「②主音声・副音声」を押す
主音声・副音声の選択画面が表示されます。
- 5 「①主音声」～「③主音声+副音声」のいずれかを押す
音声の設定画面に戻ります。
- 6  を押す
ワンセグの音声を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・ ワンセグ視聴画面から設定するときは、 「⑦ワンセグの設定」▶「②音声の設定」を押します。

② 画像表示・効果音の設定

データ放送サイトの画像の表示や効果音の再生、アニメーションの表示を設定します。

- 1 待受画面でメニュー▶「[#]ワンセグを使う」▶「[6]ワンセグを設定する」▶「[3]データ放送を設定する」▶「[1]画像の表示を設定する」を押す

画像・照明の設定画面が表示されます。

- 以降の操作は「画像表示・照明設定」の操作2以降をご覧ください。→p.236
- 設定できる項目は、「画像」「効果音設定」「アニメーション」のみです。

お知らせ

- ワンセグ視聴画面から設定するときは、メニュー▶「[7]ワンセグの設定」▶「[3]表示・効果設定」を押します。

③ 放送用保存領域の削除

放送用保存領域を削除します。

ワンセグ

- 1 待受画面でメニュー▶「[#]ワンセグを使う」▶「[6]ワンセグを設定する」▶「[3]データ放送を設定する」▶「[2]放送用保存領域の一覧を見る」を押す
- 放送用保存領域一覧が表示されます。
- 個別事業者の保存領域がある場合は、放送事業者を選択して決定を押すと、個別事業者保存領域一覧が表示されます。

- 2 削除する放送用保存領域または個別事業者保存領域を選択▶メニュー▶「[1]1件削除する」を押す

削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 全件削除する場合：メニュー▶「[2]全件削除する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

④ 「[1]削除する」を押す

放送用保存領域を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと放送用保存領域一覧に戻ります。

- 放送用保存領域がなくなった場合は、放送用保存領域がない旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

⑤ 省略した確認画面の再表示

データ放送の確認画面（iモードサイトに接続する、ダウンロードを開始する、他の機能を起動するなど）で「省略する」を選択した場合に、再び確認画面を表示させるよう設定します。

- 1 待受画面でメニュー▶「[#]ワンセグを使う」▶「[6]ワンセグを設定する」▶「[3]データ放送を設定する」▶「[3]確認画面の表示を設定する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

確認画面を表示するよう戻すかどうかの確認画面が表示されます。

⑥ 「[1]戻す」を押す

確認画面を表示するよう戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

i アプリ

i アプリとは	282
i アプリをダウンロードする	282
i アプリを起動する	284
i アプリを自動起動する	290
サイトやメールから i アプリを起動する	<連携起動> 291
i アプリ待受画面を操作する	<i アプリ待受画面> 291
i アプリの管理	293
i アプリからさまざまな機能を利用する	295



i アプリとは

- i アプリとは、i モード対応端末用のソフトです。
- i モードサイトからさまざまなソフトをダウンロードすれば、自動的に料金や天気情報などを更新したり、ゲームを楽しんだりすることができます。音声読み上げに対応している i アプリは音声読み上げが可能です。
- 海外でご利用の場合は、国内でのパケット通信料と異なります。→p.422
- i アプリの詳細についてはドコモのホームページをご覧ください。

お知らせ

- i アプリまたは i アプリDXにより写真、ビデオが保存される場合は、それぞれ写真・画像一覧の「i モード」アルバム、ビデオ・音声一覧の「i モード」アルバム、追加したアルバム、または i アプリ内に保存されます。
- i アプリDXにより着信音が保存される場合はメロディー一覧の「i モード」フォルダまたは i アプリ内に保存されます。
- i アプリに関する登録商標を表示できます。
待受画面で 「⑧ i アプリを使う」▶ 「④ i アプリについて」を押す

i
ア
プリ

i アプリをダウンロードする

サイトから i アプリをダウンロードしてFOMA端末に保存します。

- 保存できる i アプリのサイズは1件あたり最大1Mバイトです。
- i アプリとメール連動型 i アプリを合わせて最大100件保存できます。メール連動型 i アプリは最大3件保存できます。→p.504

1 i アプリのあるサイトを表示し、ダウンロードする i アプリを選択▶決定を押す

ダウンロード中画面が表示されます。ダウンロードが完了すると、ダウンロードが完了した旨のメッセージが表示されます。

- ダウンロード中に決定を押すと、ダウンロードを終了するかどうかの確認画面が表示されます。終了するときは「①終了する」を押します。

- ダウンロードが中断されたときは、再開するかどうかの確認画面が表示される場合があります。「①再開する」を押すと、ダウンロードを再開し、「②再開しない」を押すと、部分保存できる場合は部分保存するかどうかの確認画面が表示されます。部分保存できない場合は、それまでダウンロードしたデータは削除されます。部分保存した i アプリは、ソフト一覧から残りをダウンロードできます。→ p.284「i アプリを起動する」操作2

■ 携帯電話の情報やmicroSDカードを利用する i アプリをダウンロードするとき

ダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。ダウンロードする場合は「①ダウンロードする」を押します。

- ガイド行に「ガイド」と表示された場合に を押すと、その i アプリが利用するデータの詳細を確認できます。

■ 選択した i アプリがすでにダウンロードされているとき

「ダウンロード済みです」と表示されます。決定を押すとサイト表示に戻ります。

- i アプリが更新されているときは、最新にするかどうかの確認画面が表示されます。最新にする場合は「①最新にする」を押します。

■ 選択した i アプリがすでに異なるドコモUIMカードでダウンロードされているとき

上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きする場合は「①上書きする」を押します。

2 決定を押すまたは約5秒後にダウンロードしたソフトを今すぐ使用するかどうかの確認画面が表示される

■ ソフトの動作を設定する画面が表示されたとき：

- i アプリが対応していない項目は設定できません。
- 各設定について→p.285、p.286、p.291

① 「①待受画面」～「④番組表ボタン」のいずれかを押す

- ・「①待受画面」▶「①設定する」または「②設定しない」を押す
- ・「②通信を設定」▶「①許可する」または「②許可しない」を押す
- ・「③位置情報の利用」▶「①利用する」または「②利用しない」を押す
- ・「④番組表ボタン」▶「①設定する」または「②設定しない」を押す

②  を押す

設定を完了した旨のメッセージが表示されます。

- ・待受画面を「①設定する」に設定した場合は設定の確認画面が表示されます。「①設定する」を押すと待受画面に設定され、テロップ表示設定のテロップ表示が「表示する」の場合はテロップ表示が解除されます。

③ **決定** を押すまたは約5秒後にダウンロードしたソフトを今すぐ使用するかどうかの確認画面が表示される

3 「②使用しない」を押す

サイト表示に戻ります。

■ ダウンロードした i アプリをすぐに起動する場合：「①使用する」を押す

お知らせ

- ・ i アプリによっては、ダウンロード後、保存されていなくともすぐに起動するものがあります。
- ・ 縦横のサイズが330×240（ドット）、または縦のサイズが660（ドット）の i アプリ待受画面に対応している i アプリは、ダウンロードできません。
- ・ 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な i アプリを削除するかどうかの確認画面が表示されます。 i アプリを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の i アプリを削除してください。

メール連動型 i アプリのダウンロードについて

メール連動型 i アプリをダウンロードすると、受信／送信／未送信メールのフォルダ一覧にメール連動型 i アプリ用のフォルダが自動的に作成されます。フォルダ名はダウンロードしたメール連動型 i アプリ名に設定され、変更できません。

- ・ 最大保存件数を超えるときは、メールフォルダ利用ソフトがいっぱいのため削除してから保存するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従ってメール連動型 i アプリ用のフォルダを削除してください。
- ・ 同じメールフォルダを利用するメール連動型 i アプリが、すでにFOMA端末に保存されている場合は、ダウンロードできません。

お知らせ

- ・ メール連動型 i アプリ用のフォルダのみが残っているときに、そのフォルダを利用するメール連動型 i アプリを再ダウンロードしようとすると、メールフォルダを利用するかどうかの確認画面が表示されます。利用しない場合は、「②利用しない」▶「①新規作成する」を押すとダウンロードされます。
- ・ ダウンロードするメール連動型 i アプリに対応したメールがすでにFOMA端末に保存されている場合、ダウンロード時に自動的に作成されたフォルダにメールを移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「①移動する」を押します。



i アプリを起動する

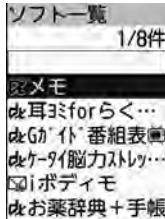
保存されている i アプリを起動します。

1 待受画面で [■] を1秒以上押す

<ソフト一覧>



アイコン表示



リスト表示

- ・ソフト一覧の表示を切り替えられます。
→p.285
- ・マークの意味は次のとおりです。

マーク	説明
	メール連動型 i アプリ
	i アプリDX
	i アプリ
	i アプリ待受画面に設定可
	i アプリ待受画面に設定中
	自動起動設定中
	部分保存した i アプリ
	ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可
	IP（情報サービス提供者）によって停止状態
	SSLページからダウンロードした i アプリ
	GPS対応 i アプリ
	番組表ボタンに設定可
	番組表ボタンに設定中
	「i モードで探す」を選択して 決定 ▶ 「[1]接続する」を押すと、i モードサイトから i アプリを探せます。→p.282

2 起動する i アプリを選択▶**決定**を押す

i アプリが起動します。

- ・ i アプリによっては、初回起動時に携帯電話の情報やmicroSDカードを利用する旨のメッセージが表示されます。「[1]起動する」を押すと、以降はメッセージが表示されなくなります。
- ・ 部分保存した i アプリを選択して **決定**を押すと、残りを取得するかどうかの確認画面が表示されます。「[1]取得する」を押すと残りを取得して起動できますが、取得できないときは、部分保存した i アプリは削除される場合があります。
- ・ i アプリを終了するには、 i アプリごとに設定されている方法で操作を行ってください。➡を押し「[1]終了する」を押しても終了できます。

お知らせ

- ・ i アプリによって表示領域は異なります。
- ・ i アプリの音量は調整できます。ただし、音が鳴らない i アプリもあります。→p.109
- ・ i アプリで利用する画像（i アプリからカメラ撮影した画像や i アプリの赤外線通信機能によって取得した画像）やお客様が入力したデータなどは、インターネットを経由してサーバーに送信される可能性があります。
- ・ 部分保存した i アプリは、ソフト詳細情報の表示、削除はできます。
- ・ microSDカードを利用する i アプリは、 i アプリからmicroSDカードにデータを保存できます。microSDカードに保存したデータは、他機種で利用できない場合があります。microSDカードを利用する i アプリは、「microSDカードの i アプリのデータの表示」で確認できます。→p.357
- ・ 次のような場合、 i アプリは中断されることがあります。動作中の機能が終了すると i アプリは再開しますが、 i アプリによっては、中断したときの状態に戻らない場合があります。
 - 電話がかかってきたとき
 - 開閉ロックが起動したとき
 - 電池残量がなくなったとき
 - ワンセグの視聴予約や目覚まし、予定の通知の時刻になったとき
 - ワンタッチブザーを鳴らしたとき
- ・ 窓外にいる場合や携帯電話の情報が使用できない場合、 i アプリによっては起動しないことや、正常に動作しないことがあります。

- ・ i アプリによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存された i アプリにアクセスし、直接使用停止状態にすることがあります。その場合はその i アプリの起動、待受画面設定、最新にするなどができなくなり、削除およびソフト詳細情報の表示のみできます。もう一度ご利用いただくには i アプリ停止解除の通信を受ける必要があるため、IP（情報サービス提供者）にお問い合わせください。
- ・ i アプリによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存された i アプリにデータを送信する場合があります。
- ・ IP（情報サービス提供者）が i アプリに対し、停止・再開要求を行ったり、データを送信した場合、FOMA端末は通信を行い、電話帳が点滅します。その場合、通信料はかかりません。
- ・ i アプリ作成者の方へ
i アプリを作成中、正常に動作しないときはトレース情報を参考になる場合があります。トレース情報は、待受画面で ▶ 「[8] i アプリを使う」▶ 「[3] i アプリの履歴を表示する」▶ 「[4] トレース情報」を押すと表示されます。ただし、トレース情報を記録する i アプリが保存されていないときは、表示できません。
トレース情報を削除するときは ▶ 「[1] 削除する」を押します。

i アプリのエラー終了時の履歴表示

- i アプリが携帯電話の情報を利用できないなどの理由でエラーが発生して終了したときは、i アプリ名、日時、セキュリティエラー理由が記録されます。〈セキュリティエラー履歴〉
- ・最大20件記録されます。20件を超えると古いものから順に消去されます。

- 待受画面で ▶ 「[8] i アプリを使う」▶ 「[3] i アプリの履歴を表示する」▶ 「[3] セキュリティエラー履歴」を押す
セキュリティエラー履歴一覧が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。
 - ・履歴を削除するときは ▶ 「[1] 削除する」を押します。

○ ソフト一覧の表示を切り替える

ソフト一覧の表示方法を切り替えます。

- 待受画面で ▶ を1秒以上 ▶ 「[8] 表示を切替」を押す
表示方法の選択画面が表示されます。
- 「[1] アイコン表示」または「[2] リスト表示」を押す
表示方法を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

○ i アプリの詳細情報の表示

i アプリの名前やソフトのサイズ、動作設定の設定状況などを確認します。〈ソフト詳細情報〉

- 待受画面で ▶ を1秒以上 ▶ i アプリを選択 ▶ 「[1] 詳細情報を見る」を押す
ソフト詳細情報が表示されます。決定を押すとソフト一覧に戻ります。
 - ・表示される項目は i アプリによって異なります。
 - ・SSLページからダウンロードした i アプリの場合、ソフト詳細情報画面で ▶ を押すとサイトの証明書を確認できます。

○ i アプリの動作条件の設定

- i アプリごとに各種動作条件を設定します。〈ソフト動作設定〉
- ・ i アプリが対応していない項目は設定できません。

- 待受画面で ▶ を1秒以上 ▶ i アプリを選択 ▶ 「[5] 動作を設定」を押す

ソフト動作設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- [1] 通信を設定：** i アプリ動作中に自動的に通信することを許可するかどうかを設定します。
- [2] 端末情報の設定：** i アプリが端末情報を利用することを許可するかどうかを設定します。
- [3] 連携起動の設定：** サイトやメールなどから i アプリを起動することを許可するかどうかを設定します。

- ④ 位置情報の設定：位置情報を自動的に利用するかどうかを設定します。

2 「①通信を設定」～「④位置情報の設定」のいずれかを押す

- 通信を許可するかどうかを設定する場合：「①通信を設定」▶「①許可する」または「②許可しない」を押す
- 端末情報の利用を許可するかどうかを設定する場合：「②端末情報の設定」▶「①許可する」または「②許可しない」を押す
- 連携起動を許可するかどうかを設定する場合：「③連携起動の設定」▶「①許可する」または「②許可しない」を押す
- 位置情報の利用を許可するかどうかを設定する場合：「④位置情報の設定」▶「①利用する」または「②利用しない」を押す

3 電話帳 ○を押す

ソフトの動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

お知らせ

- ・「通信を設定」を「許可しない」に設定すると、iアプリが起動できない場合や、株価や天気情報などのiアプリによるタイムリーな情報提供ができない場合があります。
- ・「端末情報の設定」を「許可する」に設定すると、未読メール、未読メッセージR/F、電池残量、マナーモード、アンテナマークの有無がインターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信される場合があるため、第三者に知得される可能性があります。マーク情報が必要なiアプリの場合、「許可しない」に設定すると、動作しないiアプリがあります。

4 起動するiアプリの設定

メニュー操作や他の機能から、ナビソフトや番組表ボタン、外部機器接続のiアプリを起動する際に、どのiアプリを起動するかあらかじめ設定します。（起動ソフト設定）

- ・それぞれの機能に対応したiアプリのみ設定できます。

1 待受画面でメニューボタンを押す▶「⑧iアプリを使う」▶「②iアプリを設定する」▶「②起動するiアプリを設定する」を押す

起動ソフト設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① ナビソフト：待受画面でメニューボタンを押す▶「⑥地図を見る・GPSを使う」▶「②ナビを使う」または（③音）を1秒以上押したときや、位置情報の利用選択画面で「地図を見る」を利用するときに起動するiアプリを設定します。
- ② 番組表ボタン：待受画面でメニューボタンを押す▶「⑨ワンセグを使う」▶「②番組表を見る」を押したときや、ワンセグから起動するiアプリを設定します。
- ③ 外部機器接続：外部機器を接続した際に起動するiアプリを設定します。

2 「①ナビソフト」～「③外部機器接続」のいずれかを押す

設定できるiアプリが表示されます。

- ・設定できるiアプリがない場合は、対応するソフトがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、起動ソフト設定画面に戻ります。

3 設定するiアプリを選択▶決定を押す

起動ソフト設定画面に戻ります。

4 電話帳 ○を押す

起動するソフトを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

5 iアプリから他のiアプリを起動

iアプリによっては指定されたiアプリを起動でき、ソフト一覧に戻ることなくiアプリを楽しめます。

1 iアプリを操作して他のiアプリを起動する

お知らせ

- 起動する i アプリが指定されていない場合は、i アプリを選択して決定を押します。
- 起動する i アプリが指定されていても、FOMA 端末に保存されていない場合はダウンロードする必要があります。

電子コンパスについて

本FOMA端末は、地球の磁場を感じる電子コンパスを使用した i アプリに対応しています。

- FOMA端末のディスプレイを下向きにすると、正確な方位を表示できません。
- 電子コンパスは、地球の微弱な磁場を感じて方位を算出しています。そのため、次の環境下では磁場を感じきれなかったり、正確な方位を表示できなかったりする場合がありますのでご注意ください。

なお、次の環境下に長時間置いた後は、測定精度を保つために磁場を感じしやすい場所に移動してから電子コンパスの調整を行うことをおすすめします。

- 建物（地下街を含む）、乗り物、金属製の施設（エレベータなど）の中や近く
- 金属製の設備（ガードレール、歩道橋など）、高压線、架線、磁気を含む岩盤の近く
- 金属（鉄製の机、ロッカーなど）、永久磁石（磁気ネックレス、バッグの留め金など）、家庭電化製品（テレビ、パソコン、スピーカーなど）の近く
- 次の場合は正しい方位を表示できないことがあります。測定精度を保つため、電子コンパスの調整を行うことをおすすめします。
 - 電子コンパスの起動直後
 - FOMA端末の開閉時
 - 急激な温度変化を伴う場所に長時間置いたとき
 - AC／DCアダプタや付属の卓上ホルダの接続時
- FOMA端末を永久磁石のような強い磁気を帯びたものに近付けないでください。FOMA端末そのものが磁気を帯びたときは、測定精度に影響を及ぼす恐れがありますのでご注意ください。

お知らせ

- 登山時などに、命の危険性に関わる場所での使用は避けてください。また、画面を見ながらの歩行は危険ですのでおやめください。

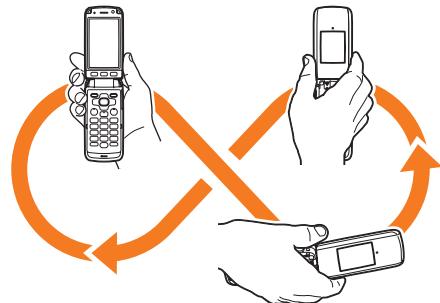
電子コンパスを調整する

- 電子コンパスを調整するときは、FOMA端末をしっかりと握り、周囲の安全を確認して行ってください。

■操作方法

電子コンパスの起動直後や機能使用中に、手首を返しながら大きく8の字を描くように10秒程度FOMA端末を動かします。

- FOMA端末を開いた状態で行ってください。



プリインストール i アプリを使う

- お買い上げ時に登録されている i アプリを削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。

アクセス方法 (2014年8月現在)

待受画面で ▶ 「① i Menuを見る」 ▶ 「メニューリスト」 ▶ 「ケータイ電話メーカー」 ▶ 「@Fケータイ応援団」

サイトアクセス用
QRコード



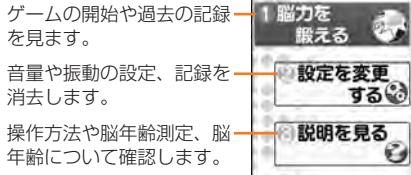
* アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

ケータイ脳力ストレッ칭 らくらく版

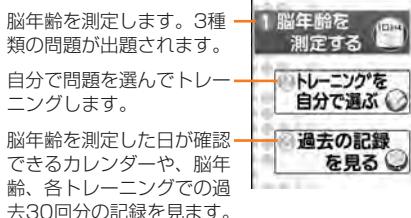
東北大大学川島隆太教授が監修した、さまざまな問題を解いて脳をトレーニングしていくゲームです。
・音声入力に対応した問題もあります。

■メニュー画面について

タイトル画面で決定を押すと次の画面が表示されます。



「①脳力を鍛える」を押す



■遊びかた

- 「①脳力を鍛える」▶「①脳年齢を測定する」
▶決定を押します。
「①脳力を鍛える」▶「②トレーニングを自分で選ぶ」▶「①脳力ストレッチ」～「③記憶力ストレッチ」のいずれかを押すと自分で問題を選んでトレーニングできます。
・問題のタイトル画面で電話マークを押すと、問題や操作ボタンの説明が表示されます。説明を確認してからゲームを開始してください。×マークを押すと問題のタイトル画面に戻ります。

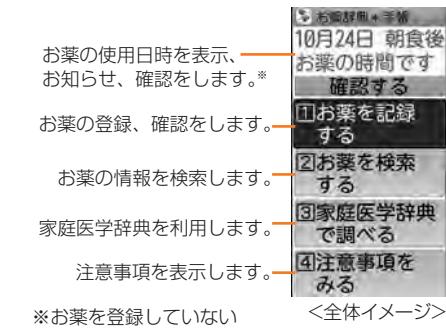
お薬辞典+手帳

- お薬を管理したり、お薬の使用日時をお知らせしたり、お薬の情報を検索したりできます。
・初回起動時は利用規約が表示されます。ご利用になるには同意する必要があります。
・ご利用になる前にトップ画面の「注意事項を見る」をご覧ください。

- 家庭医学辞典を利用する場合や、お薬の画像を取得する場合は、別途パケット通信料がかかります。本アプリはパケットパック／パケット定額サービスのご利用をおすすめします。

■トップ画面について

起動すると、次の画面が表示されます。



お薬を登録する：

- 「①お薬を記録する」▶「②手入力で登録する」▶各項目を入力します。

- 食事などの時間をあらかじめ登録しておく必要があります。「①お薬を記録する」▶「③食事等の時間を登録する」を押し登録してください。

登録したお薬を確認する：

- 「①お薬を記録する」▶「①登録したお薬を見る」▶処方日・病院の名前を選択▶決定▶診療科を選択▶決定▶お薬の名前を選択▶決定を押します。

使用日時になったとき：

- トップ画面でお知らせします。「確認する」を選択▶決定を押すと、使用する薬を確認できます。

お薬の情報を検索する：

- 「②お薬を検索する」▶お薬の名前を入力▶「検索」を選択▶決定▶お薬の名前を選択▶決定を押します。

健康生活日記

脈拍数や血圧、体組成データを管理できます。→ p.374

i ボディモ

「歩く」や「食べる」など、普段やっている事を気軽に楽しみながら続けることを応援するアプリです→p.373

地図アプリforらくらくホン

本FOMA端末に搭載されているGPS機能を利用して、目的地を検索したり、交通手段によるルートを表示したりすることができる便利アプリです。→p.305

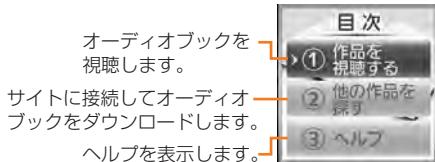
耳ヨミ for らくらくホン

オーディオブックを再生するためのアプリです。オーディオブック配信サイト「mimiyomi」に接続して、オーディオブックをダウンロードすることができます。

- ・初回起動時は利用規約が表示されます。ご利用になるには同意する必要があります。
- ・オーディオブックのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。本アプリはパケットパック／パケット定額サービスのご利用をおすすめします。
- ・詳細は、目次画面の「ヘルプ」をご覧ください。

■ 目次画面について

タイトル画面で「①決定キーで開始」を押すと次の画面が表示されます。



■ 視聴のしかた

- ①「①作品を視聴する」▶「①本体メモリー」または「②メモリーカード」を押します。
 - ・目次画面で「①設定」を押すと設定画面が表示され、音量設定、本体データやメモリーカードの初期化ができます。
- ②作品を選択▶決定を押します。
- ③「①先頭から再生」～「③しおりから再生」のいずれかを押すと、オーディオブックが再生されます。
 - ・再生画面で「④メモを使う」を押しても一時停止／再生します。

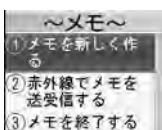
メモ

さまざまな情報を入力して確認したり、FOMA端末どうしで赤外線通信を利用してメモを送受信したりできます。

- ・最大50件登録できます。
- ・待受画面で「⑤便利なツールを使う」▶「④メモを使う」を押しても起動できます。

■ メニュー画面について

起動すると、次の画面が表示されます。



メモを入力する場合：

「メモを新しく作る」を選択▶決定▶決定▶メモを入力▶決定▶「①決定」を押します。

- ・全角500文字、半角1000文字以内で入力します。

メモの内容を表示する場合※：

「メモを読む／編集する」を選択▶決定▶表示するメモを選択▶決定を押します。

- ・メモ一覧画面で「①」を押すとサブメニューが表示され、メモの削除や並び替え、表示方法の変更ができます。

※ 登録したメモがない場合は表示できません。

赤外線通信でメモを送受信する場合：

「赤外線でメモを送受信する」を選択▶決定を押します。

メモを送信する場合は、「赤外線でメモを送信する」を選択▶決定▶メモを選択▶決定▶「①通信する」を押すと送信されます。

メモを受信する場合は、「赤外線でメモを受信する」を選択▶決定▶「①通信する」を押すと受信されます。保存するかどうかの確認画面で「①保存する」▶「①決定」を押すと保存されます。

- ・赤外線通信のしかたは「赤外線通信を行うには」をご覧ください。→p.361

メモを終了する場合：

「メモを終了する」を選択▶決定▶「①はい」を押します。

- ・各画面で「①」を押すと、操作説明が表示されます。

Gガイド番組表

テレビ番組表アプリ「Gガイド番組表」でテレビ番組情報をいつでもどこでも簡単に取得できます。テレビ番組のタイトル・番組内容・開始／終了時間などを知ることができます。また、番組表からワンセグ、ワンセグから番組表を起動することができます。気になる番組があったら番組詳細画面からワンセグ視聴予約をすることができます。

- ・テレビ番組表アプリ「Gガイド番組表」の利用料はかかりませんが、別途パケット通信料がかかります。
- ・初めて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。
- ・本アプリは音声読み上げに対応していません。
- ・海外でのご利用時は、FOMA端末の日付時刻設定を日本時間に合わせてください。
- ・Gガイド番組表の詳細についてはドコモのホームページをご覧ください。



※画面はイメージです。
実際の画面とは異なります。
・お住まいの地域に応じた番組表が表示されます。

■ 視聴予約機能について

本アプリの番組表で視聴したい番組を選択し、ワンセグの視聴予約をすることができます。

視聴予約の方法 :

本アプリを立ち上げ、視聴予約したい番組を選択し、を押して「③視聴予約をする」を押すと予約スケジューラが起動されますので、画面の指示に従って視聴予約を行ってください。

- ・ワンセグの視聴を予約する→p.277



i アプリを自動起動する

指定した日時に i アプリを自動的に起動できます。

i
ア
プリ



i アプリの自動起動を設定

自動起動情報設定のユーザ設定を「利用する」に設定した i アプリや、あらかじめ自動起動が設定されている i アプリすべての自動起動を有効にするかどうかを設定します。〈自動起動設定〉

1 待受画面で ► 「⑧ i アプリを使う」 ► 「② i アプリを設定する」 ► 「④ i アプリ自動起動を設定する」 を押す

ソフトの自動起動を有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①有効にする」または「②無効にする」を押す

ソフトの自動起動を有効／無効にした旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

i アプリの自動起動日時を設定

i アプリごとに自動起動の利用や起動日時を設定します。〈自動起動情報設定〉

- ・自動起動できない i アプリもあります。
- ・自動起動設定が「無効にする」の場合は、自動起動情報を登録できません。

1 待受画面で を1秒以上 ► 設定する

i アプリを選択 ► ► 「④自動起動を設定」を押す

自動起動情報設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ①ユーザ設定**：次の設定する条件で自動起動を利用するかどうかを設定します。
- ②時刻**：自動起動する時刻を入力します。
- ③繰り返し**：自動起動の繰り返し動作を設定します。

2 「①ユーザ設定」を押す

自動起動を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「①利用する」を押す

自動起動情報設定画面に戻ります。

- ・「②利用しない」：操作6に進みます。

4 「②時刻」 ► 時刻を入力 ► **決定** を押す

自動起動情報設定画面に戻ります。

5 「③繰り返し」 ► 「①一回のみ」～「③毎週」のいずれかを押す

自動起動情報設定画面に戻ります。

- ・「①一回のみ」を押した場合は、日付を入力 ► **決定** を押します。
- ・「③毎週」を押した場合は、「①日曜日」～「⑦土曜日」のいずれかを押します。

6 を押す

自動起動情報を登録した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

お知らせ

- ・自動起動を設定しても、次のときは起動せず、待受画面にお知らせ情報（→p.25）と が表示され、自動起動失敗履歴に記録されます。
 - 待受画面以外が表示されているとき
 - ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可のとき
 - ドコモUIMカードを認識できないとき

- 自動起動の間隔が短すぎたとき
- オールロック中、おまかせロック中、個人情報表示制限中
- IP（情報サービス提供者）によって i アプリの使用を停止されているとき
- 複数の i アプリを「繰り返し」を変更して同時に自動起動するように設定しても、設定時刻に起動するのはいずれか1つです。起動できなかった i アプリの情報は自動起動失敗履歴に記録されますが、待受画面にお知らせ情報（→p.25）と  が表示されません。

i アプリの自動起動失敗時の履歴表示

- i アプリの自動起動に失敗したときに、待受画面にお知らせ情報（→p.25）と  が表示され、i アプリ名、日時、自動起動失敗理由が記録されます。（自動起動失敗履歴）
- 最大20件記録されます。20件を超えると古いものから順に消去されます。
 - 自動起動失敗履歴を表示するか、次の自動起動が成功すると、待受画面のお知らせ情報（→p.25）と  が消えます。

1 待受画面で  「⑧ i アプリを使う」▶ 「③ i アプリの履歴を表示する」▶ 「① 自動起動失敗履歴」を押す

- 自動起動失敗履歴一覧が表示されます。
 を押すとメニュー画面に戻ります。
 • 履歴を削除するときは  「① 削除する」を押します。

サイトやメールから i アプリを起動する

サイトや i モードメール、トルカのリンク項目を利用して i アプリを起動できます。（連携起動）

1 サイトや i モードメールの i アプリを連携起動できるリンク項目を選択▶  「① 起動する」を押す

i アプリが起動します。

お知らせ

- 連携起動する i アプリがFOMA端末に保存されていない場合は、起動できません。ただし、i アプリによっては、サイトからダウンロード後、保存されなくてすぐに起動するものがあります。
- メールから連携起動する場合、部分保存した i アプリは起動できません。
- サイトからダウンロード後すぐに起動する i アプリは、起動中に通信するかどうかの確認画面が表示される場合があります。
- FOMA端末に保存できない i アプリもあります。
- 連携起動の設定を「許可しない」に設定している場合は起動できません。→p.285

i アプリ待受画面を操作する

待受画面に設定した i アプリを操作できます。（i アプリ待受画面）

i アプリ待受画面の設定

- 待受画面に i アプリを表示するように設定します。
 i アプリ待受画面動作中に自動的に通信するかどうかも設定できます。
- 対応している i アプリのみ設定できます。

1 待受画面で  「⑧ i アプリを使う」▶ 「② i アプリを設定する」▶ 「③ i アプリ待受画面を設定する」を押す

i アプリ待受画面の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① i アプリ待受画面：待受画面に設定する i アプリを設定します。テロップ表示設定のテロップ表示を「表示する」にしている場合は、テロップ表示が解除されます。
- ② 通信を設定：設定した i アプリ待受画面が自動的に通信することを許可するかどうかを設定します。
 - 通信しない i アプリでは設定できません。

■すでにiアプリ待受画面を設定しているとき

iアプリ待受画面の操作選択画面が表示されます。通信の設定や待受画面の解除などができます。項目の意味は次のとおりです。

- ①**通信を設定する**：「通信を設定」と同様です。
- ②**終了する**：iアプリ待受画面が動作中の場合は、動作を中止します。
- ③**解除する**：iアプリ待受画面の設定を解除します。解除すると、テロップ表示設定のテロップ表示が「表示する」に設定されます。

2 「①iアプリ待受画面」または「②通信を設定」を押す

■iアプリ待受画面を設定する場合：

- ①「①iアプリ待受画面」▶**設定する** iアプリを選択▶**決定**を押す
iアプリ待受画面に設定するかどうかの確認画面が表示されます。
- ②「①設定する」を押す
iアプリ待受画面の設定画面に戻ります。

■通信を許可するかどうかを設定する場合：「②通信を設定」▶「①許可する」または「②許可しない」を押す

iアプリ待受画面の設定画面に戻ります。

3 電話帳□を押す

iアプリ待受画面の設定をした旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- ・iアプリ待受画面表示中は、ディスプレイ上部に□または□がグレーで表示されます。

お知らせ

- ・iアプリ待受画面を設定中にFOMA端末の電源を入れると、iアプリ待受画面を起動するかどうかの確認画面が表示されます。「①起動する」を押すか、約5秒間何も操作しないと起動します。「②起動しない」を押すとiアプリ待受画面を解除します。

自動電源ON設定によって電源が入った場合は確認画面は表示されず、自動的にiアプリ待受画面が起動します。

- ・通信を行うiアプリをiアプリ待受画面に設定した場合、電波状況などにより正しく動作しないことがあります。
- ・待受画面にお知らせ情報や新着情報が表示されると、iアプリ待受画面は表示されません。情報を確認すると、表示されます。
- ・オールロック中、おまかせロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中は、iアプリ待受画面は一時的に解除され、お買い上げ時の画像が表示されます。
- ・iアプリ待受画面が解除されるようなエラーが発生すると、解除するかどうかの確認画面が表示されます。「①解除する」を押すと解除され、異常終了履歴に記録されます。

④ iアプリ待受画面のiアプリを起動

待受画面に設定したiアプリを起動します。

1 iアプリ待受画面で「戻る」▶iアプリを操作する

ディスプレイ上部の□または□がグレーから黒になり点滅します。

⑤ iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻る

iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻します。

1 iアプリ動作中に「①終了する」を押す

ディスプレイ上部の□または□が黒からグレーに変わります。

iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻る方法は、iアプリによって異なります。

- ・「②解除する」▶**決定**を押すとiアプリ待受画面が解除されます。ディスプレイ上部の□または□が消えます。

i アプリ待受画面の終了履歴を表示

- i アプリ待受画面が解除されるようなエラーが発生したときに、i アプリ名と日時が記録されます。
〈異常終了履歴〉
- 最大20件記録されます。20件を超えると古いものから順に消去されます。

1 待受画面で 「⑧ i アプリを使う」▶「③ i アプリの履歴を表示する」▶「② 異常終了履歴」を押す

異常終了履歴一覧が表示されます。**決定**を押すとメニュー画面に戻ります。

- 履歴を削除するときは  「① 削除する」を押します。

i アプリの管理

- i アプリを最新にしたり、削除したり、ソフトを並べ替えたり、i アプリをより使いやすくするためのさまざまな機能があります。

2 i アプリを最新にする

- i アプリが更新されている場合は最新にできます。
- パケット通信料がかかります。

1 待受画面で を1秒以上押す▶i アプリを選択 「③ 最新にする」を押す

最新にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「① 最新にする」を押す

ダウンロード中画面が表示されます。ダウンロードが完了すると、ダウンロードが完了した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつとダウンロードしたソフトを今すぐ使用するかどうかの確認画面が表示されます。

- i アプリによっては、携帯電話情報を送信するかどうかの確認画面が表示される場合があります。→p.219「サイトの表示」のお知らせ

また、ダウンロードするかどうかの確認画面やソフトの動作設定画面などの確認画面が表示される場合があります。その場合は、「i アプリをダウンロードする」をご覧ください。→p.282

- i アプリが最新の場合は、最新である旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと、ソフト一覧に戻ります。

3 「① 使用する」を押す

i アプリが起動します。

■ i アプリを起動しない場合：「② 使用しない」を押す

ソフト一覧に戻ります。

お知らせ

- 最新になると、i アプリが記録しているゲームスコアなどのデータが消去される場合があります。
- i アプリによっては、使用期間と使用回数によりドコモのサーバーへ継続して使用できるかどうかを問い合わせる場合があります。このとき、サーバーからi アプリが更新されていると通知された場合は、最新にするかどうかを確認した上で最新にできます。
- i アプリによっては、自動的に最新にするものがあります。

i アプリの削除

保存されているi アプリを削除します。

- 「健康生活日記」「メモ」は削除できません。

〈例〉 i アプリを1件削除する

1 待受画面で を1秒以上押す

ソフト一覧が表示されます。

2 削除する i アプリを選択 「② 削除する」▶「① 選択1件」を押す

削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ 全件削除する場合： 「② 削除する」▶「② 全件」▶端末暗証番号を入力 ▶**決定**を押す

3 「①削除する」を押す

削除した旨のメッセージが表示されます。
決定を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

- メール運動型 i アプリを削除する場合は、メールフォルダも削除するかどうかの確認画面が表示されます。

「①削除する」※：メールフォルダとフォルダ内のメールも削除されます。

「②削除しない」： i アプリのみ削除されます。

「③元の画面に戻る」：削除せずに、ソフト一覧に戻ります。

※ メールフォルダ内に保護されているメールがある場合は、 i アプリやメールフォルダは削除できません。

- 起動ソフト設定 (→p.286) の各項目に設定されている i アプリを削除するときは、削除するかどうかの確認画面が表示されます。「①削除する」を押すと削除され、起動ソフト設定の各項目は次のように設定されます。

- ナビソフト：「地図アプリforらくらくホン」が設定されます。※
- 番組表ボタン：「Gガイド番組表」が設定されます。※
- 外部機器接続：設定なしになります。

※ i アプリが削除されている場合は設定なしになります。

- microSDカード内のデータを使用する i アプリを削除する場合は、microSDカード内のデータも削除するかどうかの確認画面が表示されることがあります。

「①削除する」： microSDカード内のデータも削除されます。

「②削除しない」： i アプリのみ削除されます。

「③元の画面に戻る」：削除せずに、ソフト一覧に戻ります。

お知らせ

- i アプリのみ削除し、メール運動型 i アプリ用のフォルダを残した場合は、メールフォルダ一覧のサブメニューからメールを表示できます。→ p.174、p.179

i アプリの並び順変更

ソフト一覧の並び順を並べ替えます。

1 待受画面で [■] を1秒以上▶メニュー

「⑥並び順を変更」を押す

並び順の選択画面が表示されます。

2 「①使用日時順」または「②名前順」を押す

並び順を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと、選択した並び順で i アプリが並び替わります。

お知らせ

- 使用日時は、日付時刻設定で設定されている日時で記録されます。
- i アプリ名に全角や半角、英字が混在していると、「名前順」の並べ替えた結果が、50音順にならない場合があります。

i アプリの保存容量の確認

FOMA端末本体に i アプリが保存できる領域のサイズや、空き領域のサイズなどを表示します。

- 空き容量のサイズは、画像や動画／ i モーション、メロディ、マチキャラ、トルカの保存状況によっても変わります。
- 使用領域には、保存されている i アプリの容量と、 i アプリを管理する為のシステム領域の合計が表示されています。 i アプリを管理する為のシステム領域として、常に約15Mバイトの領域が使用された状態となっています。

1 待受画面で [■] を1秒以上▶メニュー

「⑦保存容量を確認」を押す

保存容量が表示されます。決定を押すとソフト一覧に戻ります。

- 画面の見かた→p.330「画像の保存容量の確認」



i アプリからさまざまな機能を利用する

- i アプリを利用してさまざまな機能を利用できます。
- それぞれの機能に対応した i アプリをあらかじめダウンロードしておく必要があります。
 - i アプリによっては、操作方法が異なったり、利用できない場合があります。



i アプリから電話をかける

- i アプリから電話をかけられます。

1 電話発信機能を起動する

電話の種類の選択画面が表示されます。

- 以降の操作は「電話帳から発信方法を選択して電話をかける」操作3以降をご覧ください。→p.92



i アプリからのカメラ機能の利用

- i アプリからカメラを利用できます。

1 i アプリを操作してカメラ撮影を行う

- 写真撮影→p.252
- ビデオ撮影→p.257

お知らせ

- i アプリからカメラを起動した場合、撮影した写真またはビデオは、i アプリ内（i アプリによっては写真・画像一覧の「i モード」アルバム、ビデオ・音声一覧の「i モード」アルバム、または追加したアルバム）に保存されます。また、自動的にサーバーへ送られる場合があります。



i アプリからのバーコードリーダーの利用

- i アプリからバーコードリーダーを利用できます。

1

i アプリを操作してコードを読み取る

- 読み取ったデータは i アプリで利用、保存されます。
- バーコードリーダー→p.264



i アプリからの赤外線通信の利用

- i アプリから赤外線通信を利用できます。

- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できない場合があります。

1

赤外線通信するかどうかの確認画面で「1通信する」を押す

- 赤外線通信によって i アプリ起動データを受信し、i アプリを起動することもできます。
- 赤外線通信→p.363



i アプリからのトルカの利用

- i アプリからトルカを保存したり、保存してあるトルカを使用／検索したりできます。

i アプリ

〈例〉保存する

1

トルカ保存の確認画面で「1保存する」を押す

トルカ一覧の「トルカフォルダ」に保存されます。

■ 上書き保存する場合：トルカ保存の確認画面で「2上書き保存する」▶フォルダを選択▶決定▶上書きするトルカを選択▶決定を押す

■ 表示する場合：トルカ保存の確認画面で「3トルカを表示」を押す

トルカ

トルカとは	298
トルカを取得する	298
トルカを表示する	<トルカ一覧> 299
トルカを管理する	300



トルカとは

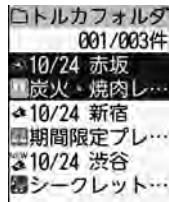
トルカとは、FOMA端末で取得できる電子カードで、チラシやレストランカード、クーポン券などの用途で便利にご利用いただけます。トルカはサイトなどから取得が可能で、メール、赤外線通信、microSDカードを使って簡単に交換できます。

- ・本FOMA端末はおサイフケータイ非対応です。
読み取り機でのトルカ取得や自動読取機能に対応していません。
- ・トルカの詳細についてはドコモのホームページをご覧ください。

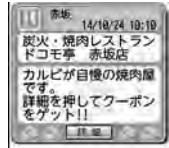
トルカ利用の流れ



サイトなどから
トルカを取得



トルカ
一覧からトルカを
選択して決定を押す



トルカ（詳細）

「詳細」ボタンを
押して詳しい情報を
ダウンロード



トルカを取得する

- ・保存できるトルカのサイズは1件あたり最大1KBです。トルカ（詳細）は1件あたり最大100KBです。
- ・最大200件保存できます。→p.504

トルカの取得手段

サイト

QRコード

ワンセグのデータ放送

iアプリ

microSDカード



iモードメール

赤外線通信

お預かり
センター

お預かりセンターに
トルカを保存／更新

トルカ対応のiモード端
末どうしてトルカを交換

- ・お預かりセンターに保存／更新→p.136
- ・iモードメール添付・保存→p.170、p.183
- ・サイトからダウンロード→p.231
- ・QRコード読み取り→p.264
- ・ワンセグのデータ放送から取得→p.268
- ・iアプリから保存→p.295
- ・microSDカード移動／コピー→p.351、p.353
- ・赤外線通信→p.361、p.363

お知らせ

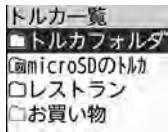
- ・取得、ダウンロードしたトルカは「トルカフォルダ」に保存されます。
- ・次の方法で取得したトルカは既読のトルカとして保存されます。
 - QRコード読み取り
 - サイトからダウンロード
 - iモードメール受信
 - 既読のトルカを赤外線通信で受信
- ・保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保存できない旨のメッセージが表示されます。保存する場合は、画面の指示に従って不要なトルカを削除してください。
- ・トルカ（詳細）はメール添付、microSDカードへ移動／コピー、赤外線送信をすると、詳細は含まれない、または保存されない旨のメッセージが表示される場合があります。
- ・トルカによっては更新や移動／コピー、メール送信や赤外線送信ができない場合があります。



トル力を表示する

取得したトル力を表示します。トル力に詳細情報がある場合は「詳細」ボタンが表示されます。(トル力一覧)

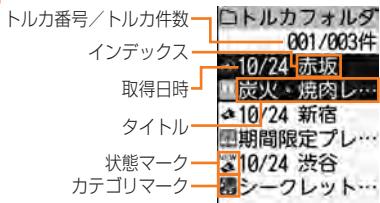
1 待受画面でメニュー▶「⑤便利なツールを使う」▶「[*]トル力を使う」を押す



<トル力一覧>

- ・ フォルダの状態は次のマークで確認できます。
 - (グレー)：トルカが保存されていないフォルダ
 - (黒)：トルカが保存されているフォルダ（未読なし）
 - ：トルカが保存されているフォルダ（未読あり）
 - ：microSDカードのトルカフォルダ

2 フォルダを選択▶決定を押す



<フォルダ内のトルカ一覧>

- ・ 状態マークの意味は次のとおりです。

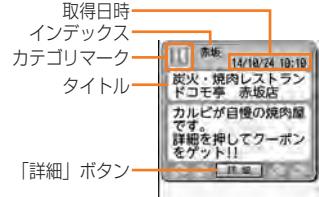
NEW：未読 NEW：既読

■ microSDカード内のトルカ一覧を表示する場合：「microSDのトルカ」フォルダを選択▶決定▶「①トルカを表示」を押す

■ すべてのフォルダ内のトルカを表示する場合：メニュー▶「①全トルカを表示」を押す

- ・ microSDカード内のトルカは含まれません。

3 トル力を選択▶決定を押す



<トルカ>

- ・ [スクロール]：スクロールします。1秒以上押すと連続スクロールします。
- ・ [スクロール]：1秒以上押すと画面単位でスクロールします。
- ・ [前後]：前後のトルカを表示できます。
- トルカ（詳細）をダウンロードする場合：トルカ表示中に「詳細」を選択▶決定▶「①接続する」を押す
- トルカをメールで送信する場合：フォルダ内のトルカ一覧で添付するトルカを選択▶メニュー▶「①メールで送る」を押す
 - ・ メールに添付できるサイズ→p.170
 - ・ iモードメールの作成・送信方法→p.156、p.160
 - ・ トルカ（詳細）を添付できる場合は、詳細を含めてメールに貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。
 - ・ トルカ（詳細）を添付できない場合は、詳細は含まれないがメールに貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。
 - ・ 表示中のトルカをメールに添付する場合は、メニュー▶「②メールで送る」を押します。

お知らせ

- ・ トルカによっては有効期限が設定されている場合があります。期限が過ぎると、フォルダ内のトルカ一覧の文字色がグレーで表示されます。
- ・ フォルダ内のトルカ一覧とトルカ（詳細）に、トルカ発行者独自のカテゴリマークが表示される場合があります（検索の条件「ジャンル」のカテゴリマークには含まれません）。
- ・ Flash画像がトルカ（詳細）に収まっていない場合は、スクロールにより画面内に収まった時点での動作が開始します。
- ・ 詳細情報をダウンロードするときは、パケット通信料がかかります。

- 受信側がトルカ対応機種の場合でも、機種によってはトルカ（詳細）を受信できない場合があります。

トルカ（詳細）表示中の操作

トルカ（詳細）に表示される情報は、次の操作を行うことができます。

- 電話番号、メールアドレス、URL からPhone To (AV Phone To)、Mail To、SMS To、Web To機能を利用できます。
- 位置情報を利用できます。→p.235

〈例〉電話番号やメールアドレスを電話帳に新規登録する

- 待受画面で「[5]便利なツールを使う」▶「[*]トルカを使う」▶フォルダを選択▶決定▶トルカ（詳細）を選択▶決定を押す
トルカ（詳細）が表示されます。

- 登録する電話番号やメールアドレスを選択▶「[0]電話帳に登録」▶「[1]新規に登録」を押す

名前の入力画面が表示されます。

- 以降の操作は「電話帳に名前を登録する」操作2以降をご覧ください。→p.85

■ 電話番号やメールアドレスを電話帳に追加登録する場合：登録する電話番号やメールアドレスを選択▶「[0]電話帳に登録」▶「[2]追加で登録」▶電話帳を検索▶登録先の相手を選択

- ▶決定▶決定または約5秒後▶「[2]終了する」を押す

トルカ（詳細）に戻ります。

- 検索方法→p.88
- 登録先の相手にすでに3件登録している場合や、ワンタッチダイヤルに登録する場合の操作方法は「■追加登録する場合」をご覧ください。→p.215

■ URLをブックマークに登録する場合：

- 登録するURLを選択▶「[0]ブックマークに登録」を押す

登録先フォルダ選択画面が表示されます。

- 以降の操作は「ブックマークの登録」操作2をご覧ください。→p.225

■ 画像を保存する場合：メニューボタン▶「[8]画像を保存」を押す

- 以降の操作は「サイトから画像をダウンロード」操作2以降をご覧ください。→p.230

■ 背景画像を保存する場合：メニューボタン▶「[9]背景画像を保存」を押す

- 以降の操作は「サイトから画像をダウンロード」操作3以降をご覧ください。→p.230

■ トルカ（詳細）の情報を更新する場合：メニューボタン▶「[1]更新する」▶「[1]接続する」を押す

■ Flash画像やGIFアニメーションをもう一度動作させる場合：メニューボタン▶「[*]再表示する」を押す

トルカを管理する

トルカの検索や、フォルダの作成、トルカの削除など、トルカをより便利に使うためのさまざまな機能があります。

トルカの検索

取得したトルカを検索します。

〈例〉ジャンルで検索する

- 待受画面で「[5]便利なツールを使う」▶「[*]トルカを使う」▶メニューボタン▶「[2]全件検索」を押す

検索条件の選択画面が表示されます。

- 「[1]ジャンル」▶「[1]グルメ」～「[0]その他」のいずれかを押す

検索結果一覧が表示されます。

- ジャンル選択画面でジャンルを選択してメニューボタンを押すと、ジャンルに含まれるカテゴリーマークを確認できます。もう一度メニューボタンを押すとジャンル選択画面に戻ります。

■ タイトルまたはインデックスで検索する場合：「[2]タイトル」または「[3]インデックス」▶検索する文字列の一部を入力▶決定を押す

- タイトルは全角10文字、半角21文字以内で入力します。インデックスは全角7文字、半角15文字以内で入力します。

お知らせ

- ・ フォルダ内のトルカ一覧から検索する場合は、
② 「[2] フォルダ内検索」を押します。

③ トルカフォルダの作成

「トルカフォルダ」「microSDのトルカ」フォルダ以外に最大20個作成できます。

- 1 待受画面で① 「[5] 便利なツールを使う」▶「[*] トルカを使う」を押す
トルカ一覧が表示されます。

2 フォルダ名を追加する

- ・ 全角7文字、半角14文字以内で入力します。

■ フォルダ名を変更する場合：フォルダ名を変更するフォルダを選択▶① 「[5] フォルダ名変更」▶フォルダ名を入力する

- ・ 「トルカフォルダ」「microSDのトルカ」フォルダのフォルダ名は変更できません。

3 決定を押す

フォルダを追加／フォルダ名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとトルカ一覧に戻ります。

④ トルカフォルダの削除

「トルカフォルダ」「microSDのトルカ」フォルダは削除できません。

- 1 待受画面で① 「[5] 便利なツールを使う」▶「[*] トルカを使う」を押す
トルカ一覧が表示されます。

2 削除するフォルダを選択

フォルダとフォルダ内のすべてのトルカを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「[1] 削除する」を押す

フォルダを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとトルカ一覧に戻ります。

⑤ トルカの削除

取得したトルカを削除します。

〈例〉トルカを1件削除する

- 1 待受画面で① 「[5] 便利なツールを使う」▶「[*] トルカを使う」▶フォルダを選択▶② 決定▶削除するトルカを選択▶① 「[3] 削除する」を押す
削除するトルカの選択画面が表示されます。

2 「[1] 選択1件」を押す

トルカを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ フォルダ内のトルカを全件削除する場合：② 「[2] フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶② 決定を押す

3 「[1] 削除する」を押す

トルカを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のトルカ一覧に戻ります。

- ・ フォルダ内のトルカがなくなった場合は、トルカがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとトルカ一覧に戻ります。

トルカ

お知らせ

- ・ 表示中のトルカを削除する場合は、① 「[3] 削除する」を押します。

⑥ 他のフォルダへのトルカ移動

トルカを他のフォルダへ移動します。

〈例〉トルカを1件移動する

- 1 待受画面で① 「[5] 便利なツールを使う」▶「[*] トルカを使う」▶フォルダを選択▶② 決定▶移動するトルカを選択▶① 「[4] 移動する」を押す
移動先の選択画面が表示されます。

2 「[1] フォルダへ移動」を押す

移動するトルカの選択画面が表示されます。

3 「①選択1件」を押す

移動先のフォルダの選択画面が表示されます。

- フォルダ内のトルカを全件移動する場合：「②フォルダ内全件」を押す

4 移動先のフォルダを選択▶決定を押す

トルカを移動した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のトルカ一覧に戻ります。

- フォルダ内のトルカがなくなった場合は、トルカがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとトルカ一覧に戻ります。

お知らせ

- 表示中のトルカから操作する場合は、「④移動する」を押します。

○ トルカの並び順変更

トルカの並び順（「日付順」）を一時的に並べ替えます。

トルカ

1 待受画面で「⑤便利なツールを使う」▶「⑥トルカを使う」▶「⑦並び順を変更」を押す

並び順の選択画面が表示されます。

2 「①日付順」～「⑤かな順」のいずれかを押す

選択した並び順でトルカが並び替わります。

お知らせ

- 全角や半角の文字が混在していると、「タイトル順」「インデックス順」で並べ替えた結果が50音順にならない場合があります。
- 「かな順」を選択すると、トルカがデータとして保有するID順に並べ替えます（IDは表示できません）。

○ トルカの保存容量や件数の確認

保存領域の使用状況と、未読、既読のトルカの保存件数を確認します。（保存容量・件数確認）

- 空き領域のサイズは、画像、動画／iモーション、メロディ、iアプリ、マチキャラの保存状況によっても変わります。

1 待受画面で「⑤便利なツールを使う」▶「⑥保存容量を確認」または「⑦トルカ件数確認」を押す

トルカの保存領域の使用状況または保存件数が表示されます。

2 確認が終わったら決定を押す

トルカ一覧に戻ります。

お知らせ

- 表示中のフォルダ内の保存件数を確認する場合は、「⑧件数を確認」を押します。

地図・GPS機能

GPSのご利用について	304
現在地の地図を見る	<現在地確認> 304
GPS対応 i アプリを利用する	305
ナビを使う	305
電子コンパスアプリを使う	310
現在地をメールで送る	310
登録した位置情報を利用	311
音声電話中に位置確認・メール送信	313
要求に応えて現在地の情報を提供	<位置提供> 313
現在の位置情報を通知する	<現在地通知> 315
定期的に測位し現在地の情報を取得する	<オートGPS> 317
測位の履歴を表示する	<位置履歴／オートGPS履歴> 319
ドコモ提供の位置情報サービスを利用	320



GPSのご利用について

- GPSとは、GPS衛星からの電波を受信してFOMA端末の位置情報を取得する機能です。
- 航空機、車両、人などの航法装置や、高精度の測量用GPSとしての使用はできません。これらの目的で使用したり、これらの目的以外でも、FOMA端末の故障や誤動作、停電などの外部要因（電池切れを含む）によって測位結果の確認や通信などの機会を逸したりしたために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- GPSは米国国防総省により運営されているため、米国の国防上の都合によりGPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化や電波の停止など）される場合があります。また、同じ場所・環境で測位した場合でも、人工衛星の位置によって電波の状況が異なるため、同じ結果が得られないことがあります。
- GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の環境下では電波を受信できない、または受信しにくいため位置情報の誤差が300m以上になる場合がありますのでご注意ください。
 - 密集した樹木の中や下、ビル街、住宅密集地
 - 建物の中や直下
 - 地下やトンネル、地中、水中
 - 高圧線の近く
 - 自動車や電車などの室内
 - 大雨や雪などの悪天候
 - かばんや箱の中
 - FOMA端末の周囲に障害物（人や物）がある
 - FOMA端末の画面やボタン、マイク、スピーカー周辺を手で覆い隠すように持っている場合
- 位置提供や現在地通知のご利用にあたっては、GPSサービス提供者やドコモのホームページなどでのお知らせをご確認ください。また、これらの機能の利用は有料となる場合があります。
- 国外または海外では、現在地確認以外のGPS機能をご利用いただけません。

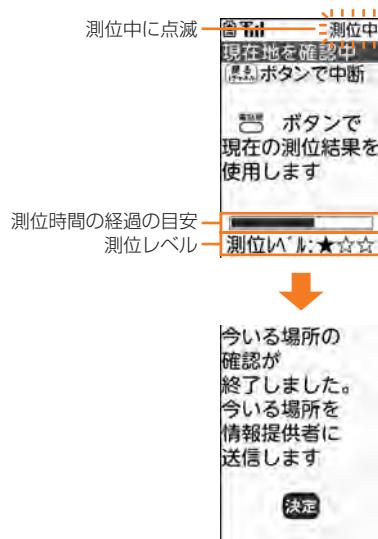


現在地の地図を見る

今いる場所を測位し、現在地の地図を見ます。位置情報はナビソフトの情報提供者に送信されます。
〈現在地確認〉

- 位置提供または現在地通知により現在地を測位しているときは現在地確認できません。
- 国外または海外でも、見晴らしのよい場所であれば測位できる場合がありますが、時間がかかるなど通常とは動作が異なったり、周囲の状況によっては測位できなかったりすることがあります。また、測位を行った後に地図を見たりメールで送ったりすることはできません（位置情報は位置履歴に保存されます）。
- GPSを利用する現在地確認にはパケット通信料はかかりません。地図を見る場合はiモードを利用するため、別途パケット通信料がかかります。

1 待受画面で③_{DEF}を1秒以上押す 測位を行います。



- 測位レベルのマークの意味は次のとおりです。
 - ★★★：ほぼ正確な位置情報（誤差がおむね50m未満）
 - ★★☆：比較的正確な位置情報（誤差がおむね300m未満）
 - ★☆☆：おおよその位置情報（誤差がおむね300m以上）
- ※測位レベルはあくまで目安です。周囲の電波状況などにより実際とは異なる場合があります。
- 測位中に[戻る]または[←]を押すと、測位を中断します。
- ガイド行の右側に「利用」が表示されているときに[電路板]を押すと、その時点での位置情報を利用できます。

2

決定を押す

位置情報がナビソフトの情報提供者に送信されます。その後、ナビソフトが起動して今いる場所の地図が表示されます。



GPS対応 i アプリを利用する

- GPS対応 i アプリを利用すると、利用する i アプリの情報提供者に位置情報を送信したり、現在地や指定した場所の地図を見たりすることができます。
- GPS対応 i アプリで各種のGPS機能を利用する場合、利用する i アプリの動作条件の設定で「位置情報の設定」を「利用する」に設定する必要があります。→p.285
 - ナビソフトとして利用するには、 i アプリの起動ソフト設定の「ナビソフト」に設定する必要があります。→p.286
 - お買い上げ時には、GPS対応 i アプリとして「地図アプリforらくらくホン」が登録されています。
 - GPS対応 i アプリを終了するには、それぞれの i アプリごとに設定されている方法で操作を行ってください。



ナビを使う

お買い上げ時に登録されている「地図アプリforらくらくホン」では、GPS機能と地図を利用して、現在地や指定した場所の地図を見たり、周辺の情報を調べたり、目的地まで乗り物、徒歩、自動車向けのナビゲーションなどができます。また音声で入力することで簡単に操作することができます。

- ご利用には、別途パケット通信料がかかります。本ソフトはパケットパック／パケット定額サービスのご利用をおすすめします。
- 地図、経路情報などについて、正確性、即時性など、いかなる保証もいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 走行中は必ず、ドライバー以外の方が操作を行ってください。

1

待受画面で[電路板] 「⑥地図を見る・GPSを使う」▶ 「②ナビを使う」を押す

地図アプリforらくらくホンのメニューが表示されます。



基本サービスと付加サービスについて

本ソフトには、基本サービスと付加サービスがあります。

基本サービス：ドコモが無料で提供するサービス

付加サービス：ゼンリンデータコムが有料で提供

するサービス

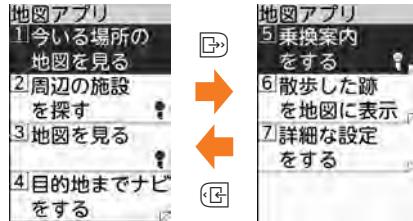
- 初めて本ソフトを起動した日から30日までは交通情報以外の付加サービスを無料でご利用いただけます。31日以後に付加サービスを利用するには、株式会社ゼンリンデータコムが提供する「ゼンリン[▲]いつもNAVI」の会員登録（有料）が必要です。

- 本ソフトを利用途中に会員登録しても、ソフトを再度ダウンロードする必要はありません。本ソフトをそのままご利用いただけます。

メニュー	内 容	31日 以降
今いる場所の地図を見る	<ul style="list-style-type: none"> GPS機能を利用して、今いる場所の地図を見たり、地図をメールで送ったりします。 	無料
周辺の施設を探す	<ul style="list-style-type: none"> 今いる場所や指定した場所周辺のお店や施設などの情報を調べます。 音声で入力して調べることもできます。 	無料
地図を見る	<ul style="list-style-type: none"> フリーワードやジャンル、住所、電話番号などを入力して地図を見ます。 音声で入力して調べることもできます。 	無料
	<ul style="list-style-type: none"> 登録している地点や履歴の地図を見ます。 サーバーに地点を登録すると、パソコンと登録地点を共有します。 	有料
目的地までナビをする	<ul style="list-style-type: none"> 目的地まで乗り物、徒歩、自動車を含めたナビをします。 登録した自宅まで簡単にナビをします。 音声で入力して調べることもできます。 	有料
乗換案内をする	<ul style="list-style-type: none"> 電車の乗換案内や時刻表を確認します。 電車ルートを地図で確認、出発前にアラーム設定をします。 音声で入力して調べることもできます。 	有料
散歩した跡を地図に表示	<ul style="list-style-type: none"> 動いた軌跡、移動時間、移動距離、時速を地図に表示します。 microSDカードに軌跡を保存します。 	無料
詳細な設定をする	<ul style="list-style-type: none"> 地図表示、ナビ表示などの設定、使いかたの確認をします。 	無料

「地図アプリforらくらくホン」メニューの画面と操作

- 画面はイメージです。実際の画面と異なる場合があります。
- 初回起動時には利用規約やご利用の注意事項が表示されます。
- メニュー表示中に□を押すと、前回検索した地図が表示されます。



<地図アプリ for らくらくホンのメニュー画面>

会員登録をせずに30日を過ぎた場合

- 31日以降に最初に起動した際に、利用できる機能が制限されることを通知するメッセージと、会員登録の照会メッセージが表示されます。また、付加サービスメニューを選択した場合にも、同様のメッセージが表示されます。
- 会員登録する場合は、本ソフトから「ゼンリン いつもNAVI」のサイトで会員登録します。

お試し期間終了
30日経過しました
ガイドで表示される機能を利用するには、会員登録
(有料)が必要です。
1会員登録する
2前の頁に戻る

地図の画面と操作



©2010 ZENRIN DataCom CO., LTD.

<地図表示画面>

- 地図画面では次の操作ができます。

：メニューを表示します。

：地図利用メニューを表示します。

：縮尺を示すバーを表示します。広域表示する場合は, 詳細表示する場合はを押します。を押すと、縮尺を決定してバーが消えます。

：地図を上下左右に移動します。

：地図を左に回転します。

：北を上にして地図を表示します。

：地図を右に回転します。

- 地図利用メニューでは次のメニューを利用できます。

メニュー項目	動作
①この場所の住所を表示する	地図の中心の住所や周辺の情報を表示します。
②この場所に行く	地図の中心を目的地としてナビをします。
③この場所の周辺施設を探す	表示している地図の周辺情報を調べます。
④この場所でタクシーを呼ぶ	表示している地図周辺で呼ぶことができるタクシー会社を探します。
⑤この場所をメールで送る	表示している地図のURLをメールで送ります。
⑥この場所を登録する	表示している地点を本ソフトやサーバー、電話帳に登録します。
⑦この場所を自宅に登録する	表示している地点を自宅として本ソフトに登録します。
⑧地下鉄の出口を探す	表示している地図に地下鉄の出口をマークします。
⑨周辺の渋滞情報を表示する	表示している地点周辺の渋滞情報を表示します。
⑩ココの住宅地図を見る	表示している地点周辺の住宅地図を表示します。

② ルートを検索して音声と画面で目的地まで案内（ナビゲーション）する

出発地と目的地を設定してルートを検索します。歩く、公共交通機関、自動車を利用したルートを表示します。ルートを検索後、音声と画面で目的地まで案内（ナビゲーション）します。

1 地図アプリforらくらくホンのメニューで「④目的地までナビをする」▶「①ナビをする」を押す

2 出発地欄を選択▶決定▶項目を選択▶決定▶出発地を設定する

項目	動作
現在地（GPS）	現在地を測位して設定します。
地図上で指定	地図で出発地を設定します。
住所を検索	住所を検索、選択して設定します。
駅を検索	駅を検索して設定します。
施設を検索	施設を検索、選択して設定します。
電話番号	電話番号で検索して設定します。
郵便番号	郵便番号で検索して設定します。
履歴から	過去に検索した場所から設定します。
登録地点から	本ソフトやサーバー、電話帳に保存している位置情報から設定します。
自宅	自宅の位置情報を設定します。
出発地の確認	出発地の情報を確認します。

3 目的地欄を選択▶決定▶項目を選択▶決定▶目的地を設定する

- 操作2と同様の操作で設定します。

4 時間指定欄を選択▶決定▶項目を選択▶決定▶時間指定を設定する

項目	動作
現時刻で指定	現在の時間でルートを調べます。
出発時刻指定	出発時間を指定してルートを調べます。
到着時刻指定	到着時間を指定してルートを調べます。
終電を利用	当日の最も遅い時刻の電車ルートを調べます。

5 「①ルート検索」または「②自動車のみ検索」を押す

- すべてのルートを検索する「ルート検索」と自動車ルートだけの「自動車のみ検索」でルートを検索できます。検索結果としてルート（最大6件まで）が表示されます。異なる交通機関の乗り換えルートがある場合は、ルートの特徴を表示します。

表示	意味
早	到着時間が早いルート
安	運賃が安いルート
楽	乗り換えが少ないルート
オススメ	早／安／楽のすべての条件を満たしたルート
有料	有料道路を使った自動車ルート
一般	一般道路を使った自動車ルート

- ルート検索条件は、地図アプリforらくらくホンのメニューで「⑦詳細な設定をする」▶「①案内の条件を設定する」を押し、「歩行ルートの検索条件」「利用車両」「乗換条件の設定」の項目から変更することができます。

■ ルートを登録する場合：ルート検索結果画面で「ルートを登録する」を押す

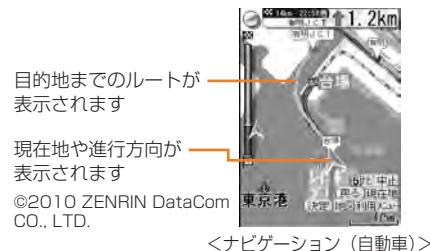
6 ルートを選択▶決定▶「①ナビ・ルートを確認」▶「①ナビ」または「②ナビ（省電力）」▶「①同意の上利用（必読）」を押す

目的地までのナビゲーションを開始します。

■ ルートを確認する場合：ルートを選択▶決定▶「①ナビ・ルートを確認」▶「③ルート確認」▶「①同意の上利用（必読）」を押す

ルート（自動車）／ナビゲーション（自動車）表示の画面と操作

- 画面はイメージです。実際の画面と異なる場合があります。



- 目的地までのルートの色は場所によって異なります。通過すると、ルートの色は赤色に変わります。

- ナビゲーション利用時は次の操作ができます。
メニュー：ナビを終了し、地図アプリforらくらくホンのメニュー画面を表示します。

決定：地図利用メニューを表示します。

電話帳：縮尺を示すバーを表示します。広域表示する場合は[1]、詳細表示する場合は[2]を押します。[3]を押すと、縮尺を決定してバーが消えます。

[4][5][6][7]：地図を上下左右に移動します。

[8]：現在地の位置に戻ります。

[9]：交差点モードに切り替えます。

[10]：ナビゲーションの中止／開始を行います。

[11]：地図を左に回転します。

[12]：北を上にして地図を表示します。

[13]：地図を右に回転します。

- 地図利用メニューでは次のメニューを利用できます。

メニュー項目	動作
①経由地を設定する	目的地までのルートに経由地を2箇所まで加えてルートを検索します。
②ルートを再探索する	現在地から目的地までのルートを再度検索します。
③検索結果と設定画面を表示	ルートの検索結果（時刻や料金など）を表示したり、ナビの設定をしたりします。
④ルートを消去する	表示しているルートを消去します。
⑤交差点モードへ切り替える	交差点モードに切り替えます。
⑥渋滞情報を表示する	表示している地点周辺の渋滞情報を表示します。

メニュー項目	動作
⑦ルート画面に戻る	メニューを閉じてナビゲーションの画面に戻ります。

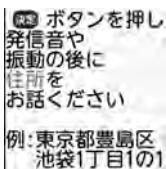
音声で入力する

住所や駅名、施設名を音声で入力することで、簡単に操作することができます。

〈例〉地図を音声入力で利用する

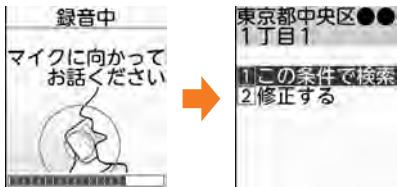
- 1 地図アプリforらくらくホンのメニューで「③地図を見る」▶「①住所で検索」▶「①音声で検索」を押す**
音声入力方法の説明画面が表示されます。

- 2 入力方法を確認して決定を押す**



- 3 音声入力画面で検索する内容を発声する**

発声を終了すると、音声を認識し、確認画面が表示されます。



- ・画面は「東京都中央区●●1丁目1」と発声した場合の例です。
- ・認識の結果が間違っていた場合は、音声を再入力してください。

○ 詳細な設定をする

- 1 地図アプリforらくらくホンのメニューで「⑦詳細な設定をする」を押す**

・次のメニューを利用できます。

メニュー項目	動作
①案内の条件を設定する	ナビの音量やルート検索条件、動作の設定をします。
②自宅の場所を登録する	自宅の場所の登録、編集を行います。
③地図全般の設定をする	地図の色や、地図上に周辺情報を表示するかどうかなどを設定します。
④自宅最寄駅を設定する	自宅の最寄り駅を設定します。
⑤会員情報を確認する	「ゼンリン [®] いつもNAVI」の会員情報を確認します。
⑥使い方の説明	使いかたの説明をします。
⑦よくある質問	よくある質問と回答を確認します。
⑧利用規約を確認する	利用規約を確認します。



電子コンパスアプリを使う

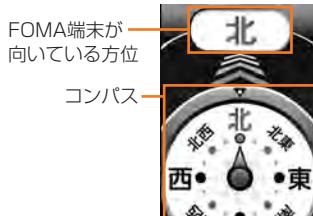
コンパスを表示して方位を測定できるアプリです。FOMA端末を閉じて背面ディスプレイにコンパスを表示することもできます。

- ・本アプリは電子コンパスに対応しています。→ p.287

1 待受画面でメニュー▶「[6]地図を見る・GPSを使う」▶「[4]電子コンパスを使う」を押す

初回起動時は「使用上の注意」の画面が表示されます。決定を複数回押すと、コンパス画面が表示されます。

■ コンパス画面での操作



使用上の注意を見る場合：

- メニュー▶「1. 使用上の注意」を選択▶決定を押します。
- ・コンパス画面に戻る場合は戻る(アラカル)を複数回押します。

コンパスの文字盤の文字種を変更する場合：

- メニュー▶「2. 文字盤の文字変更」を選択▶決定▶「1. 漢字」または「2. アルファベット」を選択▶決定を押します。

電子コンパスアプリを終了する場合：

- メニュー▶「1. はい」を選択▶決定を押します。



現在地をメールで送る

今いる場所の位置情報をメールで送信します。

- ・送付する位置情報はiモード対応端末でのみ表示できます。

1 待受画面でメニュー▶「[6]地図を見る・GPSを使う」▶「[3]現在地をメールで送る」を押す

測位を行います。測位が完了すると、題名欄に「位置メール」が、本文欄に「私の現在位置はこちらです。」とURL化した位置情報が入力されたメール作成画面が表示されます。

- ・測位中の画面の見かた→p.304

2 メールを作成して送信する

- ・iモードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

お知らせ

- ・ワンタッチダイヤルや音声電話中のサブメニューから、今いる場所を知らせるメールを作成できます。→p.103、p.313
- ・電波が入りにくいため測位に時間がかかる旨のメッセージが表示される場合があります。「続ける」を選択すると測位を続けますが、測位には時間がかかります。



登録した位置情報を利用

電話帳や画像などに登録された位置情報や位置履歴を利用して地図を見たり、メールに貼り付けたりします。

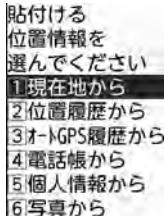
① 位置情報貼付け／送信／登録

次の場合に位置情報の選択画面が表示されます。

- ・メール本文の入力中にサブメニューから「位置情報貼付け」を選択する。
- ・簡単メール作成画面で「位置情報」を選択する。
- ・i モードのサイト画面やトルルなどで位置情報送信用のリンク項目を選択する。
- ・FOMA 端末電話帳の詳細画面や個人情報（詳細）画面のサブメニューから「位置情報を登録」を選択する。
- ・写真撮影後の確認画面や、画像一覧のサブメニューから「位置情報を付加」を選択する。

〈例〉メール本文に現在地の情報を貼り付けるとき

1 待受画面で [メール] を1秒以上押す▶本文欄を選択▶[決定]▶[メニュー]▶[④位置情報貼付け]を押す



2 「①現在地から」を押す

現在地確認を行い、測位した位置情報を貼り付けます。

- ・メール本文に貼付けたときは、「」と URL化した位置情報が入力されます。送付する位置情報は i モード対応端末でのみ表示できます。
- ・i モードメールの作成・送信方法→ p.156、p.160

■ 位置履歴から貼付け／送信／登録する場合：「②位置履歴から」を押す

位置履歴の位置情報を貼付け／送信／登録します。

- ・位置履歴がない場合は、位置履歴がない旨のメッセージが表示されます。

■ オートGPS履歴から貼付け／送信／登録する場合：「③オートGPS履歴から」を押す

オートGPS履歴の位置情報を貼付け／送信／登録します。

- ・オートGPS履歴がない場合は、オートGPS履歴がない旨のメッセージが表示されます。

■ 電話帳から貼付け／送信／登録する場合：「④電話帳から」を押す

FOMA 端末電話帳の検索結果一覧に、位置情報が登録された電話帳が表示されます。利用する電話帳を選択して [決定] を押すと、位置情報を貼付け／送信／登録します。

- ・FOMA 端末電話帳に位置情報を登録する場合は選択できません。
- ・位置情報が登録された電話帳がない場合は、該当するデータがない旨のメッセージが表示されます。

■ 個人情報から貼付け／送信／登録する場合：「⑤個人情報から」を押す

端末暗証番号を入力すると、個人情報に登録された位置情報を貼付け／送信／登録します。

- ・個人情報に位置情報を登録していない場合は、位置情報がない旨のメッセージが表示されます。

■ 写真から貼付け／送信／登録する場合：「⑥写真から」を押す

写真・画像一覧が表示されます。位置情報の付いた写真を選択して [決定] を押すと、位置情報を貼付け／送信／登録します。

- ・位置情報の付いた写真がない場合は、選択できる写真がない旨のメッセージが表示されます。

■ 位置履歴から貼付け／送信／登録する場合：「②位置履歴から」を押す

位置履歴の位置情報を貼付け／送信／登録します。

- ・位置履歴がない場合は、位置履歴がない旨のメッセージが表示されます。

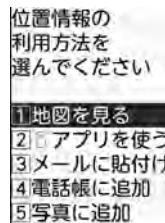
❸ 位置情報の利用

次の場合に位置情報の利用方法の選択画面が表示されます。

- ・位置情報が登録されたFOMA端末電話帳の詳細画面で、を選択して決定を押す。
- ・位置情報が登録された個人情報（詳細）画面のサブメニューから「位置情報を利用」を選択する。
- ・位置情報付きの画像を選択してサブメニューから「位置情報を利用」を選択する。
- ・位置情報が記録された位置履歴、オートGPS履歴のサブメニューから「位置情報を利用」を選択する。

〈例〉位置履歴から位置情報を利用して地図を見るとき

- 1 待受画面で 「⑥地図を見る・GPSを使う」 「⑧測位した位置の履歴を見る」 「①位置情報を利用」を押す**



2

「①地図を見る」を押す

位置情報がナビソフトの情報提供者に送信されます。その後、ナビソフトが起動して今いる場所の地図が表示されます。

- ・パケット通信料がかかります。

■ i アプリを使う場合：「② i アプリを使う」を押す

利用するGPS対応 i アプリを選択し決定を押すと、i アプリが起動します。

■ メールに貼り付ける場合：「③メールに貼付け」を押す

題名欄に「位置メール」が、本文欄に「位置情報付きメールです。」とURL化した位置情報が入力されたメール作成画面が表示されます。

- ・送付する位置情報は i モード対応端末でのみ表示できます。
- ・i モードメールの作成・送信方法→ p.156、p.160

■ 電話帳に追加する場合：「④電話帳に追加」を押す

追加する電話帳を選択し決定を押すと、電話帳に位置情報が追加されます。

- ・位置情報を登録している電話帳を選択したときは、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

■ 写真に追加する場合：「⑤写真に追加」を押す

写真・画像一覧が表示されます。追加する写真を選択決定「①付加する」を押すと、写真に位置情報が追加されます。

- ・位置情報を登録している写真を選択したときは、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。



音声電話中に位置確認・メール送信

音声電話中に今いる場所を地図で見たり、位置情報をメールで送ることができます。

音声電話中に今いる場所を地図で見る

音声電話中に今いる場所を地図で表示し、通話中の相手と自分におおよその住所をガイダンスでお知らせします。位置情報は情報提供者に送信されます。

- ・パケット通信料がかかります。

1 通話中にメニュー▶「[8]現在地を見る」を押す

測位を行います。測位が完了すると、場所の確認が終了した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約2秒たつと位置情報が送信され、今いる場所の地図が表示され、受話口から測位した位置情報のガイダンスが流れます。このとき、通話中の相手にも位置情報をガイダンスでお知らせします。

- ・測位中の画面の見かた→p.304
- ・(一)▶「[1]終了する」を押すと通話中の画面に戻ります。

※ 通話中の相手が音声通話を切っても、地図の表示は終しません。

音声電話中に位置情報をメールで送る

音声電話中に通話相手のメールアドレスを電話帳に登録しているとき、今いる場所の位置情報をメールで自動送信します。

- ・電話帳に通話中の相手のメールアドレスを登録しているときに、自動で位置情報をメールで送信します。
- ・該当する電話帳にシークレット属性を設定してシークレットモード中でない場合や、個人情報表示制限中は送信できません。
- ・同じ電話番号を複数の電話帳に登録している場合の送信先は、次の電話帳の優先順位により決まります（電話帳を利用して発信した場合を除く）。

- ① 最初に登録したFOMA端末電話帳
- ② 後から登録したFOMA端末電話帳
- ③ ドコモUIMカード電話帳

1

通話中にメニュー▶「[7]現在地を送る」を押す

測位を行います。測位が完了すると、題名欄に「位置メール」、本文欄に「私の現在位置はこちらです。」とURL化した位置情報が入力されたメールが通話中の相手に送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと通話中の画面に戻ります。

- ・測位中の画面の見かた→p.304
- ・電話帳に複数のメールアドレスを登録しているときは、メールアドレスの選択画面が表示されます。送信するメールアドレスを選択▶**決定**を押します。



要求に応えて現在地の情報を提供

位置提供に対応したサービスで、設定した相手などから要求があったときに、位置情報を提供するように設定します。〈位置提供〉

- ・位置提供を利用するには位置提供機能に対応したサービス提供者へのお申し込みや、待受画面で(二)▶「[1] i Menuを見る」▶「お客様サポート・お知らせ」▶「お客様サポートお知らせ【無料】」▶「お客様サポート」▶「[1]お客様サポート」▶「各種設定（確認・変更・利用）」▶「その他サービス設定・確認」から、位置情報利用設定が必要な場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。ご利用にあたっては、GPSサービス提供者やドコモのホームページなどでのお知らせをご確認ください。
- ・位置提供を利用するには、本設定を「受信する」に設定する必要があります。
- ・他の機能から、または位置提供により現在地を測位しているときや圏外にいるとき、セルフモード中、ナビソフトでiモード通信中、赤外線通信中、ソフトウェア更新中は位置提供できません。また、測位中に電池が切れたり、おまかせロックがかかったりしたときは、測位は中断されます。
- ・「受信する」に設定すると、操作を行わなくても位置情報を送信され、検索者に通知される場合があります。
- ・位置提供は利用料がかかりません。

1 待受画面でメニュー▶「[6]地図を見る・GPSを使う」▶「[①詳細な機能・設定」▶「[1]位置提供機能の詳細を設定する」▶「[1]位置提供機能を設定する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

位置の検索要求を受信するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「[1]受信する」または「[2]受信しない」を押す

位置の検索要求を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 「受信する」に設定中は、待受画面に が、オートGPS機能起動中のときは、 が表示されます。

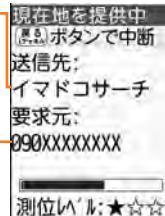
位置提供の要求があると

〈例〉iモードからの位置情報利用設定を「許可」に設定しているとき

測位を行い、位置情報を送信します。測位中が点滅し、音が鳴り、ランプが点灯し、バイブレーターが振動します。

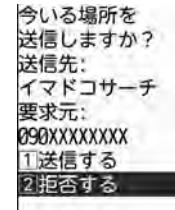
FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「位置提供中」と表示されます。

- 送信先名
要求者ID（電話番号やメールアドレスなど）
- 要求者IDは表示されない場合があります。
 - 要求者IDが電話帳と一致した場合は、電話帳に登録している名前が表示されます。
- 位置提供を中止する場合は戻るまたは一を押します。



- iモードからの位置情報利用設定を「毎回確認」に設定しているときは、次の画面が表示されます。「送信する」を選択すると測位を行い、位置情報を送信します。

FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「位置提供要求受信」と表示されます。



お知らせ

- 位置提供を行っても、電波状態により相手に情報が届いていない場合があります。
- 公共モード（ドライブモード）中に位置提供の要求があったとき、iモードからの位置情報利用設定を「毎回確認」に設定している場合は位置情報を送信しません。「許可」に設定している場合は、画面が表示され位置情報を送信しますが、音は鳴らず、ランプやバイブレータも動作しません。
- 位置提供の中止を行っても、タイミングによっては位置情報を送信される場合があります。また、緊急通報時に位置情報を送信する場合は中止できません。
- 要求者IDが電話帳に登録している電話番号またはメールアドレスと致しても、オールロック中やおまかせロック中、個人情報表示制限など電話帳が利用できない場合や、該当する電話帳にシークレット属性が設定されていてシークレットモード中でない場合には、電話帳に登録している名前は表示されません。
- イマドコかんたんサーチを利用した相手から位置情報の提供を要求されたときは、次のように動作します。
 - 要求があるたびに位置提供の確認画面が表示されます。「[1]送信する」を押すと、すぐに大まかな測位結果が相手に通知されます。測位終了後には、精度の高い測位結果が相手に通知されます。
 - 位置提供の確認画面で「[1]送信する」を押した後に、位置提供を中断しても大まかな測位結果が相手に通知されます。この場合、位置履歴に記録されますが、位置情報は表示されません。

❶ 位置提供のサービス利用設定

各GPSサービスの位置提供に必要な設定を行います。

- ❶ 待受画面でメニュー▶「⑥ 地図を見る・GPSを使う」▶「① 詳細な機能・設定」▶「① 位置提供機能の詳細を設定する」▶「② サービスの利用を設定する」を押す
 - ・以降の操作については、各サービス提供者にお問い合わせください。

❷ サービス利用設定サイトの接続先変更

GPSサービス利用設定サイトの接続先を設定します。〈サービス利用／接続設定〉

通常は設定を変更する必要はありません。

- ❶ 待受画面でメニュー▶「⑥ 地図を見る・GPSを使う」▶「① 詳細な機能・設定」▶「① 位置提供機能の詳細を設定する」▶「③ 接続先番号を設定する」を押す

GPSの接続先の設定画面が表示されます。

❷ 「①接続先」を押す

GPSの接続先の選択画面が表示されます。

❸ 「②ユーザ設定」を押す

GPSの接続先の設定画面に戻ります。

- ・「① ドコモ」：操作6に進みます。

❹ 「②ユーザ設定接続先」▶接続先を入力▶決定を押す

GPSの接続先の設定画面に戻ります。

- ・半角99文字以内で入力します。

❺ 「③初期画面URL」▶表示するURLを入力▶決定を押す

GPSの接続先の設定画面に戻ります。

- ・半角100文字以内で入力します。

❻ 電話帳 □を押す

接続先設定を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。



現在の位置情報を通知する

現在地の位置情報を他の人（現在地通知機能に対応したサービス提供者）に通知します。〈現在地通知〉

- ・現在地通知を利用するには現在地通知機能に対応したサービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。ご利用にあたっては、GPSサービス提供者やドコモのホームページなどでのお知らせをご確認ください。
- ・現在地通知は利用料がかかります。
- ・現在地確認または位置提供での測位中や圏外にいるとき、セルフモード中は、現在地通知はできません。また、ダイヤル発信制限中は通知先IDを入力しての通知はできません。
- ・現在地通知を行っても、電波状態により相手に情報が届いていない場合があります。

〈例〉通知先IDを入力して通知する

- ❶ 待受画面でメニュー▶「⑥ 地図を見る・GPSを使う」▶「① 詳細な機能・設定」▶「② 現在地通知先に現在地を送る」を押す

通知先を選択する画面が表示されます。

❷ 「②直接入力する」を押す

通知先IDを入力する画面が表示されます。

- 一覧から選択する場合：「① 一覧から選ぶ」▶通知する相手を選択▶決定を押す
- 操作4に進みます。

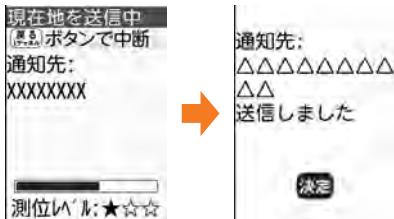
❸ 通知先IDを入力▶決定を押す

今いる場所と電話番号を情報提供者に送信する旨のメッセージが表示されます。

- ・半角12文字以内で入力します。数字、「#」「*」を入力できます。

4 決定を押す

測位を行い、位置情報を通知します。測位中は「測位中」が点滅します。



- 測位中に戻るまたは○を押すと通知を中断します。

5 送信結果を確認▶決定を押す

メニュー画面に戻ります。

現在地の通知先一覧に通知先を登録する

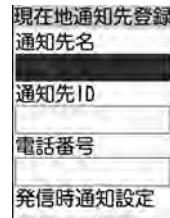
通知先を登録すると、現在地通知を行うときに一覧から選択して通知できます。特定の相手に音声電話またはテレビ電話を発信すると、登録した通知先IDに現在地の通知を行うようにも設定できます。

- 通知先は最大5件登録できます。
- ドコモUIMカードを取り付けていない場合は、通知先の登録、編集、削除はできません。

1 待受画面でメニュー▶「⑥地図を見る・GPSを使う」▶「①詳細な機能・設定」▶「③現在地通知先の一覧を見る」を押す

現在地通知先の一覧画面が表示されます。

2 「<新しい通知先>」を選択▶決定を押す



- 登録済みの通知先を選択▶決定を押す、登録内容が確認できます。○を押すと編集できます。

■ 通知先を削除する場合：

- 削除する通知先を選択▶メニュー▶「③削除する」▶「①選択1件」を押す
 - 全件削除するときは、メニュー▶「②全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押します。
- 「①削除する」を押す

現在地通知先を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと現在地通知先の一覧画面に戻ります。

3 通知先名欄を選択▶決定を押す

通知先の選択画面が表示されます。

4 「②直接入力する」▶通知先名を入力▶決定を押す

操作2の画面に戻ります。

- 全角16文字、半角32文字以内で入力します。

■ 電話帳から選択する場合：「①電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索▶通知先にする相手を選択▶決定▶電話番号欄に入力する電話番号を選択▶決定を押す

通知先名欄に名前が、電話番号欄に電話番号が入力されます。入力された電話番号で登録する場合は、操作6～7の操作は不要です。

- 検索方法→p.88

5 通知先ID欄を選択▶決定▶通知先IDを入力▶決定を押す

操作2の画面に戻ります。

- ・契約したサービス提供者から付与される番号を入力します。
- ・半角12文字以内で入力します。数字、「#」「*」を入力できます。

6 電話番号欄を選択▶決定を押す

電話番号の選択画面が表示されます。

7 「②直接入力する」▶相手の電話番号を入力▶決定を押す

操作2の画面に戻ります。

- ・半角26文字以内で入力します。数字、「P」「T」「+」「#」「*」を入力できます。
- ・「①電話帳から選ぶ」を選択した場合の操作は、操作4と同様です。入力済みの通知先名は上書きされます。

8 発信時通知設定欄を選択▶決定▶「①送信する」～「③発信時に確認」のいずれかを押す

操作2の画面に戻ります。

- ・登録した相手に音声電話またはテレビ電話を発信するときに、登録した通知先IDに現在地を通知するかどうかを設定します。
- ・「送信する」に設定すると、発信時に現在地が通知されます。
- ・「発信時に確認」に設定すると、発信時に今いる場所を通知先に送信するかどうかの確認画面が表示されます。「送信する」を選択すると、現在地が通知されます。

9 電話帳□を押す

現在地通知先を登録した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと現在地通知先一覧の画面に戻ります。

お知らせ

- ・現在地通知先一覧で現在地を通知するように設定しても、次の場合は通知できません。
 - 発信者番号を通知しないで発信したとき
 - 相手がお話し中や窓外などのため通話できないとき



定期的に測位し現在地の情報を取り出す

オートGPS機能を利用すると、お客様の移動状況をもとに定期的（おおむね5分に1回）に現在地を測位して、サービス提供者に位置情報を自動送信します。お客様の居場所に合わせて、天気情報やお店などの周辺情報、観光情報をお知らせするサービスなど、さまざまなサービスをご利用いただけます。〈オートGPS〉

- ・ドコモが提供するサービスでオートGPS機能を利用するには、ドコモ提供サービス設定を「利用する」に設定してください。
- ・オートGPS動作設定が「利用する」のときはオートGPSサービス情報を設定すると、オートGPS機能起動中になり現在地を測位します。待受画面にはAUTOが、位置提供設定中のときは、GPSが表示されます。
- ・次の場合、オートGPS機能を利用できません。
 - オールロック中、個人情報表示制限中、セルフモード中、おまかせロック中
 - 国際ローミング中
 - 日付・時刻が設定されていないとき
 - ドコモUIMカードを取り付けっていないとき
 - iモード未契約のとき
 - 接続先設定でドコモのiモード対応FOMA端末の接続先を変更したとき
 - 低電力時動作設定を「停止する」に設定していた場合で、電池残量が少なくなったとき

お知らせ

- ・オートGPS動作設定が「利用する」でも、オートGPSサービス情報を設定していない場合は、オートGPS機能は動作せず、位置情報は送信されません。
- ・オートGPS機能のご利用にあたっては、GPSサービス提供者やドコモのホームページなどでのお知らせをご確認ください。また、これらのサービスの利用は有料となる場合があります。
- ・位置情報の送信にはパケット通信料がかかる場合があります。
- ・お客様のご利用状況によっては、定期的に通信を行うことにより、FOMA端末の消費電力が増加しますのであらかじめご了承ください。
- ・オートGPS対応のiアプリはご利用になれません。

② ドコモ提供サービスの設定をする

FOMA端末の位置情報をドコモに定期的に自動送信するかどうかを設定します。〈ドコモ提供サービス設定〉

- ・ iコンシェルまたはドコモが提供する各種サービスと連動したオートGPSのサービスを受けることができます。
- ・ 各種サービスは別途お申し込みや利用設定が必要です。

1 待受画面で^{メニュー}▶「[6]地図を見る・GPSを使う」▶「[9]オートGPSを使う」▶「[1]ドコモ提供サービスの設定を行う」を押す

利用説明が表示されます。

2 利用説明を確認▶^{電話帳}○を押す

ドコモ提供サービスを利用するかどうかの確認画面が表示されます。

- ・ 利用説明をすべて確認すると^{電話帳}○を押すことができます。

3 「[1]利用する」を押す

ドコモ提供サービスを利用するに設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ 解除する場合：「[2]利用しない」▶「[1]解除する」を押す

ドコモ提供サービスを解除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

③ オートGPS機能の動作を設定する

オートGPS機能を利用するかどうかを設定します。〈オートGPS動作設定〉

1 待受画面で^{メニュー}▶「[6]地図を見る・GPSを使う」▶「[9]オートGPSを使う」▶「[2]オートGPSの動作の設定を行う」を押す

オートGPS機能を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「[1]利用する」または「[2]利用しない」を押す

オートGPS機能の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・ オートGPS機能起動中に、開閉ロックを解除するときの認証画面で^{電話帳}▶「[1]停止する」を押すとオートGPS機能を一時停止することができます。また、開閉ロックを解除すると自動的にオートGPS機能が再開されます。

④ オートGPS機能のサービスを確認する

オートGPSサービス情報を設定しているサービス名や利用状況を一覧で表示します。また、一覧からオートGPSサービス情報を解除することもできます。

1 待受画面で^{メニュー}▶「[6]地図を見る・GPSを使う」▶「[9]オートGPSを使う」▶「[3]設定したサービスを見る」を押す

設定したサービス名が表示されます。

- ・ サービス名の下には「サービス提供中」または「サービス一時停止」と表示され、利用状況を確認できます。オートGPS機能を利用できない場合や、オートGPS動作設定で「利用しない」に設定した場合は、「サービス一時停止」と表示されます。
- ・ 設定されているサービスがない旨のメッセージが表示された場合、**決定**を押してメニュー画面に戻ります。

■ 解除する場合：解除する設定サービスを表示▶^{電話帳}○▶「[1]解除する」▶**決定**または約5秒後▶**決定**を押す

メニュー画面に戻ります。

② 低電力時にオートGPS機能を停止する

電池残量が少なくなったときにオートGPS機能を停止し、電池の消費を抑えるかどうかを設定します。〈低電力時動作設定〉

1 待受画面で ▶ 「⑥地図を見る・GPSを使う」▶ 「⑨オートGPSを使う」▶ 「⑤低電力時の動作の設定を行う」を押す

低電力時に動作を停止するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①停止する」または「②停止しない」を押す

低電力時の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

③ オートGPS機能の優先設定をする

- アプリや特定のソフトを起動中に、オートGPS機能の動作を有効にするかどうかを設定します。〈オートGPS優先設定〉
- 特定のソフトとは、次のソフトが対象となります。
 - 電子コンパスアプリ
 - i ボディモ (i Bodymo)

1 待受画面で ▶ 「⑥地図を見る・GPSを使う」▶ 「⑨オートGPSを使う」▶ 「⑥オートGPSの優先設定を行う」を押す

ソフト起動中のオートGPS機能を有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①有効にする」または「②無効にする」を押す

ソフト起動中のオートGPS機能の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

④ 測位の履歴を表示する

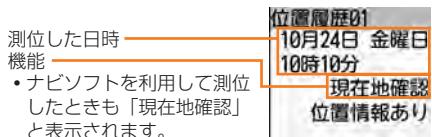
現在地確認、位置提供、現在地通知、オートGPSのいずれかの機能で測位した履歴を表示します。〈位置履歴／オートGPS履歴〉

- 位置履歴は最大50件、オートGPS履歴は最大100件記録されます。最大件数を超えると、古いものから順に消去されます。

〈例〉現在地確認の位置履歴を表示する

1 待受画面で ▶ 「⑥地図を見る・GPSを使う」▶ 「⑧測位した位置の履歴を見る」を押す

最新の履歴が表示されます。◀ ▶ で前後の履歴を表示できます。



- 待受画面に表示される ▶ ▶ ▶ を選択して決定を押しても表示されます。

■ オートGPSの履歴を表示する場合：待受画面で ▶ 「⑥地図を見る・GPSを使う」▶ 「⑨オートGPSを使う」▶ 「④オートGPSの履歴を見る」を押す

2 詳細を確認する履歴を表示 ▶ を押す

- 表示される項目は機能によって異なります。

詳細情報	
北緯:	XX° XX' XX.XXX"
東経:	XXX° XX' XX.XXX"
測地系:	WGS84
測位レベル:	★★☆☆

<例：現在地確認 >

詳細情報	
送信先名:	イマドコサーチ
送信先ID:	XXXXXXX
要求者名:	△△△△△△
要求者ID:	090XXXXXXXX
北緯:	XX° XX' XX.XXX"
東経:	XXX° XX' XX.XXX"
測地系:	WGS84
測位レベル:	★★☆☆

<例：位置提供 >

- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

■ 位置情報を利用する場合：利用する履歴を表示▶「①位置情報を利用」を押す

- 以降の操作は「位置情報の利用」操作2をご覧ください。→p.312

■ 履歴を削除する場合：

- 削除する履歴を表示▶「②削除する」▶「①選択1件」を押す
 - 全件削除するときは、▶「②全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押します。
- 「①削除する」を押す
 削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 現在地確認で測位を中断したり失敗したりしたときは、履歴に保存されません。また、位置提供や現在地通知で測位に失敗したときの履歴から、位置情報の利用はできません。
- 位置提供や現在地通知の履歴に位置情報が登録されていても、電波状態によりサービス提供者に送信されていない場合があります。



ドコモ提供の位置情報サービスを利用

ドコモが提供する位置情報サービスのサイトに接続します。

- 各サービスについてはドコモのホームページをご覧ください。
- イマドコサーチ、イマドコかんたんサーチのご利用には別途検索料（検索成功時のみ）とパケット通信料がかかります。

登録した相手の居場所を確認

イマドコサーチのサイトに接続します。イマドコサーチを利用すると、事前に登録した相手の位置情報を地図で確認することができます。

- イマドコサーチはお申し込みが必要な有料サービスです。

1 待受画面で▶「⑥地図を見る・GPSを使う」▶「⑤イマドコサーチを使う」を押す

- i モードサイトへ接続するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①接続する」を押す

イマドコサーチのサイトに接続されます。

電話番号から相手の居場所を確認

イマドコかんたんサーチのサイトに接続します。イマドコかんたんサーチを利用すると、探したい相手の電話番号を入力し、相手の位置情報を地図で確認することができます。

1 待受画面で▶「⑥地図を見る・GPSを使う」▶「⑥イマドコかんたんサーチを使う」を押す

- i モードサイトへ接続するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①接続する」を押す

イマドコかんたんサーチのサイトに接続されます。

現在地の周辺情報を確認

「i エリアー周辺情報ー」のサイトに接続します。
「i エリアー周辺情報ー」を利用してると、自分のいる場所の地図や周辺情報を確認することができます。

1 待受画面で▶「⑥地図を見る・GPSを使う」▶「⑦ i エリアー周辺情報ーを見る」を押す

- i モードサイトへ接続するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①接続する」を押す

「i エリアー周辺情報ー」のサイトに接続されます。

データ管理

画像を使いこなす

画像の表示	324
画像のアルバムの利用	328
画像の削除	329
画像一覧の並び順変更	330
画像の残り枚数の確認	330
画像の保存容量の確認	330

動画を使いこなす

動画／i モーションの再生	331
動画／i モーションのアルバムの利用	335
動画／i モーションの削除	337
動画一覧の並び順変更	337
動画／i モーションの表示サイズを設定	<表示サイズ設定> 337
動画／i モーションの再生時の照明設定	338
動画／i モーションの再生時の音量設定	<音量調節> 338
動画／i モーションの保存容量の確認	338

メロディを使いこなす

メロディの再生	338
メロディの削除	340
メロディ一覧の並び順変更	341
メロディを再生する位置を設定	<再生位置設定> 341
メロディの保存容量の確認	341

マチキャラを使いこなす

マチキャラの表示	342
マチキャラのフォルダの利用	343
マチキャラの情報を一括りセット	344
マチキャラの削除	344
マチキャラ一覧の並び順変更	345
マチキャラの保存容量の確認	345

microSDカードを使いこなす

microSDカードについて	345
microSDカードの取り付けかた／取り外しかた	348
microSDカードの管理	348
microSDカードにデータを保存	350
FOMA端末にデータを復元	350
microSDカードにデータを移動／コピー	351
FOMA端末にデータを移動／コピー	353
microSDカードの内容を見る	355
microSDカードのアルバム／フォルダ利用	358
パソコンでmicroSDカードのデータを操作	<microSDモード設定> 359

赤外線通信を使いこなす

赤外線通信について	360
赤外線通信を使ってデータを送信	<赤外線送信> 361
赤外線通信を使ってデータを受信	<赤外線受信> 363

ボイスレコーダを使いこなす

ボイスレコーダで音声を録音	<ボイスレコーダ> 364
---------------------	---------------

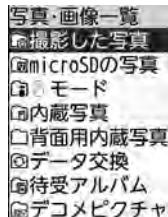


画像の表示

FOMA端末に保存されている写真や画像を表示します。iモードメールに添付したり、待受画面に設定したりすることもできます。

- FOMA端末では、静止画（JPEGまたはGIF形式の画像）やアニメーション（GIFアニメーション、Flash画像）を表示できます。ただし、横縦（または縦横）のサイズが480×960（ドット）より大きいGIF形式の画像やGIFアニメーション、3000×4000（ドット）より大きいJPEG形式の画像は表示できません。
- ケータイデータお預かりサービスを利用して画像を保存できます。→p.136
- 画像は最大2000件保存できます。→p.504

1 待受画面でメニュー▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2]写真・画像を見る」を押す



- 画像は、次の10個のアルバムに分類して保存されます。

□: カメラで撮影した写真が保存されているアルバム

□: microSDカードのアルバム

□: iモードサイトやメール、iアプリから取得した写真・画像が保存されているアルバム

□: 買い上げ時に登録されている写真・画像が保存されているアルバム

□: 買い上げ時に登録されている背面ディスプレイ用の写真・画像が保存されているアルバム

□: microSDカードからの移動／コピー、赤外線通信での受信、バーコードリーダーでの読み取り、パソコンなどから取り込んだ写真・画像が保存されているアルバム

□: 待受画像配信元で設定した条件のメールに添付された写真・画像が保存されているアルバム

□: 買い上げ時に登録されているデコメ®ピクチャ、iモードサイトやメール、iアプリから取得したデコメ®ピクチャ、バーコードリーダーで読み取ったデコメ®ピクチャが保存されているアルバム

□: 買い上げ時に登録されているデコメ絵文字®や、iモードサイトから取得したデコメ絵文字®が保存されているアルバム

- デコメ絵文字®は種類別に分類されています。

- デコメ絵文字®の規格（画像サイズが20×20、ファイルサイズが90KBイト以内、メール添付やFOMA端末外への出力可、JPEGまたはGIF形式）に該当する画像を取得すると、このフォルダに保存されます。規格に該当しない画像は保存できません。

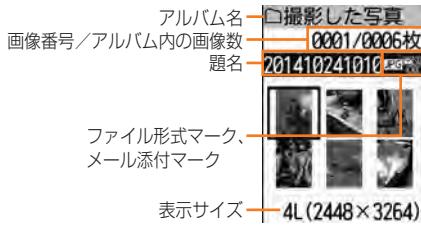
□: 買い上げ時に登録されているフレームや、iモードサイトから取得したフレームが保存されているアルバム

- 「iモードで探す」を選択して決定▶「[1]接続する」を押すと、サイトから画像を探せます。→p.230
- アルバムを作成すると、□が表示されます。→p.328

2 アルバムを選択▶決定を押す

画像一覧が表示され、カーソル位置の画像の題名などが確認できます。

- 「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから決定を押します。



アルバム名
□撮影した写真

画像番号／アルバム内の画像数
0001/0006枚

題名
201410241010

ファイル形式マーク、
メール添付マーク

表示サイズ
4L(2448×3264)

- □: 押すたびに画像表示とリスト表示が切り替わります。

- 画像のファイル形式は、次のファイル形式マークで確認できます。

JPG/JPG: JPEG形式の画像／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可

JPG / JPG: 位置情報付きのJPEG形式の画像／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可

GIF / GIF: GIF形式の画像、GIFアニメーション／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可

FLASH / FLA: Flash画像／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可

- メール添付やFOMA端末外への出力が可能なかどうかは、次のメール添付マークで確認できます。

OK: メール添付とmicroSDカードへ移動／コピーが可能なデータ

OK: メール添付が不可能で、microSDカードへ移動／コピーが可能なデータ

表示なし: メール添付とmicroSDカードへ移動／コピーが不可能なデータ

- ドコモUIMカードのセキュリティ機能により表示できないときは、画像の代わりに■や□が表示されます。

microSDカード内の画像を表示する場合: 「microSDの写真」アルバムを選択
決定▶「①写真」～「③デコメ絵文字」▶アルバムを選択▶**決定**を押す

3 表示する画像を選択▶**決定**を押す



- アニメーションは自動的に再生されます。**決定**を押すと停止／再生します。
- [◀]** : アルバム内の前後の画像を表示します。
- 決定** : 静止画を等倍で表示します。画面より大きい場合は、**[◀]** / **[▶]**を押すとスクロールします。
- 戻る** **メニュー** **電話帳**のいずれかを押すと、元の表示に戻ります。

○ : 全画面で表示します。

戻る **メニュー** **電話帳**のいずれかを押すと、元の表示に戻ります。

画面より大きいJPEG形式の画像は、表示サイズにより自動的にスクロールされます。**決定**を押すと一時停止／再開します。

戻る : 画像一覧に戻ります。

お知らせ

- 横縦（または縦横）のサイズが240×400（ドット）以下の静止画は2倍に拡大して表示されます。
- 回転補正情報があるJPEG形式の画像は、FOMA端末の向きを変えたときに画像を回転して表示します。ただし、画像一覧表示や待受画面に設定したときなどには回転しません。

画像添付の i モードメールを作成

画像を i モードメールに添付して送信します。

1 待受画面で**メニュー**▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「②写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶**決定**を押す

画像一覧が表示されます。

- 「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから**決定**を押します。

2 添付する画像を選択▶**メニュー**▶「①メールで送る」を押す

大きさを小さくするかどうかの確認画面が表示されます。

- 横縦（または縦横）のサイズが240×320（ドット）より小さい場合は確認画面は表示されません。操作4に進みます。

3 「①小さくして送る」または「②このまま送る」を押す

- 「小さくして送る」を選択すると、縦横比を保持したまま、横縦（または縦横）のサイズが240×320（ドット）に収まるように変換して添付します。

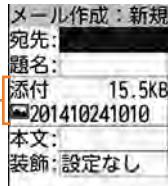
4 i モードメールを作成する

選択した画像が添付され、ファイル名（拡張子含む）が表示されます。

- i モードメールの作成・送信方法→ p.156, p.160

お知らせ

- ファイルサイズが2Mバイトを超えるJPEG形式の画像を選択した場合は、送信可能なサイズに縮小してメールに添付されます。



画像を待受画面に設定

画像を待受画面に設定します。

- 1 待受画面で [3] 写真・ビデオを撮る・見る [2] 写真・画像を見る アルバムを選択 [決定] を押す
画像一覧が表示されます。
• 「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから [決定] を押します。

- 2 設定する画像を選択 [2] 画面に貼る [1] 待受画面 または [2] 背面待受画面 [1] 設定する を押す

待受画面に設定した旨のメッセージが表示されます。[決定] を押すか、約5秒たつと画像一覧に戻ります。

お知らせ

- 待受画像についての注意事項は「待受画面に画像を設定」のお知らせをご覧ください。→p.113

画像の情報の表示

画像の詳細情報を表示します。

- 1 待受画面で [3] 写真・ビデオを撮る・見る [2] 写真・画像を見る アルバムを選択 [決定] を押す
画像一覧が表示されます。
• 「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから [決定] を押します。

2 情報を確認する画像を選択 [メニュー]

[3] 情報を見る を押す

画像の情報画面が表示されます。

- [決定] を押すと画像一覧に戻ります。

項目	説明
題名 ^{*1}	この端末内で表示される題名を表示します。
ファイル制限 ^{*1, 2}	ファイル制限が設定されているかどうかを表示します。→ p.327
microSDへの移動 ^{*2}	microSDカードへの移動が可能かどうかを表示します。
表示サイズ	画像のサイズを表示します。 Flash画像の場合は表示されません。 • 表示される名称ごとの横×縦（ドット）のサイズは次のとおりです。 VGA (640×480) または VGA (480×640) 待受 (480×800) または待受 (800×480) L (1080×1920) またはL (1920×1080) 2L (1536×2048) または 2L (2048×1536) 3L (1960×3264) または 3L (3264×1960) 4L (2448×3264) または 4L (3264×2448) • 上記のサイズに該当しない場合は、横×縦（ドット）を表示します。
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示します。
ファイル種別	ファイル形式を表示します。 Flash画像は「--」で表示されます。
種別	静止画かアニメーションかを表示します。
ファイル名	メールに添付したときなどに表示される名前を表示します。
保存日時(作成日時)	保存（作成）した日時を表示します。

項目	説明
保存元 ^{※2}	画像の取得元を表示します。撮影した写真は「カメラ」、iモードサイトやメールから取得した画像は「iモード」、microSDカードやパソコンなどから取り込んだり、赤外線通信やバーコードリーダーでの読み取りで取得した画像は「データ交換」と表示されます。お買い上げ時に登録されている画像の場合は表示されません。
メモ ^{※1、2}	画像を表示したときのメモを表示します。
位置情報	画像に位置情報があるかどうかを表示します。
本体への移動 ^{※3}	本体への移動が可能かどうかを表示します。

※1 内容を変更することができます。→ p.327

※2 microSDカード内の画像の情報では表示されない項目です。

※3 microSDカード内の画像の情報で表示される項目です。

画像の位置情報の利用

画像の位置情報を利用します。

1 待受画面で^{メニュー}▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2]写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定▶位置情報を表示する画像を選択^{メニュー}▶「[4]位置情報」を押す

位置情報の操作の選択画面が表示されます。

2 「[1]位置情報を利用」を押す

位置情報の利用方法の選択画面が表示されます。

- 以降の操作は「位置情報の利用」操作2をご覧ください。→p.312

■ 画像に位置情報を貼付ける場合：「[2]位置情報を付加」を押す

- 以降の操作は「位置情報貼付け／送信／登録」操作2をご覧ください。→ p.311

■ 位置情報を削除する場合：「[3]位置情報を削除」▶位置情報を削除する画像を選択^{メニュー}▶「[1]削除する」を押す

画像の題名やメモ、ファイル制限の変更

画像の題名、メモ、ファイル制限を変更します。

- 「microSDの写真」アルバムの、画像の題名などの変更はできません。
- 画像によっては設定できない項目があります。

1 待受画面で^{メニュー}▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2]写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定を押す

画像一覧が表示されます。

- 「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから決定を押します。

2 題名などを変更する画像を選択

▶「[5]題名等を変更」を押す

変更する項目の選択画面が表示されます。

3 「[1]題名の変更」～「[4]ファイル制限の設定」のいずれかを押す

■ 題名を変更する場合：「[1]題名の変更」

- 題名を入力▶決定を押す
- 36文字以内で入力します。

■ メモの内容を変更する場合：「[2]メモの変更」▶メモを入力▶決定を押す

- 100文字以内で入力します。

■ 画像を表示したときにメモを表示するかどうかを設定する場合：「[3]メモ表示なし」または「[3]メモ表示あり」を押す

■ ファイル制限を変更する場合：「[4]ファイル制限の設定」▶「[1]設定する」または「[2]設定しない」を押す

変更または設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと画像一覧に戻ります。

ファイル制限について

ファイル制限は、この端末で撮影した写真やビデオ、録音した音声、パソコンなどから取り込んだ画像や動画、メロディを、メールに添付して他の端末に送信したときに、それを受信した相手の端末から、さらに他の端末に送信／転送することを制限する機能です。したがって、ファイル制限を設定しても、この端末からの送信／転送は制限されません。

※ お買い上げ時に登録されているデータや、サイトやメールなどから保存したデータのファイル制限は変更できません。



画像のアルバムの利用

アルバムを作成し、画像を撮影日やジャンルなどで分類して保存します。

画像のアルバムの作成

アルバムを新規作成します。

- ・最大100個作成できます。「デコメ絵文字」のアルバムは最大10個作成できます。
- ・お買い上げ時に登録されているアルバムのアルバム名は変更できません。ただし、デコメ絵文字の「お気に入り」以外のアルバム名は変更できます。

1 待受画面でメニューボタン▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2]写真・画像を見る」を押す

写真・画像一覧が表示されます。

- ・「デコメ絵文字」アルバムのときは、さらに「デコメ絵文字」を押します。

2 メニューボタン▶「[1]アルバムを追加」▶アルバム名を入力する

アルバム名の入力画面が表示されます。

- ・全角7文字、半角14文字以内で入力します。

■ アルバム名を変更する場合：アルバム名を変更するアルバムを選択▶メニューボタン▶「[3]アルバム名変更」▶アルバム名を変更する

3 決定ボタンを押す

アルバムを追加した旨のメッセージが表示されます。決定ボタンを押すか、約5秒たつと写真・画像一覧またはデコメ絵文字一覧に戻ります。

画像のアルバムの削除

作成したアルバムを削除します。

- ・お買い上げ時に登録されているアルバムは削除できません。ただし、デコメ絵文字の「お気に入り」以外のアルバムは削除できます。

1 待受画面でメニューボタン▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2]写真・画像を見る」を押す

写真・画像一覧が表示されます。

- ・「デコメ絵文字」アルバムのときは、さらに「デコメ絵文字」を押します。

2 削除するアルバムを選択▶メニューボタン▶「[2]アルバムを削除」▶「[1]削除する」を押す

アルバムを削除した旨のメッセージが表示されます。決定ボタンを押すか、約5秒たつと写真・画像一覧またはデコメ絵文字一覧に戻ります。

- ・アルバム内に画像が残ったままアルバムを削除するときは、端末暗証番号を入力▶決定ボタン▶「[1]削除する」を押します。

お知らせ

- ・待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている画像のあるアルバムを削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

アルバムへの画像移動

別のアルバムに画像を移動します。

- ・「内蔵写真」「背面用内蔵写真」「アイテム」アルバムの画像は移動できません。
- ・「デコメ絵文字」アルバムに保存されている画像は、「デコメ絵文字」のアルバム以外には移動できません。
- ・「microSDの写真」アルバムの画像の移動→p.353、p.359
- ・「デコメピクチャ」「待受アルバム」アルバムや作成したアルバムで元のアルバムに戻す操作をすると、撮影した写真は「撮影した写真」、microSDカードや赤外線通信、バーコードリーダー読み取りなどで取得した画像は「データ交換」、それ以外は「iモード」アルバムに移動します。

1 待受画面でメニューボタン▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2]写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定ボタンを押す

画像一覧が表示されます。

- ・「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから決定ボタンを押します。

2 移動する画像を選択▶メニューボタン▶「[7]移動する」▶「[1]アルバムへ移動」を押す

移動する写真的選択画面が表示されます。

- 元のアルバムに戻す場合：戻す画像を選択▶メニューボタン▶「[7]移動する」▶「[3]最初の□に戻す」を押す

3 「①選択1件」または「③アルバム内全件」を押す

移動先の選択画面が表示されます。

■複数選択して移動する場合：「②選択複数件」▶移動する画像を選択

▶決定▶電話帳を押す

- 選択すると画像に✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。
- 決定**：画像を選択／解除します。
- ：すべての画像を選択／解除します。

4 移動先のアルバムを選択▶決定を押す

画像を移動した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと画像一覧に戻ります。アルバム内に画像がなくなったときは写真・画像一覧またはデコメ絵文字一覧に戻ります。



画像の削除

FOMA端末やmicroSDカードに保存されている画像を削除します。

- 「内蔵写真」「背面用内蔵写真」アルバムの画像は削除できません。

1 待受画面で~~メニュー~~▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「②写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定を押す

画像一覧が表示されます。

- 「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから**決定**を押します。

2 削除する画像を選択▶~~メニュー~~▶「⑥削除する」（「microSDの写真」のときは「⑤削除する」）を押す

削除する写真の選択画面が表示されます。

3 「①選択1件」を押す

写真を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■複数選択して削除する場合：「②選択複数件」▶削除する画像を選択

▶決定▶電話帳を押す

- 選択すると画像に✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。
- 決定**：画像を選択／解除します。
- ：すべての画像を選択／解除します。

■アルバム内の画像を全件削除する場合：

「③アルバム内全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

4 「①削除する」を押す

写真を削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと画像一覧に戻ります。アルバム内に画像がなくなったときは写真・画像一覧またはデコメ絵文字一覧に戻ります。

お知らせ

- 待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている画像を削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。
- お買い上げ時に「デコメピクチャ」「デコメ絵文字」「アイテム」アルバムに登録されている画像を削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。

アクセス方法（2014年8月現在）

待受画面で~~メニュー~~▶「① i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「@Fケータイ応援団」

サイトアクセス用
QRコード



※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。



画像一覧の並び順変更

FOMA端末に保存されている画像の並び順を変更します。

- ・「microSDの写真」アルバムの並び順は変更できません。

- 待受画面でメニュー▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「②写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定を押す
画像一覧が表示されます。
・「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから決定を押します。

- メニュー▶「①並び順を変更」を押す
並び順の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。
 - ①題名で昇順：題名を50音順に並べ替えます。
 - ②題名で降順：題名を50音順の逆に並べ替えます。
 - ③保存日時で昇順：保存日時の古い順に並べ替えます。
 - ④保存日時で降順：保存日時の新しい順に並べ替えます。
 - ⑤大きさで昇順：ファイルサイズの小さい順に並べ替えます。
 - ⑥大きさで降順：ファイルサイズの大きい順に並べ替えます。

- 「①題名で昇順」～「⑥大きさで降順」のいずれかを押す

選択した並び順で画像が並び替わります。

お知らせ

- ・題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、「題名で昇順」や「題名で降順」の並べ替えた結果が50音順にならない場合があります。



画像の残り枚数の確認

FOMA端末とmicroSDカードに、画像を残り何枚保存できるかを確認します。

- ・「microSDの写真」アルバムでは確認できません。

- 待受画面でメニュー▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「②写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定を押す
画像一覧が表示されます。
・「デコメ絵文字」アルバムのときは、種類を選んでから決定を押します。

- メニュー▶「④残り枚数を確認」を押す

残り枚数の目安	
本体	
VGAサイズ	1607枚
待受	1464枚
Lサイズ	0204枚
2Lサイズ	0124枚
3Lサイズ	0060枚
4Lサイズ	0048枚

- ・○：押すたびにmicroSDカードと本体の残り枚数の表示が切り替わります。
- ・決定を押すと画像一覧に戻ります。

お知らせ

- ・残り枚数は画像サイズごとに異なります。
- ・撮影した枚数が最大保存件数に近づくと、大きい撮影サイズから残り枚数が少なくなります。

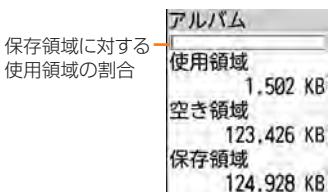


画像の保存容量の確認

FOMA端末に画像が保存できる領域のサイズや、空き領域のサイズなどを表示します。

- ・空き領域のサイズは、動画／iモーション、メロディ、iアプリ、マチキャラ、トルカの保存状況によっても変わります。

- 1 待受画面でメニュー▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「②写真・画像を見る」▶メニュー▶「④保存容量を確認」を押す



使用領域：使用している領域のサイズを示します。
空き領域：空き領域のサイズを示します。
保存領域：FOMA端末に画像が保存できる領域のサイズを示します。

- **決定**を押すと写真・画像一覧に戻ります。

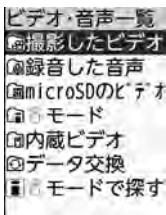


動画／iモーションの再生

FOMA端末に保存されているビデオや音声、動画／iモーションを再生します。iモードメールに添付したり、着信音に設定したりすることもできます。

- 動画／iモーションは最大100件保存できます。→p.504

- 1 待受画面でメニュー▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」を押す



- 動画／iモーションは、次の6つのアルバムに分類して保存されます。
- ：カメラで撮影したビデオが保存されているアルバム
■：録音した音声が保存されているアルバム
■：microSDカードのアルバム
■：iモードサイトやメール、iアプリから取得したiモーションが保存されているアルバム

□：お買い上げ時に登録されている動画が保存されているアルバム
◎：microSDカードからの移動／コピー、赤外線通信での受信、パソコンなどから取り込んだ動画／iモーションが保存されているアルバム

- 「iモードで探す」を選択して決定▶「①接続する」を押すと、サイトからiモーションを探せます。→p.240
- アルバムを作成すると、**□**が表示されます。→p.335

- 2

アルバムを選択▶決定を押す

動画一覧が表示され、カーソル位置の動画／iモーションの題名などが確認できます。



- **□**：押すたびに画像表示とリスト表示が切り替わります。
- 動画／iモーションのファイル形式は、次のファイル形式マークで確認できます。
MP4／**M4**：MP4形式のデータ／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可
M4／**M4**：部分的に保存したMP4形式のデータ／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可
ASF：ASF形式のデータ
- メール添付やFOMA端末外への出力が可能かどうかは、次のメール添付マークで確認できます。
 - OK**：メール添付とmicroSDカードへ移動／コピーが可能なデータ
 - ◎**：メール添付とmicroSDカードへ移動／コピーが可能な切り出し後のデータ
 - ：メール添付が不可能で、microSDカードへ移動／コピーが可能なデータ
- 表示なし：メール添付とmicroSDカードへ移動／コピーが不可能なデータ

- 録音した音声や映像のない動画／iモーションの場合は画像の代わりに■が、ドコモUIMカードのセキュリティ機能により表示できないときは■が表示されます。

microSDカード内の動画／iモーションを再生する場合：「microSDのビデオ」アルバムを選択▶決定▶「④ビデオ」または「⑤その他のビデオ」▶アルバムを選択▶決定を押す

3 再生する動画／iモーションを選択 ▶決定を押す



- 表示サイズ設定が「元の大きさで表示する」に設定されている場合、再生する動画／iモーションのサイズによっては、縮小して再生する旨のメッセージが表示されます。
- 部分的に保存したiモーションを再生しようとすると、残りのデータを取得するかどうかの確認画面が表示されます。「①取得する」▶決定を押すと、iモードサイトに接続してデータを取得します。
- 再生が終わると自動的に停止します。
戻るを押すと動画一覧に戻ります。

動画／iモーション再生中の操作

動画／iモーション再生中は次の操作ができます。

決定：休止／再生

音量調節（横画面では巻き戻し再生／早送り再生）

音量調節

停止

停止中に決定を押すと先頭から再生します。

巻き戻し再生／早送り再生（横画面では音量調節）

約10秒巻き戻し（再生開始から10秒未満の場合は先頭から再生）

約30秒早送り（再生終了まで30秒未満の場合は再生終了1秒前から再生）

縦画面と横画面の切り替え（画像によっては横フルワイド画面にも切り替え）

画面表示を右に90度回転

画面表示を左に90度回転

- チャプター情報をを持つ動画／iモーションの再生中は次の操作ができます。

前のチャプター／次のチャプターの先頭から再生

チャプター選択による再生

- 休止中に□を押すと、再生バー上に位置指定つまみが表示されます。□で移動して決定を押すと、指定した位置から再生します。位置指定つまみは□を押すごとに最大90秒単位で移動しますが、およそ20分以上の動画／iモーションの場合は、2秒以上押すと最大180秒単位で移動できます。横画面では□で操作できます。

オートローテーション設定を「切替える」に設定しているときは、FOMA端末を右または左に90度傾けると横画面で再生できます。→p.35

お知らせ

- 次の形式の動画／iモーションを再生できます。形式は動画／iモーションの情報で確認できます。→p.333

ファイル形式 (拡張子)	符号化形式		画像サイズ (ドット)
MP4 (MP4、 3GP)	映像	MPEG4、 H.263、H.264	48×48～ 640×480※1
	音声	AMR、AAC、 HE-AAC、 Enhanced aacPlus	(H.263は 48×48～ 352×288 ※1)
ASF※2 (ASF)	映像	MPEG4	128×96 176×144
	音声	G.726	320×240 352×288 640×480

※1 画像サイズが対応していない大きさの動画／iモーションでも、再生可能な音声があるときは、音声の再生を行います。

※2 microSDカードに保存されている動画／iモーションのみ再生できます。

・再生制限について→p.335

動画／iモーション添付のiモードメールを作成

動画／iモーションをiモードメールに添付して送信します。

- 1 待受画面でメニュー▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」▶アルバムを選択▶決定▶添付する動画／iモーションを選択▶メニュー▶「①メールで送る」▶「①このまま送る」▶iモードメールを作成する
メール作成画面に選択した動画／iモーションが添付され、ファイル名（拡張子含む）が表示されます。
 - ・ iモードメールの作成・送信方法→ p.156、p.160
 - ・ 「②内容を確認する」を押すと、動画／iモーションを再生します。

お知らせ

- ・ ファイルサイズが500Kバイトを超える動画／iモーションを選択したときは、次の画面が表示されます。「②切り出して送る」▶「①送信する」を押すと、先頭から切り出してメールに添付されます。

このビデオ/音声は
先頭を切り出して
送信できます。
切り出しますか？

①このまま送る
②切り出して送る
③内容を確認する
④送信を中止する

添付した動画は元の動画／iモーションと同じアルバムに同じ題名で保存され、動画一覧ではが表示されます。

情報表示の着信音設定が「設定可能」で取得元が「iモード」の場合や、microSDカードに保存されている場合など、編集不可の場合には表示されません。

動画／iモーションを着信音に設定

動画／iモーションを着信音に設定します。

- ・ 「microSDのビデオ」アルバムの動画／iモーションは着信音に設定できません。

- 1 待受画面でメニュー▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」▶アルバムを選択▶決定▶設定する動画／iモーションを選択▶メニュー▶「②着信音に設定」▶「①音声電話着信」～「⑥iコンシェル着信」のいずれかを押す
着信音に設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと動画一覧に戻ります。

お知らせ

- ・ 次の動画／iモーションは設定できません。
 - 映像がある場合、画像サイズが128×96、176×144、320×240（ドット）以外
 - ファイルサイズが10Mバイトを超えるもの
 - 再生制限が設定されているもの
 - 詳細情報の着信音設定が「不可」
 - テロップ（テキスト）あり
 - 外部機器に転送し、FOMA端末に戻したもの
 - microSDカードから移動／コピーしたもの（FOMA端末からmicroSDカードに移動／コピーして戻したものも含む）

動画／iモーションの情報の表示

動画／iモーションの詳細情報を表示します。

- 1 待受画面でメニュー▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」▶アルバムを選択▶決定▶情報を確認する動画／iモーションを選択▶メニュー▶「③情報を見る」（「microSDのビデオ」のときは「②情報を見る」）を押す
ビデオの情報画面が表示されます。

- ・ 決定を押すと動画一覧に戻ります。

項目	説明
題名 ^{*1}	この端末内で表示される題名を表示します。
オリジナルタイトル	あらかじめ設定されているタイトルを表示します。
ファイル名	メールに添付したときなどに表示される名前を表示します。

項目	説明
作成者 ^{*2}	作成者の名前などを表示します。
コピーライト ^{*2}	著作者名や著作物の公表年月日などを表示します。
説明 ^{*2}	説明を表示します。
ファイル種別	ファイル形式を表示します。
音種別 ^{*2}	音声の符号化形式を表示します。
映像種別 ^{*2}	映像の符号化形式を表示します。
表示サイズ	再生したときの表示サイズを表示します。
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示します。
再生時間 ^{*2}	再生時間を表示します。
品質 ^{*2}	ビットレートを表示します。
保存日時(作成日時)	保存（作成）した日時を表示します。
着信音設定 ^{*2}	着信音に設定できるかどうかを表示します。
ファイル制限 ^{*1, 2}	ファイル制限が設定されているかどうかを表示します。→ p.327
microSDへの移動 ^{*2}	microSDカードへの移動が可能かどうかを表示します。
再生制限 ^{*2}	再生制限が設定されているかどうかを表示します。→ p.335
取得元 ^{*2}	保存したアルバムが「撮影したビデオ」「録音した音声」「iモード」「データ交換」のいずれかの場合に、アルバム名を表示します。
画像 ^{*2}	再生可能かどうかを表示します。
音 ^{*2}	再生可能かどうかを表示します。
本体への移動 ^{*3}	本体への移動が可能かどうかを表示します。

*1 内容を変更することができます。→ p.334

*2 microSDカード内のビデオの情報では表示されない項目です。

*3 microSDカード内のビデオの情報で表示される項目です。

動画／iモーションの題名の変更

動画／iモーションの題名を変更します。

- ・「microSDのビデオ」アルバムの、動画／iモーションの題名は変更できません。

1 待受画面でメニューボタン▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」▶アルバムを選択▶決定ボタン▶題名を変更する動画／iモーションを選択メニューボタン▶「④題名を変更」▶「①題名を変更する」▶題名を入力▶決定ボタンを押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定ボタンを押すか、約5秒たつと動画一覧に戻ります。

- ・36文字以内で入力します。
- ・あらかじめ設定されていたタイトルに戻す場合は、「②オリジナルタイトルに戻す」を押します。

動画／iモーションのファイル制限の変更

動画／iモーションのファイル制限の設定を変更します。

- ・「microSDのビデオ」「iモード」「内蔵ビデオ」アルバムの動画／iモーションのファイル制限は変更できません。
- ・ファイル制限について→p.327

1 待受画面でメニューボタン▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」▶アルバムを選択▶決定ボタン▶ファイル制限を設定する動画を選択メニューボタン▶「⑨ファイル制限を設定」▶「①設定する」または「②設定しない」を押す

ファイル制限の設定を変更した旨のメッセージが表示されます。決定ボタンを押すか、約5秒たつと動画一覧に戻ります。

再生制限が設定されているときは

i モーションに再生制限が設定されているときは、再生開始前に確認画面が表示されます。

再生制限	状態	メッセージ	再生可／不可
回数制限	再生回数残あり	あと×回（×／×）再生可能です。再生しますか？	可
	規定回数再生済み	再生可能回数が終りました。削除しますか？	不可
期限制限	期限内	×年×月×日×時×分まで再生可能です。再生しますか？	可
	期限が過ぎた	再生可能期限が切れました。削除しますか？	不可
期間制限	期間内	×年×月×日×時×分から×年×月×日×時×分まで再生可能です。再生しますか？	可
	期間前	再生可能日前です。再生できません	不可
	期間が過ぎた	再生可能期限が切れました。削除しますか？	不可

- ・再生不可のときに表示される削除確認画面で、「①削除する」を押すと、i モーションは削除されます。
- ・日付・時刻を変更しても、再生制限の期限や期間を延長することはできません。



動画／i モーションのアルバムの利用

アルバムを作成し、動画／i モーションを撮影日やジャンルなどで分類して保存します。アルバム内に保存した動画／i モーションを、連続して再生することもできます。

動画／i モーションのアルバムの作成

アルバムを新規作成します。

- ・最大10個作成できます。
- ・お買い上げ時に登録されているアルバムのアルバム名は変更できません。

- 待受画面で 「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」を押す

ビデオ・音声一覧が表示されます。

2

「⑥アルバムを追加」▶アルバム名を入力する

アルバム名の入力画面が表示されます。

- ・全角10文字、半角20文字以内で入力します。

■ アルバム名を変更する場合：アルバム名を変更するアルバムを選択 「⑧アルバム名変更」▶アルバム名を変更する

3

決定を押す

アルバムを追加した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとビデオ・音声一覧に戻ります。

動画／i モーションのアルバムの削除

作成したアルバムを削除します。

- ・お買い上げ時に登録されているアルバムは削除できません。

1

待受画面で 「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「④ビデオを見る 録音音声を聞く」▶削除するアルバムを選択 「⑦アルバムを削除」

▶「①削除する」を押す

アルバムを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとビデオ・音声一覧に戻ります。

- ・アルバム内に動画／i モーションが残ったままアルバムを削除するときは、端末暗証番号を入力▶決定▶「①削除する」を押します。

お知らせ

- ・着信音に使用されている動画／i モーションのあるアルバムを削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

アルバムへの動画／i モーション移動

別のアルバムに動画／i モーションを移動します。

- ・「内蔵ビデオ」アルバムの動画は移動できません。
- ・「microSDのビデオ」アルバムの動画の移動→p.353、p.359

- 1** 待受画面で  「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[4]ビデオを見る
録音音声を聞く」▶「[5]アルバムを選択
▶[決定]▶「[6]移動する動画/iモーションを選択」▶「[6]移動する」▶「[1]アルバムへ移動」を押す
移動するビデオの選択画面が表示されます。
■ 元のアルバムに戻す場合：戻す動画/iモーションを選択▶「[6]移動する」▶「[3]最初の□に戻す」を押す

2 「[1]選択1件」または「[3]アルバム内全件」を押す

移動先の選択画面が表示されます。

- 複数選択して移動する場合**：「[2]選択複数件」▶「[6]移動する動画/iモーションを選択」▶[決定]▶を押す
- 選択すると動画/iモーションに  が表示されます。リスト表示の場合には  が ：すべての動画/iモーションを選択/解除します。

3 移動先のアルバムを選択▶[決定]を押す

ビデオ/音声を移動した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつと動画一覧に戻ります。アルバム内に動画/iモーションがなくなったときはビデオ・音声一覧に戻ります。

動画/iモーションのアルバム再生

アルバム内の動画/iモーションをまとめて再生します。

- お買い上げ時に登録されているアルバムでは操作できません。
- 再生制限が設定されている i モーションは再生されません。

1 待受画面で 「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[4]ビデオを見る 録音音声を聞く」を押す

ビデオ・音声一覧が表示されます。

2 再生するアルバムを選択▶「[5]アルバムを再生」▶[決定]を押す

動画/iモーションが再生されます。

- FOMA 端末を閉じても再生は継続されます（開閉ロックが起動した場合を除く）。

■ 繰り返し再生するかどうかを設定する場合

「[9]繰り返し再生」▶「[1]繰り返す」または「[2]繰り返さない」を押す

繰り返し再生の設定を変更した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとビデオ・音声一覧に戻ります。

- 再生中に  を押すとビデオ・音声一覧に戻ります。繰り返し再生を「繰り返さない」に設定している場合は、アルバム内のすべての動画/iモーションを再生すると自動でビデオ・音声一覧に戻ります。

アルバム再生中の操作

再生中は次の操作ができます。

[決定]：休止/再生

 /  /  : 音量調節

 : 停止

※ 停止中に [決定] を押すと停止中の動画/iモーションの先頭から再生します。

 /  (1秒以上)：動画/iモーションの先頭に移動（動画/iモーションの始まりから3秒以内に操作すると前の動画/iモーションに移動）

 /  (1秒以上)：次の動画/iモーションに移動

- マイク付リモコン F01（別売）を利用して、アルバム再生中に次の操作ができます。
マイク付リモコン F01（別売）の接続方法は、スイッチ付イヤホンマイクの接続方法と同じです。→p.396

 : 休止/再生

 /  : 音量調節

 /  (1秒以上)：次の動画/iモーションに移動

 (1秒以上)：動画/iモーションの先頭に移動（動画/iモーションの始まりから3秒以内に操作すると前の動画/iモーションに移動）

 (▼方向へスライド) :  / 
- のボタン操作を無効

 (▼と逆側へスライド) : ボタン操作無効を解除



動画／iモーションの削除

1件ずつ削除したり、アルバム内の動画／iモーションをまとめて削除します。

- ・「内蔵ビデオ」アルバムの動画は削除できません。

- 待受画面で $\text{メニュー} \rightarrow [3]\text{写真・ビデオを撮る・見る} \rightarrow [4]\text{ビデオを見る}\rightarrow\text{録音音声を聞く} \rightarrow$ アルバムを選択 $\rightarrow\text{決定} \rightarrow$ 削除する動画／iモーションを選択 $\rightarrow\text{メニュー} \rightarrow [5]\text{削除する}$
(「microSDのビデオ」のときは「[3]削除する」)を押す
削除するビデオ／音声の選択画面が表示されます。

①「[1]選択1件」を押す

ビデオ／音声を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 複数選択して削除する場合：「[2]選択複数件」 \rightarrow 削除する動画／iモーションを選択 $\rightarrow\text{決定} \rightarrow$ 選択 \rightarrow を押す
 - ・選択すると動画／iモーションに \checkmark が表示されます。リスト表示の場合には \square が \checkmark に変わります。
 - ・**決定**：動画／iモーションを選択／解除します。
 - ・**選択**：すべての動画／iモーションを選択／解除します。
- アルバム内の動画／iモーションを全件削除する場合：「[3]アルバム内全件」 \rightarrow 端末暗証番号を入力 $\rightarrow\text{決定}$ を押す

③「[1]削除する」を押す

ビデオ／音声を削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと動画一覧に戻ります。アルバム内に動画／iモーションがなくなったときはビデオ／音声一覧に戻ります。

お知らせ

- ・着信音に使用されている動画／iモーションを削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。



動画一覧の並び順変更

FOMA端末に保存されている動画／iモーションの並び順を変更します。

- ・「microSDのビデオ」アルバムの並び順は変更できません。

- 待受画面で $\text{メニュー} \rightarrow [3]\text{写真・ビデオを撮る・見る} \rightarrow [4]\text{ビデオを見る}\rightarrow\text{録音音声を聞く} \rightarrow$ アルバムを選択 $\rightarrow\text{決定} \rightarrow\text{メニュー} \rightarrow [8]\text{並び順を変更}$ を押す
並び順の選択画面が表示されます。

- 「[1]題名で昇順」～「[6]大きさで降順」のいずれかを押す
選択した並び順で動画／iモーションが並び替わります。
- ・並び順については「画像一覧の並び順変更」操作2をご覧ください。→p.330

お知らせ

- ・題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、「題名で昇順」や「題名で降順」の並べ替えた結果が50音順にならない場合があります。



動画／iモーションの表示サイズを設定

画面の表示サイズ(480×548または800×400ドット)に合わせて拡大または縮小して表示するかどうかを設定します。〈表示サイズ設定〉

- 待受画面で $\text{メニュー} \rightarrow [3]\text{写真・ビデオを撮る・見る} \rightarrow [4]\text{ビデオを見る}\rightarrow\text{録音音声を聞く} \rightarrow\text{メニュー} \rightarrow [1]\text{表示サイズ設定}$ を押す
表示サイズの選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ①画面に合わせて表示する：表示サイズの高さと幅の比率を保持したまま拡大または縮小し、画面の表示サイズに合わせて表示します。ただし、iモーションによつては変更されない場合があります。
- ②元の大きさで表示する：元のサイズで表示します。

- 2** 「**①**画面に合わせて表示する」または「**②**元の大きさで表示する」を押す
表示サイズを設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとビデオ・音声一覧に戻ります。

動画／iモーションの再生時の照明設定

動画／iモーションを再生するときに照明を点灯させるかどうかを設定します。

- 1** 待受画面で▶「**③**写真・ビデオを撮る・見る」▶「**④**ビデオを見る 録音音声を聞く」▶▶「**②**照明を設定」▶「**①**常に点灯」または「**②**1分で消灯」を押す
照明を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとビデオ・音声一覧に戻ります。
- 「**1分で消灯**」に設定すると、何も操作しないで約1分経過すると消灯します。
 - 照明設定で「さらに暗く設定」に設定している場合は設定できません。→p.118

動画／iモーションの再生時の音量設定

動画／iモーションを再生するときの音量を設定します。〈音量調節〉

- 1** 待受画面で▶「**③**写真・ビデオを撮る・見る」▶「**④**ビデオを見る 録音音声を聞く」▶▶「**③**音量を調節」を押す
再生時の音量調節画面が表示されます。
- 2** [メール] [着信] [着メロ] [データ交換] または [+] [-] を押して音量を調節▶**決定**を押す
音量を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとビデオ・音声一覧に戻ります。
- 消音に設定する場合：音量1のときに [着信] [着メロ] [-] のいずれか▶**決定**を押す

動画／iモーションの保存容量の確認

FOMA端末に動画／iモーションが保存できる領域のサイズや、空き領域のサイズなどを表示します。

- 空き領域のサイズは、画像、メロディ、iアプリ、マチキャラ、トルカの保存状況によっても変わります。

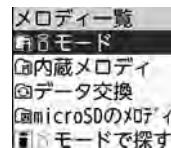
- 1** 待受画面で▶「**③**写真・ビデオを撮る・見る」▶「**④**ビデオを見る 録音音声を聞く」▶▶「**④**保存容量を確認」を押す
保存容量が表示されます。**決定**を押すとビデオ・音声一覧に戻ります。
- 画面の見かたは「画像の保存容量の確認」をご覧ください。→p.330

メロディの再生

FOMA端末に保存されているメロディを再生します。iモードメールに添付することもできます。

- メロディは最大500件保存できます。→p.504

- 1** 待受画面で▶「**①**設定を行う」▶「**②**その他の設定を行う」▶「**⑤**音を設定する」▶「**⑥**メロディの一覧を見る」を押す

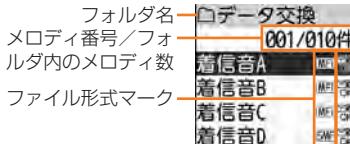


- メロディは、次の4つのフォルダに分類して保存されます。
 - [i]: iモードサイトやメール、iアプリから取得したメロディが保存されているフォルダ
 - [C]: お買い上げ時に登録されている着信音に設定できるメロディが保存されているフォルダ
 - [D]: microSDカードからの移動／コピー、赤外線通信での受信、バーコードリーダーでの読み取り、パソコンなどから取り込んだメロディが保存されているフォルダ

- microSDカードのフォルダ
・「i モードで探す」を選択して決定▶「①接続する」を押すと、サイトからメロディを探せます。→p.231

2 フォルダを選択▶決定を押す

フォルダ内のメロディ一覧が表示され、メロディの種類などが確認できます。



メール添付マーク：メール添付とmicroSDカードへの移動／コピーが可能なことを示します。

- メロディのファイル形式は、次のファイル形式マークで確認できます。

/ ：MFI形式のデータ／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可

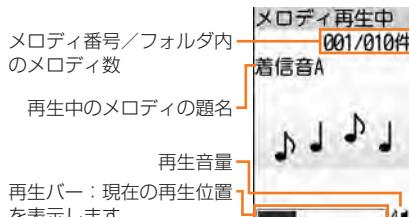
/ ：MFI形式のデータ（3D対応）／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可

- 3Dはイヤホンマイク（別売）などの利用時に有効です。

/ ：SMF形式のデータ／ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可

- microSDカード内のメロディを再生する場合：「microSDのメロディ」フォルダを選択▶決定▶「②メロディの一覧を見る」▶「③メロディを選択」▶「④再生するメロディを選択」▶「⑤決定」を押す

3 再生するメロディを選択▶決定を押す



- 再生中は次の操作ができます。
- ：一覧に戻る
 / ：フォルダ内の前後のメロディを再生
 / ：音量調節
・ フォルダ内のメロディ一覧または待受画面に戻るまで繰り返し再生します。

- FOMA端末を閉じてもメロディの再生は継続されます。

メロディ添付の i モードメールを作成

メロディを i モードメールに添付して送信します。

- 1 待受画面で ▶ 「①設定を行う」▶「②その他の設定を行う」▶「③音を設定する」▶「④メロディの一覧を見る」▶「⑤メロディを選択」▶「⑥メロディを添付する」▶「⑦メロディを選択」▶「⑧メロディで送る」▶ i モードメールを作成する

メール作成画面に選択したメロディが添付され、ファイル名（拡張子含む）が表示されます。

- i モードメールの作成・送信方法→ p.156、p.160

お知らせ

- 相手がF-08F以外の場合、メロディを正しく送信できないことがあります。

メロディの情報の表示

メロディの詳細情報を表示します。

- 1 待受画面で ▶ 「①設定を行う」▶「②その他の設定を行う」▶「③音を設定する」▶「④メロディの一覧を見る」▶「⑤メロディを選択」▶「⑥情報を見る」▶「⑦メロディを選択」▶「⑧情報を見る」を押す

メロディの情報画面が表示されます。

- 決定を押すとフォルダ内のメロディ一覧に戻ります。

項目	説明
題名 ^{*1}	この端末内で表示される題名を表示します。
オリジナルタイトル	あらかじめ設定されているタイトルを表示します。
ファイル制限 ^{*1, 2}	ファイル制限が設定されているかどうかを表示します。→ p.327
microSDへの移動 ^{*2}	microSDカードへの移動が可能かどうかを表示します。
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示します。

項目	説明
ファイル種別	ファイル形式を表示します。
再生時間※2	再生時間を表示します。
ファイル名	メールに添付したときなどに表示される名前を表示します。
保存日時(作成日時)	保存(作成)した日時を表示します。
保存元※2	保存したフォルダが「i モード」または「データ交換」の場合、フォルダ名を表示します。
本体への移動※3	本体への移動が可能かどうかを表示します。

※1 内容を変更することができます。→ p.340

※2 microSDカード内のメロディの情報では表示されない項目です。

※3 microSDカード内のメロディの情報で表示される項目です。

メロディの題名の変更

メロディの題名を変更します。

- 「microSDのメロディ」フォルダの、メロディの題名は変更できません。

- 1 待受画面でメニュー▶「[＊]設定を行う」▶「[#]他の設定を行う」▶「[5]音を設定する」▶「[6]メロディの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶題名を変更するメロディを選択▶メニュー▶「[3]題名を変更」▶「[1]題名を変更する」▶題名を入力▶決定を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のメロディ一覧に戻ります。

- 全角25文字、半角50文字以内で入力します。
- あらかじめ設定されていたタイトルに戻す場合は、「[2]オリジナルタイトルに戻す」を押します。

メロディのファイル制限の変更

メロディのファイル制限の設定を変更します。

- 「データ交換」フォルダのメロディのみ変更できます。

- 1 待受画面でメニュー▶「[＊]設定を行う」▶「[#]他の設定を行う」▶「[5]音を設定する」▶「[6]メロディの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶ファイル制限を設定するメロディを選択▶メニュー▶「[8]ファイル制限を設定」▶「[1]設定する」または「[2]設定しない」を押す

ファイル制限の設定を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のメロディ一覧に戻ります。

メロディの削除

1 件ずつ削除したり、フォルダ内のメロディをまとめて削除します。

- 「内蔵メロディ」フォルダのメロディは削除できません。

- 1 待受画面でメニュー▶「[＊]設定を行う」▶「[#]他の設定を行う」▶「[5]音を設定する」▶「[6]メロディの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶削除するメロディを選択▶メニュー▶「[4]削除する」(「microSDのメロディ」のときは「[3]削除する」)を押す

削除するメロディの選択画面が表示されます。

2 「[1]選択1件」を押す

メロディを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■複数選択して削除する場合：「[2]選択複数件」▶削除するメロディを選択

▶決定▶メニューを押す

- 選択すると□が☑に変わります。
- 決定：メロディを選択／解除します。
- メニュー：すべてのメロディを選択／解除します。

■フォルダ内のメロディを全件削除する場合：「[3]フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

3 「①削除する」を押す

メロディを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のメロディ一覧に戻ります。フォルダ内にメロディがなくなったときはメロディ一覧に戻ります。

お知らせ

- 着信音や目覚ましに使用されているメロディを削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

メロディ一覧の並び順変更

FOMA端末に保存されているメロディの並び順を変更します。

- 「microSDのメロディ」フォルダの並び順は変更できません。

1 待受画面で「①設定を行う」▶「②その他の設定を行う」▶「⑤音を設定する」▶「⑥メロディの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶「⑦並び順を変更」を押す

並び順の選択画面が表示されます。

2 「①題名で昇順」～「⑥大きさで降順」のいずれかを押す

選択した並び順でメロディが並び替わります。

- 並び順については「画像一覧の並び順変更」操作2をご覧ください。→p.330

お知らせ

- 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、「題名で昇順」や「題名で降順」の並べ替えられた結果が50音順にならない場合があります。



メロディを再生する位置を設定

メロディを再生したときの再生位置を設定します。
〈再生位置設定〉

1 待受画面で「①設定を行う」▶「②その他の設定を行う」▶「⑤音を設定する」▶「⑥メロディの一覧を見る」▶「②再生位置を設定」を押す

再生位置の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ①フルコース再生**：メロディをすべて再生するように設定します。
- ②ポイント再生**：メロディを一部分のみ再生するように設定します。
設定しても、対応していないメロディではポイント再生を行いません。

2 「①フルコース再生」または「②ポイント再生」を押す

再生位置を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメロディ一覧に戻ります。

メロディの保存容量の確認

FOMA端末にメロディが保存できる領域のサイズや、空き領域のサイズなどを表示します。

- 空き領域のサイズは、画像、動画／iモーション、iアプリ、マチキャラ、トルカの保存状況によっても変わります。

1 待受画面で「①設定を行う」▶「②その他の設定を行う」▶「⑤音を設定する」▶「⑥メロディの一覧を見る」▶「①保存容量を確認」を押す

保存容量が表示されます。決定を押すとメロディ一覧に戻ります。

- 画面の見かたは「画像の保存容量の確認」をご覧ください。→p.330

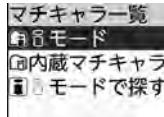


マチキャラの表示

待受画面などに設定するキャラクタを表示します。

- マチキャラは最大50件保存できます。→ p.504

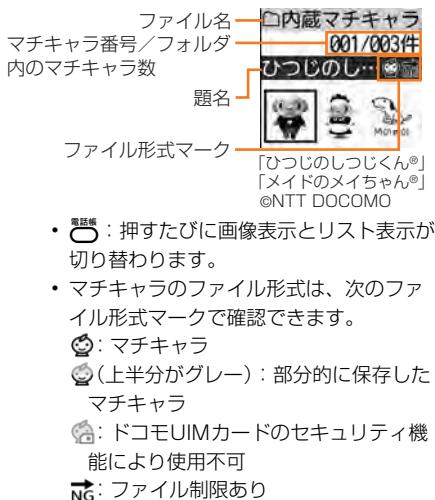
1 待受画面でメニュー▶「[*]設定を行う」▶「[1]画面の設定を行う」▶「[8]マチキャラの一覧を見る」を押す



- マチキャラは次の2つのフォルダに分類して保存されます。
 - i モードサイトからダウンロードしたマチキャラが保存されているフォルダ
 - お買上げ時に登録されているマチキャラが保存されているフォルダ
- 「i モードで探す」を選択して決定▶「[1]接続する」を押すと、サイトからマチキャラを探せます。→ p.232
- フォルダを作成すると、 が表示されます。→ p.343

2 フォルダを選択▶決定を押す

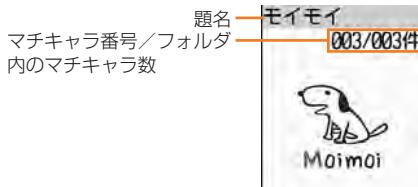
フォルダ内のマチキャラ一覧が表示され、カーソル位置のマチキャラの題名などが確認できます。



- : 押すたびに画像表示とリスト表示が切り替わります。
- マチキャラのファイル形式は、次のファイル形式マークで確認できます。
 - : マチキャラ
 - (上半分がグレー) : 部分的に保存したマチキャラ
 - : ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可
 - : ファイル制限あり

- マチキャラが表示できない場合は~~○~~が、ドコモUIMカードのセキュリティ機能により表示できないときは~~○~~が表示されます。

3 表示するマチキャラを選択▶決定を押す



- [戻る]: フォルダ内の前後のマチキャラを表示します。
- [戻る]: フォルダ内のマチキャラ一覧に戻ります。
- 部分的に保存したマチキャラを表示しようとすると、残りのデータを取得するかどうかの確認画面が表示されます。「[1] 取得する」▶決定を押すと、i モードサイトに接続してデータを取得します。

マチキャラの情報の表示

マチキャラの詳細情報を表示します。

1 待受画面でメニュー▶「[*]設定を行う」▶「[1]画面の設定を行う」▶「[8]マチキャラの一覧を見る」▶「[4]フォルダを選択」▶「決定」▶「情報を確認するマチキャラを選択」▶メニュー▶「[4]情報を見る」を押す

マチキャラの情報画面が表示されます。

- 決定を押すとフォルダ内のマチキャラ一覧に戻ります。

項目	説明
題名*	この端末内で表示される題名を表示します。
オリジナルタイトル	あらかじめ設定されているタイトルを表示します。
ファイル名	マチキャラのファイル名を表示します。
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示します。→ p.327
実メモリサイズ	データのファイルサイズを表示します。
消費メモリサイズ	保存に利用するメモリサイズを表示します。

項目	説明
取得元	マチキャラの取得元を表示します。iモードサイトから取得したマチキャラは「iモード」と表示されます。お買い上げ時に登録されているマチキャラの場合は表示されません。
取得状態	取得完了／ダウンロード未完了を表示します。
保存日時	保存した日時を表示します。
microSDへの移動	microSDカードへの移動が可能かどうかを表示します。

※ 内容を変更することができます。→ p.343

マチキャラの題名の変更

マチキャラの題名を変更します。

- 1 待受画面で  「[＊]設定を行う」▶ 「[1]画面の設定を行う」▶ 「[8]マチキャラの一覧を見る」▶ フォルダを選択▶ **決定**▶ **題名を変更するマチキャラを選択**▶  「[5]題名を変更」▶ 「[1]題名を変更する」▶ 題名を入力▶ **決定**を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとフォルダ内のマチキャラ一覧に戻ります。

- ・36文字以内で入力します。
- ・あらかじめ設定されていたタイトルに戻す場合は、「[2]オリジナルタイトルに戻す」を押します。



マチキャラのフォルダの利用

フォルダを作成し、マチキャラを分類して保存します。

マチキャラのフォルダの作成

フォルダを新規作成します。

- ・最大10個作成できます。
- ・お買い上げ時に登録されているフォルダのフォルダ名は変更できません。

- 1 待受画面で  「[＊]設定を行う」▶ 「[1]画面の設定を行う」▶ 「[8]マチキャラの一覧を見る」を押す
マチキャラ一覧が表示されます。

- 2  「[1]フォルダを追加」▶ フォルダ名を入力する

フォルダ名の入力画面が表示されます。

- ・10文字以内で入力します。

■ **フォルダ名を変更する場合**：フォルダ名を変更するフォルダを選択▶  「[3]フォルダ名変更」▶ フォルダ名を変更する

- 3 **決定**を押す

フォルダを追加した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとマチキャラ一覧に戻ります。

マチキャラのフォルダの削除

作成したフォルダを削除します

- ・お買い上げ時に登録されているフォルダは削除できません。

- 1 待受画面で  「[＊]設定を行う」▶ 「[1]画面の設定を行う」▶ 「[8]マチキャラの一覧を見る」▶ 削除するフォルダを選択▶  「[2]フォルダを削除」▶ 「[1]削除する」を押す

フォルダを削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとマチキャラ一覧に戻ります。

- ・フォルダ内にマチキャラが残ったままフォルダを削除するときは、端末暗証番号を入力▶ **決定**▶ 「[1]削除する」を押します。

お知らせ

- ・設定中のマチキャラのあるフォルダを削除すると、マチキャラは表示されません。

フォルダへのマチキャラ移動

別のフォルダにマチキャラを移動します。

- ・「内蔵マチキャラ」フォルダ内のマチキャラは移動できません。

- 1 待受画面で  「[＊]設定を行う」▶ 「[1]画面の設定を行う」▶ 「[8]マチキャラの一覧を見る」▶ フォルダを選択▶ **決定**▶ 移動するマチキャラを選択▶  「[7]移動する」を押す

移動するマチキャラの選択画面が表示されます。

2 「①選択1件」または「③フォルダ内全件」を押す

移動先の選択画面が表示されます。

- 複数選択して移動する場合：「②選択複数件」▶ 移動するマチキャラを選択 ▶ 決定▶ 電話帳 を押す

- 選択するとマチキャラに✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。
- 決定：マチキャラを選択／解除します。
- 全選：すべてのマチキャラを選択／解除します。

3 移動先のフォルダを選択▶決定を押す

マチキャラを移動するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「①移動する」を押す

マチキャラを移動した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のマチキャラ一覧に戻ります。フォルダ内にマチキャラがなくなったときはマチキャラ一覧に戻ります。

3 マチキャラの情報を一括りセット

マチキャラの設定経過時間、積算通話時間、受信メール／送信メール数をリセットします。

1 待受画面でメニュー▶「①設定を行う」▶「①画面の設定を行う」▶「⑧マチキャラの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶情報を取り戻すマチキャラを選択▶メニュー▶「③一括情報リセット」を押す

情報をリセットをするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①リセットする」を押す

情報をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のマチキャラ一覧に戻ります。



マチキャラの削除

1 件ずつ削除したり、フォルダ内のマチキャラをまとめて削除します。

- 「内蔵マチキャラ」フォルダ内のマチキャラは削除できません。

1 待受画面でメニュー▶「①設定を行う」▶

- 「①画面の設定を行う」▶「⑧マチキャラの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶削除するマチキャラを選択▶メニュー▶「⑥削除する」を押す

削除するマチキャラの選択画面が表示されます。

2 「選択1件」を押す

マチキャラを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 複数選択して削除する場合：「②選択複数件」▶ 削除するマチキャラを選択

▶決定▶電話帳 を押す

- 選択するとマチキャラに✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。
- 決定：マチキャラを選択／解除します。
- 全選：すべてのマチキャラを選択／解除します。

- フォルダ内のマチキャラを全件削除する場合：「③フォルダ内全件」▶端末暗証番号入力▶決定を押す

3 「①削除する」を押す

マチキャラを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のマチキャラ一覧に戻ります。フォルダ内にマチキャラがなくなったときはマチキャラ一覧に戻ります。

お知らせ

- 設定中のマチキャラを削除すると、マチキャラは表示されません。



マチキャラ一覧の並び順変更

FOMA端末に保存されているマチキャラの並び順を変更します。

- 1 待受画面でメニュー▶「[*設定を行う」▶「[1]画面の設定を行う」▶「[8]マチキャラの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶メニュー▶「[8]並び順を変更」を押す
並び順の選択画面が表示されます。

2 「[1]題名で昇順」～「[6]大きさで降順」のいずれかを押す

選択した並び順でマチキャラが並び替わります。

- 並び順については「画像一覧の並び順変更」操作2をご覧ください。→p.330

お知らせ

- 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、「題名で昇順」や「題名で降順」の並べ替えた結果が50音順にならない場合があります。



マチキャラの保存容量の確認

FOMA端末にマチキャラが保存できる領域のサイズや、空き領域のサイズなどを表示します。

- 空き領域のサイズは、画像、動画／iモーション、メロディ、iアプリ、トルカの保存状況によっても変わります。

- 1 待受画面でメニュー▶「[*設定を行う」▶「[1]画面の設定を行う」▶「[8]マチキャラの一覧を見る」▶メニュー▶「[4]保存容量を確認」を押す

保存容量が表示されます。決定を押すとマチキャラ一覧に戻ります。

- 画面の見かたは「画像の保存容量の確認」をご覧ください。→p.330



microSDカードについて

カメラで撮影した写真やビデオ、録音した音声などのデータをmicroSDカードに保存したり、電話帳やメールなどのデータをバックアップデータとして一括で保存したりできます。

また、保存した写真はプリンタやプリントサービスのお店などで簡単に印刷できます。さらに、外部機器から画像や動画をmicroSDカードに保存してFOMA端末で表示、再生したり、FOMA端末内のmicroSDカードをドライブとして認識させ、パソコンからデータを操作したりできます。

• 別途microSDカードが必要です。お持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。

• 初期化されていないmicroSDカードは、本FOMA端末で初期化してから使用してください(→p.348)。なお、他のFOMA端末やパソコンなどで初期化したmicroSDカードや、初期化を中断したmicroSDカードの動作は保証できません。

• microSDカードを初期化すると、保存されているデータはすべて消去されますので注意ください。

• F-08Fでは市販の2GバイトまでのmicroSDカード、16GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています(2014年8月現在)。

microSDカードの製造メーカや容量など、最新の動作確認情報については次のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDカード以外については、動作しない場合がありますので注意ください。

- iモードから

「@Fケータイ応援団」(2014年8月現在)
待受画面でメニュー▶「[1]i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「@Fケータイ応援団」の「メモリーカード対応情報」

サイトアクセス用
QRコード



※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

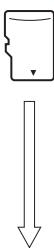
- パソコンから
FMWORLD (<http://www.fmworld.net/>)
→携帯電話→microSD対応状況、
microSDHC対応状況
なお、掲載されている情報は動作確認の結果で
あり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

■ microSDカードの利用について

F-08F



- 写真、ビデオ、音声などを移動／コピーしたり、電話帳やメールなどを保存したりする
- 撮影した写真やビデオ、録音した音声を直接保存する
- microSDカードの写真、ビデオ、音声などをFOMA端末に移動／コピーしたり、電話帳やメールなどを復元したりする

microSD
カード対応機器*
で利用

パソコンなど

- データを保管したり、写真やビデオなどを表示／再生したりする
- microSDカードに画像やビデオを保存する

データ
管理

プリンタやプリントサービス



- 写真を印刷する

* 事前にmicroSDカードに対応しているかどうかをご確認の上ご利用ください。SDメモリーカードへの変換アダプタをお持ちの場合は、SDメモリーカード対応機器で使用することも可能です。

● microSDカード使用時の留意事項

- microSDカードを取り付けているFOMA端末に落下などの強い衝撃を与えないでください。
データが壊れる場合があります。
- microSDカードにラベルやシールを貼らないでください。

- データのコピー中、移動中、削除中やmicroSDカードの初期化中、情報更新中、カードチェック中はディスプレイ上部に「」が表示され、データ転送モード（圈外と同じ状態）になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
- パソコンなど他の機器で書き込み保護されたmicroSDカードは、データの保存、削除、初期化などができません。
- パソコンなど他の機器からmicroSDカード／microSDHCカードに保存したデータは、FOMA端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDカード／microSDHCカードに保存したデータは、他の機器で表示、再生できない場合があります。
- ファイルサイズが2Gバイトを超えるデータは利用できません。
- microSDカードによっては、保存したビデオ、動画／iモーションの再生時に乱れが発生する場合があります。
- microSDカードに保存したデータは、バックアップをとるなどして別に保管してくださるようお願いします。万が一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● microSDカードのフォルダ構成

FOMA端末で表示したときの構成

待受画面で「」▶「⑤便利なツールを使う」▶「①microSDカードを使う」▶「④microSDカードの内容を見る」を押すと表示される、microSDカードのフォルダ構成とデータの最大保存件数は次のとおりです。保存件数は、microSDカードの容量やデータのサイズにより少なくなる場合があります。

- データの種類によって、フォルダをアルバムと表示する場合があります。

microSDカード	
①	1 画像・音
②	2 個人情報データ
③	3 トルカ
④	4 アプリのデータ
⑤	5 その他

- ① **写真 (9999件まで保存可能)**
カメラで撮影した写真、DCF規格のJPEG、GIF形式の画像
その他の画像 (9999件まで保存可能)
DCF規格外のJPEG、GIFアニメーション、SWF形式の画像
デコメ絵文字 (9999件まで保存可能)
ビデオ (4095件まで保存可能)
カメラで撮影したビデオ、動画／i モーション
その他のビデオ (9999件まで保存可能)
録音した音声、映像のない動画／i モーション
メロディ (9999件まで保存可能)
- ② **電話帳／受信メール／未送信メール／送信メール／スケジュール／ブックマーク (合計で9999件まで保存可能)**
現在地通知先 (999件まで保存可能)
③ **トルカのデータ (999件まで保存可能)**
④ **i アプリのデータ (1200件まで保存可能)**
⑤ **その他 (999件まで保存可能)**

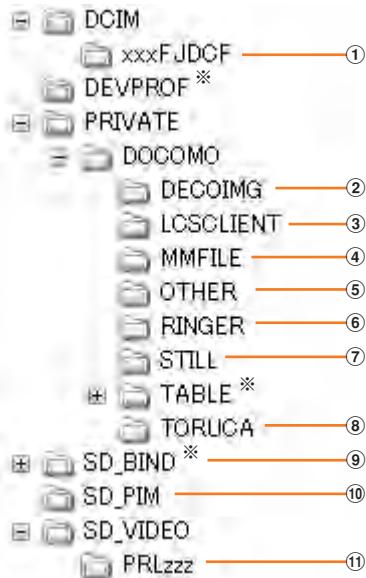
お知らせ •••••

- 横縦（または縦横）のサイズが3000×4000（ドット）より大きい静止画をmicroSDカードに保存しても、FOMA端末では表示できません。

パソコンなどで表示したときの構成

FOMA端末からmicroSDカードにデータを移動／コピーしたときや、撮影した写真やビデオを直接microSDカードに保存したときは、そのファイルに対応したフォルダがmicroSDカードに自動的に作成されます。パソコンなどの機器でmicroSDカードの内容を表示したときのフォルダとファイルの構成は次のとおりです。

- フォルダ名とファイル名の規則は次のとおりです。使用する文字はすべて半角、英字は大文字のみです。
「a」英数字、_（アンダーバー）
「xxx」001～999（「xxxFJDCF」のみ100～999）の3桁の数字
「xxxx」0001～9999の4桁の数字
「xxxxx」00001～65535の5桁の数字
「zzz」001～FFFの3文字の英数字（16進数）



* このフォルダにあるファイルは、削除したりファイル名を変更したりしないでください。FOMA端末でデータを正しく表示、再生できなくなります。

① 写真 (aaaaxxxx.JPG/GIF)

カメラで撮影した写真、DCF規格のJPEG、GIF形式の画像

* 撮影したカメラによってはこのフォルダに保存してもFOMA端末で表示できません。その場合は⑦に保存してください。

・「aaaa」は4文字です。

② デコメ絵文字 (DIMGxxxx.JPG/GIF)

③ 現在地通知先 (LSCDCxxx.LSC)

④ その他のビデオ (MMFxxxx.3GP/ASF/MP4)

録音した音声、映像のない動画／i モーション

・拡張子が「3GP」「MP4」のファイルはMP4形式として扱われます。

⑤ その他 (aaaaaaaa.aaa)

・ファイル名は8文字、拡張子は3文字です。

⑥ メロディ (RINGxxxx.MID/MLD/SMF)

⑦ その他の画像 (STILxxxx.JPG/GIF/SWF)

DCF規格外のJPEG、GIFアニメーション、SWF形式の画像

⑧ トルカ (TORUCxxx.TRC)

⑨ i アプリのデータ (aaaaaaaa.aaa)

・ファイル名は1～8文字、拡張子は3文字以内です。

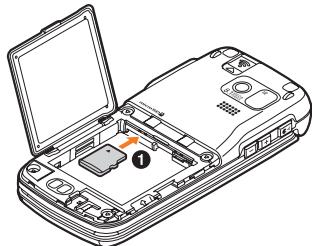
- ⑩ 個人情報データ（PIMxxxx.VBM/VCF/VCS/VMG）
・個人情報データの管理用に、拡張子が「PIM」のファイルも保存されます。
- ⑪ ビデオ（MOLzzz.3GP/ASF/MP4）
カメラで撮影したビデオ、動画／iモーション
・拡張子が「3GP」「MP4」のファイルはMP4形式として扱われます。

microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

microSDカードは、FOMA端末のmicroSDカードスロットに取り付けて使用します。

- 必ず電源を切り、電池パックを取り外してから行ってください。→p.40
- microSDカードの取り付け／取り外しを行うときは、金属端子部分に触れないようにご注意ください。また、microSDカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- microSDカードは挿入方向に注意して正しく取り付けてください。正しくない向きに挿入するとmicroSDカードやスロットの破損、または抜き取れなくなる恐れがあります。また、正しく取り付けていない状態では、データのコピーやバックアップなどの操作ができません。
- 傷や変形、ゴミの付着などのあるmicroSDカードはFOMA端末に取り付けてください。故障の原因となる場合があります。

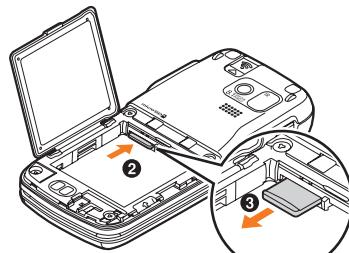
microSDカードの取り付けかた



microSDカードの金属端子面を下にしてスロットにゆっくり差し込み（①）、「カチッ」と音がするまでさらに差し込む。

- 電源を入れると、待受画面にSDが表示されます。

microSDカードの取り外しかた



microSDカードの中央を②の方向に軽く押し、飛び出したmicroSDカードを③の方向にまっすぐ引き出す。

microSDカードの管理

microSDカードをFOMA端末で正しく使用できるように、microSDカードを初期化したり、情報更新したりします。また、使用状況などを確認します。

microSDカードの初期化

microSDカードに保存してあるデータをすべて削除するときや、新たに購入したmicroSDカードをFOMA端末で使用するときに初期化します。

- microSDカードを初期化すると、保存されているデータはすべて消去されますのでご注意ください。

- 1 待受画面で▶ 「⑤便利なツールを使う」▶ 「⑥microSDカードを使う」▶ 「⑥microSDカードを初期化する」を押す

初期化する方法の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① 簡易初期化する：microSDカード内のデータ管理領域のみを初期化します。必要な最小限の処理を行うことで、初期化の時間を短縮する方法です。保存されているデータはすべて消去されます。
microSDカードが一度初期化済みで、microSDカードに問題がない場合のみ実行してください。

- ② 完全初期化する**: microSDカード内のデータ管理領域と、データ領域の両方を初期化します。保存されているデータはすべて消去されます。新しく購入したmicroSDカードを初期化するときなどに実行してください。
- ③ 初期化しない**: microSDカードを初期化しません。

2 「①簡易初期化する」または「②完全初期化する」▶端末暗証番号を入力 ▶決定を押す

初期化する／しないの選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① 初期化する**: microSDカードを初期化します。
- ② 初期化しない**: microSDカードを初期化しません。

3 「①初期化する」を押す

初期化が開始されます。終了すると初期化した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 中止するときは初期化中に**決定**を押します。

microSDカードの情報更新

他の機器でmicroSDカード内のデータを変更、追加、削除したことによって、FOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに、microSDカードの情報を更新します。データの種類ごとに情報を更新するかどうかを設定できます。

- 情報更新すると、画像・音のデータの題名はオリジナルタイトルまたはファイル名に変更されます。「その他」のデータはファイル名に拡張子を追加した名称に変更されます。

1 待受画面で▶「⑤便利なツールを使う」▶「⑩microSDカードを使う」 ▶「⑤microSDカードの情報を更新する」を押す

更新対象の選択画面が表示されます。

2 「①写真」～「⑨その他」のうち、選択する項目の番号を押す

項目の□が☑に変わります。

- 決定**: 項目を選択／解除します。
- ×**: すべての項目を選択／解除します。

3 電話帳▶「①更新する」を押す

更新が終了した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 中止するときは更新中に**決定**を押します。

お知らせ

- microSDカードに保存されているデータが多い場合は、情報更新に時間がかかります。
- 他の機器でmicroSDカードにデータを保存した場合、FOMA端末で管理情報を作成するための必要な空き容量が不足し、microSDカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。

microSDカードのチェック

microSDカードに保存してあるデータをチェックして、問題があれば修復します。

1 待受画面で▶「⑤便利なツールを使う」▶「⑩microSDカードを使う」 ▶「⑦microSDカードをチェックする」▶「①実行する」を押す

チェックが終了した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- microSDカードの状態によっては、データを修復できない場合があります。

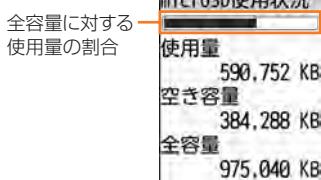
microSDカードの使用状況の確認

microSDカードの全容量や空き容量などを表示します。microSDカードにデータを保存したり、移動／コピーしたりする場合は、空き容量を確認してください。

1 待受画面で▶「⑤便利なツールを使う」▶「⑩microSDカードを使う」 ▶「④microSDカードの内容を見る」を押す

microSDカード画面が表示されます。

2 ○を押す



使用量：使用している容量を示します。

空き容量：空き容量を示します。

全容量：FOMA端末に取り付けている
microSDカードの全容量を示します。

- を押すとmicroSDカード画面に戻ります。

3 microSDカードにデータ を保存

FOMA端末電話帳、メール、スケジュール帳、
ブックマーク、現在地通知先をデータごとに
microSDカードにまとめて保存（バックアップ）
します。

- 保存するデータが複数件でもまとめて1件の
データとして保存されますが、内容は1件ずつ
表示できます。
- 電話帳を保存すると、個人情報も保存されます。
また、ワンタッチダイヤルに登録された電話番
号やメールアドレス、ワンタッチブザーの自動
音声発信の電話番号も保存されますが、保存さ
れた内容は表示できません。
- 添付データを含めたメールサイズが100Kバ
イトを超える場合は、メール本文のみ保存され
ます。また、添付データが複数ある場合は、
100Kバイトを超えた分の添付データは保存さ
れません。

1 待受画面で○▶「[5]便利なツールを 使う」▶「[0]microSDカードを使う」 ▶「[2]microSDカードにデータを保 存する」▶端末暗証番号を入力▶決定 を押す

保存対象の選択画面が表示されます。

2 「[1]電話帳」～「[7]現在地通知先」の うち、選択する項目の番号を押す

項目の□が☑に変わります。

- 決定：項目を選択／解除します。
- ：すべての項目を選択／解除します。

3 ○▶「[1]開始する」を押す

保存した旨のメッセージが表示されます。
決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面
に戻ります。

- 中止するときは保存中に決定を押します。

4 FOMA端末にデータを復 元

microSDカードに保存した、電話帳、メール、ス
ケジュール、ブックマーク、現在地通知先のデ
ータをFOMA端末に復元します。

- 電話帳を「全部上書きする」で復元すると、個
人情報（自局電話番号を除く）、ワンタッチダイ
ヤルに登録された電話番号やメールアドレス、
ワンタッチブザーの自動音声発信の電話番号も
上書きされます。
- F-08F以外のFOMA端末で保存（バックアッ
プ）したブックマークは、異なったフォルダに
復元される場合があります。

1 待受画面で○▶「[5]便利なツールを 使う」▶「[0]microSDカードを使う」 ▶「[3]microSDカードのデータを復 元する」を押す

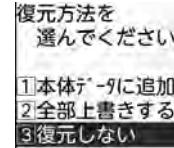
復元する対象の選択画面が表示されます。

2 「[1]電話帳」～「[7]現在地通知先」の いずれかを押す

復元するデータの選択画面が表示されます。

- 「[7]現在地通知先」のときは、フォルダ
を選択▶決定を押します。
- 保存データの内容を表示したいときは、
復元するデータの選択画面で○を押し
ます。

3 復元するデータを選択▶決定を押す

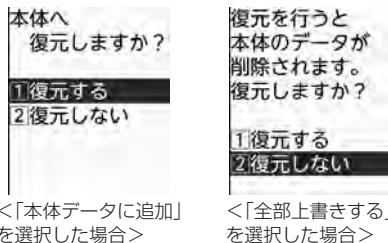


- ①本体データに追加：FOMA端末に保存さ
れているデータはそのままにして、選択
したデータを追加で復元します。

- ②全部上書きする：FOMA端末に保存さ
れているデータをすべて削除してから、選
択したデータを復元します。

③ 復元しない：データを復元しません。

- 4 「①本体データに追加」または「②全部上書きする」▶端末暗証番号を入力
▶決定を押す



- 5 「①復元する」を押す

復元した旨のメッセージが表示されます。
決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 中止するときは復元中に決定を押します。
このとき、中止する前に処理されたデータはFOMA端末に復元されます。

microSDカードにデータを移動／コピー

FOMA端末に保存されている画像や動画／iモーション、メロディ、トルカをmicroSDカードに移動／コピーします。

- FOMA端末外への出力が禁止されているデータ（この端末でファイル制限を「設定する」にしたデータを除く）、ドコモUIMカードのセキュリティ機能が設定されているデータは、microSDカードに移動／コピーできません。
- 「アイテム」「内蔵写真」「背面用内蔵写真」「内蔵ビデオ」「内蔵メロディ」アルバムのデータは移動／コピーできません。
- 移動／コピーすると、パソコンでデータを保存するときの決まりに従ってファイル名が変更されます。→p.347

画像をmicroSDカードに移動／コピー

FOMA端末に保存されている画像をmicroSDカードに移動／コピーします。

- 1 待受画面で▶「③写真・ビデオを撮る・見る」▶「②写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定▶移動またはコピーする画像を選択▶を押す

サブメニューが表示されます。

- 2 「⑦移動する」▶「②microSDへ移動」を押す

移動する写真的選択画面が表示されます。

- コピーする場合：「⑧コピーする」を押す

- 3 「①選択1件」▶「①移動する」または「①コピーする」を押す

写真を移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとに画像一覧に戻ります。アルバム内に画像がなくなったときは写真・画像一覧に戻ります。

- 複数選択して移動／コピーするときは、「②選択複数件」▶「②移動／コピーする画像を選択」▶決定▶「①移動する」または「①コピーする」を押します。選択すると画像に✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。決定を押すと画像の選択／解除が、を押すとすべての画像の選択／解除ができます。
- アルバム内の画像を全件移動／コピーするときは、「③アルバム内全件」▶「①移動する」または「①コピーする」を押します。
- 移動する画像が待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている場合は、「①選択1件」を押すと、利用されていても移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「①移動する」を押します。

お知らせ

- 待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている画像をmicroSDカードに移動すると、設定されていた画像はお買い上げ時の状態に戻ります。

● 動画／iモーションをmicroSDカードに移動／コピー

FOMA端末に保存されている動画／iモーションをmicroSDカードに移動／コピーします。

- 1** 待受画面でメニュー▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[4]ビデオを見る 録音音声を聞く」▶アルバムを選択▶決定▶移動／コピーする動画／iモーションを選択▶メニューを押す
サブメニューが表示されます。

- 2** 「[6]移動する」▶「[2]microSDへ移動」を押す
移動するビデオ／音声の選択画面が表示されます。
■ コピーする場合：「[7]microSDへコピー」を押す

- 3** 「[1]選択1件」▶「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押す
ビデオを移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと動画一覧に戻ります。アルバム内に動画／iモーションがなくなったときはビデオ／音声一覧に戻ります。
- 複数選択して移動／コピーするときは、「[2]選択複数件」▶移動／コピーする動画／iモーションを選択▶決定▶電話帳▶「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押します。

選択すると動画／iモーションに✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。決定を押すと動画／iモーションの選択／解除が、メニューを押すとすべての動画／iモーションの選択／解除ができます。

- アルバム内の動画／iモーションを全件移動するときは、「[3]アルバム内全件」▶「[1]移動する」を、全件コピーするときは、「[3]アルバム内全件」▶「[1]コピーする」を押します。
- 移動する動画／iモーションが着信音を使用されている場合は、「[1]選択1件」を押すと、使用されていても移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「[1]移動する」を押します。

お知らせ

- 着信音に使用されている動画／iモーションをmicroSDカードに移動すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

● メロディをmicroSDカードに移動／コピー

FOMA端末に保存されているメロディをmicroSDカードに移動／コピーします。

- 1** 待受画面でメニュー▶「[*]設定を行う」▶「[#]その他の設定を行う」▶「[5]音を設定する」▶「[6]メロディの一覧を見る」▶フォルダを選択▶決定▶移動／コピーするメロディを選択▶メニュー▶「[5]microSDへ移動」または「[6]microSDへコピー」を押す
移動／コピーするメロディの選択画面が表示されます。

- 2** 「[1]選択1件」▶「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押す
メロディを移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のメロディ一覧に戻ります。フォルダ内にメロディがなくなったときはメロディ一覧に戻ります。
- 複数選択して移動／コピーするときは、「[2]選択複数件」▶移動／コピーするメロディを選択▶決定▶電話帳▶「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押します。選択すると□が✓に変わります。決定を押すとメロディの選択／解除が、メニューを押すとすべてのメロディの選択／解除ができます。

- フォルダ内のメロディを全件移動するときは、「[3]フォルダ内全件」▶「[1]移動する」を、全件コピーするときは、「[3]フォルダ内全件」▶「[1]コピーする」を押します。
- 移動するメロディが着信音や目覚ましに使用されている場合は、「[1]選択1件」を押すと、利用されても移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「[1]移動する」を押します。

お知らせ

- 着信音や目覚ましに使用されているメロディをmicroSDカードに移動すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

トルカをmicroSDカードに移動／コピー

FOMA端末に保存されているトルカをmicroSDカードに移動／コピーします。

- 待受画面で^{メニュー}▶「**⑤便利なツールを使う**」▶「**④トルカを使う**」▶フォルダを選択▶**決定**▶移動／コピーするトルカを選択▶^{メニュー}を押す
サブメニューが表示されます。

② 「**④移動する**」▶「**②microSDへ移動**」を押す

移動するトルカの選択画面が表示されます。

- **コピーする場合**：「**⑤コピーする**」を押す

③ 「**①選択1件**」▶「**①移動する**」または「**①コピーする**」を押す

トルカを移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとフォルダ内のトルカ一覧に戻ります。フォルダ内にトルカがなくなったときは「トルカはありません」のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとトルカ一覧に戻ります。

- フォルダ内のトルカを全件移動するときは、「**②フォルダ内全件**」▶「**①移動する**」を、全件コピーするときは、「**②フォルダ内全件**」▶「**①コピーする**」を押します。



FOMA端末にデータを移動／コピー

microSDカードに保存されている画像や動画／iモーション、メロディ、トルカ、電話帳などのデータをFOMA端末に移動／コピーします。

画像などをFOMA端末に移動／コピー

microSDカードの画像や動画／iモーション、メロディをFOMA端末に移動／コピーします。

- 次のデータは、サイズが大きいため実行できない旨のメッセージが表示され、移動／コピーできません。

- ファイルサイズが100Kバイトを超えるFlash画像やメロディ

- FOMA端末で表示できないサイズの画像

- 待受画面で^{メニュー}▶「**⑤便利なツールを使う**」▶「**④microSDカードを使う**」▶「**④microSDカードの内容を見る**」▶「**①画像・音**」を押す
画像・音の種類の選択画面が表示されます。

② 「**①写真**」～「**⑥メロディ**」のいずれか▶アルバムまたはフォルダを選択▶**決定**を押す

データ一覧が表示されます。

③ 移動／コピーするデータを選択

- ^{メニュー}▶「**④本体へ移動**」または「**⑤本体へコピー**」(画像のときは「**⑥本体へ移動**」または「**⑦本体へコピー**」)を押す

移動／コピーするデータの選択画面が表示されます。

4 「①選択1件」▶「①移動する」または「①コピーする」を押す

データを移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとデータ一覧に戻ります。アルバムまたはフォルダ内にデータがなくなったときは、アルバムまたはフォルダ一覧に戻ります。

- 複数選択して移動／コピーするときは、「②選択複数件」▶電話帳「①移動する／コピーするデータを選択」▶決定▶「①移動する」または「①コピーする」を押します。

選択するとデータに✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。決定を押すとデータの選択／解除が、○を押すとすべてのデータの選択／解除ができます。

- アルバムまたはフォルダ内のデータを全件移動するときは、「③アルバム内全件」または「③フォルダ内全件」▶「①移動する」を、全件コピーするときは、「③アルバム内全件」または「③フォルダ内全件」▶「①コピーする」を押します。

5 電話帳などをFOMA端末にコピー

microSDカードの電話帳、メール、スケジュール、ブックマーク、現在地通知先の個別データをFOMA端末にコピーします。

- コピー可能な個別データのマークの見かけは「microSDカードの電話帳などの表示」操作2をご覧ください。→p.356

1 待受画面でメニュー▶「⑤便利なツールを使う」▶「①microSDカードを使う」▶「④microSDカードの内容を見る」▶「②個人情報データ」を押す

個人情報データの種類の選択画面が表示されます。

2 「①電話帳」～「⑦現在地通知先」のいずれかを押す

データ一覧が表示されます。

- 「⑦現在地通知先」のときは、フォルダを選択してから決定を押します。

3 コピーする個別データを選択▶メニュー▶「②本体へコピー」▶「①コピーする」を押す

データをコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとデータ一覧に戻ります。

4 トル力をFOMA端末に移動／コピー

microSDカードのトル力をFOMA端末に移動／コピーします。

1 待受画面でメニュー▶「⑤便利なツールを使う」▶「①microSDカードを使う」▶「④microSDカードの内容を見る」▶「③トル力」▶「①トルダを選択」▶決定を押す

フォルダ内のトル力一覧が表示されます。

2 移動／コピーするデータを選択▶メニュー▶「③本体へ移動」または「④本体へコピー」を押す

移動／コピーするトル力の選択画面が表示されます。

3 「①選択1件」▶「①移動する」または「①コピーする」を押す

トル力を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとフォルダ内のトル力一覧に戻ります。

- フォルダ内のトル力を全件移動／コピーするときは、「②フォルダ内全件」▶「①移動する」または「①コピーする」を押します。



microSDカードの内容を見る

microSDカードに保存されているデータを表示したり再生したりします。

microSDカードの画像などの表示・再生

画像を表示したり、動画／iモーションやメロディを再生したりします。

- 1 待受画面で▶「[5]便利なツールを使う」▶「[0]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」▶「[1]画像・音」を押す
画像・音一覧が表示されます。

- 2 「[1]写真」～「[6]メロディ」のいずれか▶アルバムまたはフォルダを選択▶決定を押す
データ一覧が表示されます。

- 3 表示または再生するデータを選択▶決定を押す

選択したデータが表示または再生されます。
〔戻る〕または〔決定〕(動画／iモーションのときは〔戻る〕のみ)を押すとデータ一覧に戻ります。

- ・動画／iモーション再生中の操作→p.322
- ・メロディの再生中の操作は「メロディの再生」操作3をご覧ください。→p.339

■ データを添付してiモードメールを作成する場合：添付するデータを選択

- ▶「[1]メールで送る」▶iモードメールを作成する
 - ・iモードメールの作成・送信方法→p.156、p.160
 - ・画像サイズ変更の画面が表示されたときは、「[1]小さくして送る」または「[2]このまま送る」を押します。「小さくして送る」を選択すると、縦横比を保持したまま、横縦（または縦横）のサイズが240×320（ドット）に収まるように変換して添付します。

■ 画像を待受画面に設定する場合：設定する画像を選択▶「[2]画面に貼る」▶「[1]待受画面」または「[2]背面待受画面」▶「[1]設定する」▶決定を押すまたは約5秒後に画像一覧に戻る
選択した画像は、FOMA端末の「データ交換」アルバムにコピーされます。

■ データの情報を表示する場合：情報を確認するデータを選択▶「[2]情報を見る」(画像のときは「[3]情報を見る」)を押す

- ・画像の情報→p.326
- ・動画／iモーションの情報→p.333
- ・メロディの情報→p.339

■ 画像の位置情報を利用する場合：利用する画像を選択▶「[4]位置情報」を押す
・以降の操作は「画像の位置情報の利用」操作2をご覧ください。→p.327

■ データを削除する場合：

- ① 削除するデータを選択▶「[3]削除する」(画像のときは「[5]削除する」)を押す

- ② 「[1]選択1件」を押す

・複数選択して削除するときは、「[2]選択複数件」▶削除するデータを選択▶決定▶電話機を押します。

選択するとデータに✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。決定を押すとデータの選択／解除が、○を押すとすべてのデータの選択／解除ができます。

- ・全件削除するときは、「[3]アルバム内全件」または「[3]フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押します。

- ③ 「[1]削除する」を押す

■ 動画／iモーションをアルバム再生する場合：▶「[8]アルバムを再生」を押す

- ・アルバム再生中の操作→p.336

● microSDカードの電話帳などの表示

電話帳、メール、スケジュール、ブックマーク、現在地通知先を表示します。

- 1 待受画面で \times ▶「[5]便利なツールを使う」▶「[0]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」▶「[2]個人情報データ」を押す
個人情報データ一覧が表示されます。

2 「[1]電話帳」～「[7]現在地通知先」のいずれかを押す

データ一覧が表示されます。

- ・「[7]現在地通知先」のときは、フォルダを選択してから決定を押します。
- ・マークの意味は次のとおりです。
 : 電話帳保存データ／個別データ
 : メール保存データ／個別データ
 : スケジュール保存データ／個別データ
 : ブックマーク保存データ／個別データ
 : 現在地通知先保存データ／個別データ

3 データを選択▶決定を押す

個別データの一覧が表示されます。

- ・個別データを選択した場合は、詳細が表示されます。操作4は不要です。

- **データを削除する場合**：削除するデータを選択 \times ▶「[1]削除する」▶「[1]選択1件」▶「[1]削除する」を押す
 • 全件削除するときは、「[2]フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶決定▶「[1]削除する」を押します。

4 表示する個別データを選択▶決定を押す

- 詳細が表示されます。「戻る」または決定（メールのときは戻るのみ）を押すと、各データの一覧に戻ります。
 - ・電話帳の詳細表示→p.91
 - ・メールの表示→p.174、p.179
 - ・現在地通知先の内容→p.316
 - ・スケジュールの表示→p.385
 - ・URLの表示画面で、 \times ▶「[1]URLをコピー」を押すと表示しているURLをコピーできます。

- メールの内容を表示するときの大きさを変更する場合：メール表示画面で \times ▶「[1]表示サイズを変更」▶「[1]大きく表示」～「[3]小さく表示」のいずれかを押す

- メールアドレスを電話帳に登録する場合：メール表示画面で \times ▶「[2]登録する」▶「[1]電話帳新規登録」または「[2]電話帳追加登録」を押す
 - ・電話帳の登録方法→p.85

- メールの添付データを表示または再生する場合：メール表示画面でデータのファイル名を選択▶決定を押す
 - ・画像が表示されているときに操作すると、非表示になります。

- メールの添付データの題名やファイル名を確認する場合：メール表示画面で \times ▶「[3]添付データを操作」▶「[2]題名を確認」（その他のデータのときは「[1]ファイル名を確認」）を押す

- メール本文に貼り付けられたメロディを文字として表示する場合：メール表示画面で \times ▶「[3]添付データを操作」▶「[3]データ表示あり」を押す
 - ・本文の文字が誤ってMFI形式のメロディとして認識された場合に操作します。データ表示されたメロディの先頭行で決定を押すと、ファイル名の表示に戻ります。

● microSDカードのトルカの表示

トルカを表示します。

- 1 待受画面で \times ▶「[5]便利なツールを使う」▶「[0]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」▶「[3]トルカ」▶フォルダを選択▶決定を押す

フォルダ内のトルカ一覧が表示されます。

2 トルカを選択▶決定を押す

トルカが表示されます。

- **トルカを添付して i モードメールを作成する場合**：添付するトルカを選択 \times ▶「[1]メールで送る」▶ i モードメールを作成する
 - i モードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

■ トル力を削除する場合：

- ① 削除するトル力を選択▶「[2]削除する」を押す
- ② 「[1]選択1件」を押す
 - ・全件削除するときは、「[2]フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押します。
- ③ 「[1]削除する」を押す

i microSDカードの i アプリのデータの表示

i アプリの詳細情報を表示します。

- 1 待受画面で ▶「[5]便利なツールを使う」▶「[0]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」▶「[4] i アプリのデータ」を押す
データ一覧が表示されます。
- 2 表示するデータを選択▶決定を押す
詳細情報が表示されます。(戻る)または決定
を押すとデータ一覧に戻ります。
 - ・詳細情報には、利用の可否、利用できない理由、プロバイダ（特定のプロバイダが提供する複数の i アプリから利用できる場合）、ソフト（データを利用する i アプリがFOMA端末に保存されている場合）の各項目が表示されます。データによっては表示されない項目があります。
 - ・利用できない理由の意味は次のとおりです。
 - ソフト動作制限あり：データを利用する i アプリが存在しません。該当する i アプリをもう一度ダウンロードすることで利用できることがあります。ただし、「ドコモUIMカード動作制限」「機種制限」「シリーズ制限」のいずれかが「あり」と表示されているときは、i アプリをダウンロードしても利用できないことがあります。
 - ドコモUIMカード動作制限あり：データは他のドコモUIMカードで利用されている可能性があります。
 - 機種制限あり：データは他の機種によって利用されている可能性があります。
 - シリーズ制限あり：データはF-08F以外で利用されている可能性があります。

■ データを削除する場合：削除するデータを選択▶「[1]選択1件を削除」▶「[1]削除する」を押す

- ・全件削除するときは、「[2]全件を削除」▶端末暗証番号を入力▶決定▶「[1]削除する」を押します。

microSDカードのその他のデータの表示

その他には、本FOMA端末に対応していないデータが保存されます。

- 1 待受画面で ▶「[5]便利なツールを使う」▶「[0]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」▶「[5]その他」▶フォルダを選択▶決定を押す
データ一覧が表示されます。
 - 2 表示するデータを選択▶「[1]情報を見る」を押す
詳細情報が表示されます。(戻る)または決定
を押すとデータ一覧に戻ります。
 - ・項目と説明については、「画像の情報の表示」の表をご覧ください。→p.326
 - その他で表示される項目
拡張子：ファイルの拡張子
- データを削除する場合：
- ① 削除するデータを選択▶「[2]削除する」を押す
 - ② 「[1]選択1件」を押す
 - ・複数選択して削除するときは、「[2]選択複数件」▶削除するデータを選択▶決定▶電話帳を押します。
選択すると□が☑に変わります。
決定を押すとデータの選択／解除が、
□を押すとすべてのデータの選択／解除ができます。
 - ・全件削除するときは、「[3]フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押します。
 - ③ 「[1]削除する」を押す

microSDカードのアルバム／フォルダ利用

アルバムやフォルダを追加して、データの整理などに利用します。

microSDカードのアルバム／フォルダ作成

microSDカードにアルバムやフォルダを追加します。

- ・画像・音の「写真」「その他の画像」「デコメ絵文字」「ビデオ」「その他のビデオ」にアルバムが、画像・音の「メロディ」、個人情報データの「現在地通知先」、「トルカ」、「その他」にフォルダが追加できます。ただし、一度もデータを保存したことがない場合には追加できません。
- ・「写真」アルバムには最大900個、「ビデオ」アルバムには最大4095個、それ以外にはデータの種類ごとに最大1000個作成できます。

1 待受画面でメニュー▶「⑤便利なツールを使う」▶「①microSDカードを使う」▶「④microSDカードの内容を見る」を押す

microSDカード画面が表示されます。

2 「①画像・音」▶「①写真」～「⑥メロディ」のいずれかを押す

アルバムまたはフォルダー一覧が表示されます。

■「現在地通知先」にフォルダを追加する
場合：「②個人情報データ」▶「⑦現在地通知先」を押す

■「トルカ」にフォルダを追加する場合：
「③トルカ」を押す

■「その他」にフォルダを追加する場合：
「⑤その他」を押す

3 メニュー▶「①アルバムを追加」または「①フォルダを追加」▶アルバムまたはフォルダ名を入力する

アルバム名またはフォルダ名の入力画面が表示されます。

- ・全角31文字、半角63文字以内で入力します。

■ アルバム名またはフォルダ名を変更する
場合：名称を変更するアルバムまたはフォルダを選択▶メニュー▶「③アルバム名変更」または「③フォルダ名変更」▶アルバムまたはフォルダ名を変更する

4 決定を押す

アルバムまたはフォルダを追加した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとアルバムまたはフォルダー一覧に戻ります。

microSDカードのアルバム／フォルダ削除

microSDカードのアルバムやフォルダを削除します。

1 待受画面でメニュー▶「⑤便利なツールを使う」▶「①microSDカードを使う」▶「④microSDカードの内容を見る」を押す

microSDカード画面が表示されます。

2 「①画像・音」▶「①写真」～「⑥メロディ」のいずれかを押す

アルバムまたはフォルダー一覧が表示されます。

■「現在地通知先」のフォルダを削除する
場合：「②個人情報データ」▶「⑦現在地通知先」を押す

■「トルカ」のフォルダを削除する場合：
「③トルカ」を押す

■「その他」のフォルダを削除する場合：
「⑤その他」を押す

3 削除するアルバムまたはフォルダを選択▶「②アルバムを削除」または「②フォルダを削除」を押す

アルバムまたはフォルダを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「①削除する」を押す

アルバムまたはフォルダを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとアルバムまたはフォルダー一覧に戻ります。

- ・アルバムまたはフォルダ内のデータと一緒にアルバムまたはフォルダを削除する場合は、端末暗証番号を入力▶決定▶「①削除する」を押します。

microSDカードのアルバム／フォルダへの移動／コピー

画像などのデータをmicroSDカードのアルバムやフォルダに移動します

〈例〉画像を移動／コピーする

- 1 待受画面で▶「[5]便利なツールを使う」▶「[0]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」を押す

microSDカード画面が表示されます。

- 2 「[1]画像・音」▶「[1]写真」～「[3]デコメ絵文字」のいずれか▶アルバムを選択▶決定▶移動／コピーする画像を選択▶メニュー▶「[8]アルバムへ移動」または「[9]アルバムへコピー」を押す
移動／コピーするデータの選択画面が表示されます。

■ 動画を移動／コピーする場合：「[1]画像・音」▶「[4]ビデオ」または「[5]その他のビデオ」▶アルバムを選択▶決定▶移動／コピーする動画を選択▶メニュー▶「[6]アルバムへ移動」または「[7]アルバムへコピー」を押す

■ メロディを移動／コピーする場合：「[1]画像・音」▶「[6]メロディ」▶フォルダを選択▶決定▶移動／コピーするメロディを選択▶メニュー▶「[6]フォルダへ移動」または「[7]フォルダへコピー」を押す

■ 現在地通知先を移動／コピーする場合：「[2]個人情報データ」▶「[7]現在地通知先」▶フォルダを選択▶決定▶移動／コピーする現在地通知先を選択▶メニュー▶「[3]フォルダへ移動」または「[4]フォルダへコピー」を押す

■ トルカを移動／コピーする場合：「[3]トルカ」▶フォルダを選択▶決定▶移動／コピーするトルカを選択▶メニュー▶「[5]フォルダへ移動」または「[6]フォルダへコピー」を押す

■ その他のデータを移動／コピーする場合：「[5]その他」▶フォルダを選択▶決定▶移動／コピーするデータを選択▶メニュー▶「[3]フォルダへ移動」または「[4]フォルダへコピー」を押す

- 3 「[1]選択1件」または「[3]アルバム内全件」（メロディ、その他のときは「[3]フォルダ内全件」、現在地通知先、トルカのときは「[2]フォルダ内全件」）を押す

移動先またはコピー先の選択画面が表示されます。

- 複数選択して移動／コピーするときは、「[2]選択複数件」▶移動／コピーするデータを選択▶決定▶電話帳を押します。

選択するとデータに✓が表示されます。リスト表示の場合は□が✓に変わります。決定を押すとデータの選択／解除が、メニューを押すとすべてのデータの選択／解除ができます。ただし、現在地通知先、トルカでは複数選択して移動／コピーできません。

- 4 移動先またはコピー先のアルバムを選択▶決定▶「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押す

写真を移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと画像一覧に戻ります。アルバム内に画像がなくなったときはアルバム一覧に戻ります。



パソコンでmicroSDカードのデータを操作

モードを変更して、FOMA端末内のmicroSDカードのデータをパソコンで操作します。

〈microSDモード設定〉

- FOMA端末とパソコンを接続するには、FOMA充電機能付USB接続ケーブル O2（別売）が必要です。
- Windows Vista、Windows 7、Windows 8／8.1に対応しています。

1 待受画面でメニュー▶「**⑤便利なツールを使う**」▶「**⑥microSDカードを使う**」▶「**⑧microSDカードをパソコンで操作する**」を押す
パソコンで何をするかの選択画面が表示されます。

2 「**②microSDカードの操作**」を押す
パソコンでmicroSDカードのデータが操作できる旨のメッセージが表示されます。
決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

■ パケット通信や64Kデータ通信、データ転送をする場合：「**①データ通信**」を押す

3 FOMA端末とパソコンを接続する

待受画面にマークが表示されます。

microSDモード中のマークについては「表示されるマーク」**⑯**をご覧ください。→ p.24

お知らせ

- microSDモード中は、ランプが緑色で点滅します。
- USBケーブルを無理に引き抜こうとすると故障の原因となります。また、データ転送中にUSBケーブルを外すと、誤動作やデータ消失の原因となります。
- microSDモード中にパソコンからUSBケーブルを取り外すときは、パソコンの画面右下のタスクトレイの「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」または「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックして、「FOMA F08Fの取り出し」、「USB大容量記憶装置-ドライブを安全に取り外します」、または「USB大容量記憶装置デバイス-ドライブを安全に取り外します」をクリックし、安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されることを確認してください。

• microSDカードにデータを保存するときは、フォルダ構成（→p.347）に記載されたファイル形式、ファイル名で決められたフォルダに保存してください。フォルダが作成されていない場合は、フォルダ名の規則に従って作成してください。保存先フォルダを間違えたり、フォルダ名を変更したり、異なるファイル形式のデータを保存したりすると、FOMA端末では認識できません。

• microSDカードにデータを保存するときは、FOMA FシリーズSDユーティリティをご利用になることをおすすめします。利用するとファイル名が自動的に変換され、正しいフォルダに保存されます。

※ FOMA FシリーズSDユーティリティについて
は、パソコンから次のホームページをご覧ください。

FMWORLD (<http://www.fmworld.net/>)
→携帯電話→データリンクソフト

- microSDカードに保存したデータをFOMA端末で利用するには、FOMA端末で情報更新をする必要があります。→p.349
- フォルダやファイルの操作方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。



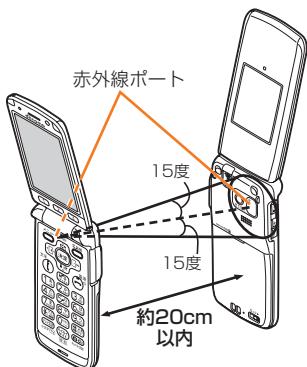
赤外線通信について

赤外線通信機能が搭載された他のFOMA端末や携帯電話、パソコンなどとデータの送受信ができます。また、赤外線通信に対応したiアプリを利用することもできます。

• 赤外線通信中はディスプレイ上部に➡➡が表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。

●赤外線通信を行うには

赤外線通信の通信距離は約20cm以内、赤外線放射角度は中心から15度以内です。また、データの送受信が終わるまで、FOMA端末は相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。



お知らせ

- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信が正常にできない場合があります。

●赤外線通信を使ってデータを送信

データを1件ずつ送信する方法と、データの種類ごとにまとめて送信する方法が利用できます。〈赤外線送信〉

●赤外線通信で個人情報を送信

名前やFOMA端末の電話番号（自局電話番号）、メールアドレスを相手の端末に送信します。

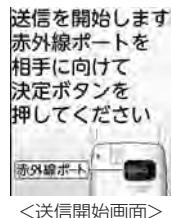
1 相手のFOMA端末を受信待機状態にする

2 待受画面でメニュー▶「①自分の電話番号を見る」を押す

個人情報（基本）画面が表示されます。

- メールアドレスの自動取得の確認画面が表示された場合→p.54

3 メニューを押す



<送信開始画面>

- 赤外線ポートを相手側の端末に向けてから次の操作をしてください。

4 決定を押す

赤外線送信が開始されます。データの送信が完了すると、通信完了音が鳴り、通信が終了した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつと個人情報（基本）画面に戻ります。

- 中止するときは送信中に**決定**を押します。

●赤外線1件送信

赤外線通信でデータを1件送信します。

- 次のデータを送信できます。
電話帳、ブックマーク、写真、トルカ

〈例〉FOMA端末電話帳の1件の電話帳をFOMA端末に送信する

1 相手のFOMA端末を受信待機状態にする

2 待受画面でメニュー▶電話帳▶電話帳を検索する

- 検索方法→p.88

3 送信する電話帳を選択▶メニュー▶「①赤外線で送信」を押す

送信開始画面が表示されます。

- 赤外線ポートを相手側の端末に向けてから次の操作を行ってください。

4 決定を押す

赤外線送信が開始されます。データの送信が完了すると、通信完了音が鳴り、通信が終了した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつとFOMA端末電話帳の検索結果一覧に戻ります。

- 中止するときは送信中に**決定**を押します。

赤外線全件送信

データの種類ごとにデータをまとめて赤外線送信します。

- ・次のデータを送信できます。
電話帳※、ブックマーク、受信／送信／未送信メール、スケジュール
※ 個人情報も送信されます。
- ・送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力します。あらかじめ数字4桁の認証パスワードを決めておいてください。
- ・受信側でデータの並び順が変わることがあります。

1 相手のFOMA端末を受信待機状態にする

2 待受画面で^{メニュー}▶「[5]便利なツールを使う」▶「[7]赤外線を使う」▶「[3]赤外線で全件送信する」を押す

全件送信の対象の選択画面が表示されます。

3 「[1]電話帳」～「[6]ブックマーク」のいずれかを押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

4 端末暗証番号を▶決定▶認証パスワードを▶決定を押す

送信開始画面が表示されます。

- ・赤外線ポートを相手側の端末に向けてから次の操作を行ってください。

5 決定を押す

赤外線送信が開始されます。データの送信が完了すると、通信完了音が鳴り、通信が終了した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつと全件送信の対象の選択画面に戻ります。

- ・中止するときは送信中に決定を押します。

お知らせ

- ・FOMA端末電話帳の詳細画面、ドコモUIMカード電話帳の電話帳一覧や詳細画面、ブックマーク一覧、画像一覧、フォルダ内のトルカ一覧から1件送信する場合は、▶「赤外線で送信」を選択▶決定を押します。

- ・赤外線で送信するときに受信先の端末が受信待機状態になっていたいなかったり、自分の端末と相手の赤外線ポートが正しく向き合っていないかったりすると、「接続相手が見つかりません。もう一度送信しますか?」と表示されます。「[1]送信する」を押すと、もう一度送信します。相手側の端末が受信待機状態になっていることを確認してから操作してください。
- ・FOMA端末外への出力が禁止されているデータは送信できません。ただし、この端末でファイル制限を「設定する」にしたデータや「データ交換」アルバムの画像は除きます。
- ・個人情報は、名前、フリガナ、1つ目の電話番号、1つ目のメールアドレスのみが送信されます。
- ・写真の送信時、全角で9文字、半角で18文字を超えた題名の文字は削除されます。
- ・トルカの送信時、送信するトルカの設定や、相手の端末によっては送信できない場合があります。
- ・メールの送信時、メール本文中に貼り付けされた、iアプリを連携起動できるリンク項目は削除されます。また、受信側の端末によっては、題名をすべて受信できない場合があります。
- ・スケジュールの送信時、誕生日やワンセグの視聴予約、iスケジュールは送信できません。
- ・ブックマークの全件送信時、相手の端末によってはフォルダ分けの設定が反映されない場合があります。
- ・絵文字を入力したデータをiモード端末以外に送信すると、正しく表示されない場合があります。

赤外線通信を使ってデータを受信

データを1件ずつ受信する方法と、データの種類ごとにまとめて受信する方法が利用できます。〈赤外線受信〉

- 受信できるデータの種類と保存先は次のとおりです。

データの種類	保存場所
電話帳／個人情報	FOMA端末電話帳 <ul style="list-style-type: none"> 1件受信の場合は、最も小さい空きメモリ番号（000～009以外）に保存されます。 全件受信の場合は個人情報（自局電話番号を除く）も受信します。
ブックマーク	ブックマーク一覧 <ul style="list-style-type: none"> 1件受信の場合は先頭フォルダに保存されます。 全件受信の場合はフォルダごと上書き保存されますが、一部フォルダ内のブックマークは、先頭フォルダに保存される場合があります。
受信／送信／未送信メール	受信／送信／未送信メール <ul style="list-style-type: none"> 全件受信した場合、相手の端末によってはメール連動型 i アプリ用のフォルダに保存されることがあります。保存されたメールを確認するには、メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択▶[6]「[6]一覧を表示」を押します。
写真	写真・画像一覧の「データ交換」アルバム
ビデオ	ビデオ・音声一覧の「データ交換」アルバム
メロディ	メロディ一覧の「データ交換」フォルダ
スケジュール	スケジュール帳
トルカ	トルカ一覧の「トルカフォルダ」

- メールを受信すると、添付データを含めたメールサイズが100KBイトを超える場合は、メール本文のみ受信できます。また、添付データが複数ある場合は、100KBイトを超えた分の添付データは受信できません。

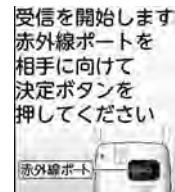
赤外線1件受信

赤外線通信でデータを1件受信します。

- 次のデータを受信できます。ただし、FOMA端末で対応していない形式のデータは受信できません。

個人情報（電話帳として保存されます）、電話帳、ブックマーク、受信／送信／未送信メール、写真、ビデオ、メロディ、スケジュール、トルカ

- 1 待受画面で▶[5]「便利なツールを使う」▶[7]「赤外線を使う」▶[1]「赤外線で受信する」を押す



<受信開始画面>

- 赤外線ポートを相手側の端末に向けてから次の操作をしてください。

- 2 [決定]を押す

受信待機状態になります。

- 3 相手側からデータを1件送信する

赤外線受信が開始されます。データの受信が完了すると、通信完了音が鳴り、通信が終了した旨のメッセージが表示されます。
・中止するときは受信中に[決定]を押します。

- 4 [決定]または約5秒後▶[1]「保存する」を押す

保存した旨のメッセージが表示されます。
[決定]を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

赤外線全件受信

データの種類ごとにデータをまとめて赤外線受信します。

- 全件受信すると、受信側で保存していたデータ（シークレット属性を設定した電話帳やスケジュールの予定、保護されたメールなどを含む）はすべて消去され、受信したデータのみ保存されますのでご注意ください。

- データ管理
- 次のデータを受信できます。ただし、FOMA端末で対応していない形式のデータは受信できません。
 - 電話帳※、ブックマーク、受信／送信／未送信メール、スケジュール
 - ※ 個人情報（自局電話番号を除く）が送信側の設定内容で上書きされます。また、ワンタッチダイヤルの登録やワンタッチブザーの自動音声発信先が解除されます。送信側がF-08F、F-08C、F-09B、F-10A、F-07A、F884iES、F884iで、これらの機能を設定している場合は、送信側の設定内容で上書きされます。
 - 送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力します。あらかじめ数字4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 待受画面でメニュー▶「[5]便利なツールを使う」▶「[7]赤外線を使う」▶「[2]赤外線で全件受信する」▶端末暗証番号を入力▶決定▶認証パスワードを入力▶決定を押す

受信開始画面が表示されます。

- 赤外線ポートを相手側の端末に向けてから次の操作を行ってください。

2 決定を押す

受信待機状態になります。

3 相手側からデータを全件送信する

赤外線受信が開始されます。データの受信が完了すると、通信完了音が鳴り、通信が終了した旨のメッセージが表示されます。

- 中止するときは受信中に決定を押します。

4 決定を押すまたは約5秒後に全件書き換えて保存するかの確認画面が表示される

- 「保存する」を押すと、受信側で保存していたデータを消去し、受信したデータのみ保存します。

5 「①保存する」を押す

保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 赤外線で受信するときに相手の端末からデータが送信されていなかったり、自分の端末と相手の赤外線ポートが正しく向き合っていないかったりすると、「接続相手が見つかりません。もう一度受信しますか?」と表示されます。「①受信する」を押すと、もう一度受信します。相手側の端末から、データが送信されていることを確認してから操作してください。
- FOMA端末に保存できないデータを受信したときは、受信した旨のメッセージが表示されますが、データは破棄されます。
- 相手の機種や状態によっては、相手端末で設定していたフォルダ分けが、本端末に反映されない場合があります。

ボイスレコーダで音声を録音

音声を録音して、FOMA端末やmicroSDカードに保存したり、iモードメールに添付して送信したりします。〈ボイスレコーダ〉

- 録音した音声は、映像のない動画として保存されます。
- 動画の保存形式、ファイル名について→p.252
- 保存できる件数は、本体に最大100件、microSDカードに最大9999件です。
- 音声はマイクから録音されます。周囲の雑音が少ないできるだけ静かな所で録音してください。

1 待受画面でメニュー▶「[5]便利なツールを使う」▶「[6]ボイスレコーダを使う」を押す

音声録音画面が表示されます。
ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。



現時点での録音（保存）
できる残りの最大録音時間の目安が表示
されます。

- 「録音した音声」アルバムに保存されている音声を聞くことができます。
microSDカードを取り付けているときは、 「①本体の音声」または「②microSDの音声」を押すと、「録音した音声」アルバムまたはmicroSDカードに保存されている音声を聞くことができます。→p.331、p.355

2 決定を押す

録音確認音が鳴り録音が開始され、ランプが赤色で約5秒間隔で点滅します。

音声録音画面下部には、録音終了までの目安が表示されます。

- FOMA端末を閉じても録音は継続されます（開閉ロックが起動した場合を除く）。
- 録音終了までの時間の目安が00:00:00になると、録音が自動的に終了して操作3の画面が表示されます。

■ 一時停止する場合：録音中に を押す

- もう一度 を押すと録音を再開します。
- を押すたびに確認音が鳴ります。
- 録音休止中はランプが青色で点灯します。

3 決定を押す

終了確認音が鳴り、録音が終了して操作の選択画面が表示されます。

- 録音サイズ（容量）が「microSD・無制限」のときはすぐに保存され、音声を保存した旨のメッセージが表示されます。
決定を押すか、約5秒たつと音声録音画面に戻ります。
- ：録音した音声を再生します。

4 「①保存する」を押す

音声を保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと音声録音画面に戻ります。

- microSDカードを取り付けているときは、「①microSDに保存」または「②本体に保存」を押します。
- 「①保存する」または「②本体に保存」を押したときは、ビデオ・音声一覧の「録音した音声」アルバムに保存されます。→p.331
- 「①microSDに保存」を押したときは、ビデオ・音声一覧の「microSDのビデオ」アルバムの「⑤その他のビデオ」に保存されます。→p.331

■ iモードメールで送る場合：「②メール

で送る」を押す

音声を保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメール作成画面が表示されます。

- microSDカードを取り付けているときは、「③メールで送る」を押します。
- iモードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

お知らせ

- 録音サイズ（容量）が「microSD・無制限」の場合でも、一度に録音できる時間は約720分までです。
- 録音中にボタン操作を行うと、ボタン確認音が録音される場合があります。
- 音声の保存領域の空きが足りないときはや最大保存件数を超えるときは、不要なビデオを削除するかどうかの確認画面が表示されます。録音する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のデータを削除してください。
- 録音中に録音終了までの時間表示の更新が遅くなる場合があります。
- 録音中に着信があったり、目覚ましや予定の設定時刻になったりした場合、その時点で録音が中断され、着信やアラームの画面が表示されます。通話やアラームが終了すると、録音した音声の確認画面が表示されます。録音サイズ（容量）が「microSD・無制限」のときは音声を保存した旨のメッセージが表示され、**決定**を押すか、約5秒たつと音声録音画面に戻ります。録音した音声の最後にアラーム音が記録されることがあります。

② 音声録音サイズ（容量）の設定

録音する音声のファイルサイズを設定します。

1 音声録音画面でメニュー ➔ 「①録音サイズを選ぶ」を押す

サイズ・容量の選択画面が表示されます。

項目の意味は次のとおりです。

- ① メール添付・小：ファイルサイズを500Kバイトに制限します。2Mバイト対応機種以外のiモード端末に送信するときに設定します。
- ② メール添付・大：ファイルサイズを2Mバイトに制限します。
- ③ microSD・無制限：ファイルサイズを制限しません。microSDカードを取り付けていない場合は、microSDカード挿入後の設定をうながす旨のメッセージが表示されます。

2 「①メール添付・小」～「③microSD・無制限」のいずれかを押す

録音サイズを設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと音声録音画面に戻ります。

③ 音声録音の残り時間の確認

音声を録音できる残りの録音時間を確認します。

1 音声録音画面でメニュー ➔ 「②残り時間を確認」を押す

音声の残り録音時間が確認できます。

- microSDカードと本体を切り替える場合：を押す
 - 録音サイズ（容量）の設定が「microSD・無制限」のときは、microSDカードの「無制限」のみ確認できます。

2 決定を押す

音声録音画面に戻ります。